

平成 2 9 年 度 版

山 梨 県 林 業 統 計 書

山 梨 県 森 林 環 境 部

利用される方々へ

- 1 この統計は、平成28年度中の事業実績と平成29年3月31日現在の現況を収録、表示することを原則としています。また、例外については、表ごとに表示しています。
- 2 統計資料は、各課からの資料をもとに編集していますが、国有林については、関東森林管理局山梨森林管理事務所の資料により編集しています。
- 3 統計資料の数値は原則、「 グラフで見る山梨の森林・林業」を過去10カ年、「 森林・林業統計表」を過去5カ年で記載しています。なお、例外については各表ごとに表示しています。
- 4 単位は、原則として面積はヘクタール(ha)、立木材積、素材材積、石材は立方メートル(m^3)、重量はトン(t)、薪は束、金額は円としています。
- 5 数字は単位未満は四捨五入することを原則としましたが、合計数字と内訳数字とが一致しない場合もあります。
- 6 表中の符号の用法は次のとおりです。
 - 「0」.....単位に満たないもの
 - 「-」.....該当数字なし
 - 「...」.....事実がわからない
 - 「×」.....個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計を公表しないもの
- 7 用語の解説
 - 恩賜県有財産：
明治44年3月11日に御下賜された御料地を主体に恩賜県有財産特別会計で管理経営している県有林等をいう。
 - 官行造林地：
公共団体所有の荒廃地に、昭和36年までに国が実施した分収造林地
 - 点生木：
被災や収穫により、部分的に残った立木。複層林の上木樹冠占有率が30%未満の場合には、下層木の一斉林と見なし、上木を点生木扱いとしている。
 - 不要存置県有林野：
恩賜県有財産存廃区分調査内規に基づき、経営対象森林（要存置林野）に区分されなかったもので、飛び地や狭小地が多い。その後、地元売り払ったり、見直しにより要存置林野に編入されたものは除かれる。
 - 無立木地：
立木のない林地及び樹冠占有率30%未満の林分であって、伐採跡地と未立木地に区分する。
 - 国有林野の地域別の森林計画書：
森林管理局長が、その管理経営する国有林につき全国森林計画に即し、森林計画区別に5年ごとに10年を一期として作成する計画

目 次

グラフで見る山梨の森林・林業

| | | |
|---|--------------------|----|
| 1 | 森林資源の現状 | 2 |
| 2 | 木材需給量と材価 | 5 |
| 3 | 主な特用林産物の生産量（指数）の推移 | 10 |
| 4 | 林業生産活動の動向 | 11 |
| 5 | 森林・林業の役割 | 15 |

森林・林業統計表

森林の現況

| | | |
|----|------------------|----|
| 1 | 管轄区域と管理面積 | 20 |
| | (1) 県有林・民有林 | |
| | (2) 国 有 林 | |
| 2 | 行政区画別森林面積 | 21 |
| 3 | 林種別・所管別森林面積 | 22 |
| 4 | 行政区画別森林蓄積 | 24 |
| 5 | 林種別・所管別森林蓄積 | 26 |
| 6 | 樹種別面積・蓄積 | 27 |
| | (附表) 地域森林計画樹立の状況 | |
| | (附表) 樹種別伐期齢 | |
| 7 | 保安林面積 | 29 |
| 8 | 保安林整備事業 | 30 |
| | (1) 保安林改良事業 | |
| | (2) 保安林保育事業 | |
| 9 | 県有林貸付地種類別面積 | 32 |
| 10 | 国・県有林の部分林 | 33 |

造林

| | | |
|----|--------------------------|----|
| 11 | 苗畑面積 | 36 |
| 12 | 種苗生産 | 37 |
| 13 | 山行苗木需給状況 | 38 |
| | (1) 県有林・民有林需給 | |
| | (2) 国有林需給 | |
| 15 | 造林実行面積 | 42 |
| | (1) 育成単層林整備 | |
| | (2) 育成複層林整備 | |
| | (附表) 平成28年度国有林・県有林造林種別内訳 | |
| 16 | 苗木価格 | 45 |
| 17 | 採種園設定状況 | 45 |
| 18 | 精英樹選出状況 | 46 |

収穫

| | | |
|----|--------------------|----|
| 19 | 国・県・民有林別、針・広別伐採量 | 48 |
| 20 | 成長量・標準年伐量 | 48 |
| 21 | 県有林主・間伐別立木処分量 | 50 |
| | (附表) 平成28年度の事務所別内訳 | |
| 22 | 県有林主産物契約方法別処分量 | 52 |

| | |
|-------------------------|----|
| 23 県有林主産物用途別処分量 | 53 |
| 24 県有林副産物処分量 | 54 |
| 木材需給と木材産業 | |
| 25 県内木材価格の推移 | 56 |
| 26 用材（原木）需給の状況 | 57 |
| 27 製材 | 58 |
| (1)製材工場数・動力の出力数及び従業者数 | |
| (2)製材用素材の入荷量 | |
| (3)国産材・外材別の工場数及び原木入荷量 | |
| (4)製材品の用途別出荷量 | |
| 28 チップ | 60 |
| (1)木材チップ工場数及び従業者数 | |
| (2)原材料入手区分別木材チップ生産量 | |
| 特用林産 | |
| 31 管内別薪生産量 | 62 |
| 32 管内別木炭生産量 | 63 |
| 34 特用林産物生産量 | 63 |
| 35 管内別しいたけ生産量 | 64 |
| (1)生しいたけ | |
| (2)乾しいたけ | |
| 林道 | |
| 36 県営林道の現況 | 66 |
| 37 県営林道 5 ヶ年実績 | 66 |
| 38 補助林道の現況 | 67 |
| 39 補助林道 5 ヶ年実績 | 67 |
| 治山 | |
| 40 治山事業の現況 | 70 |
| 41 民有林直轄治山事業（山梨森林管理事務所） | 76 |
| 林野被害 | |
| 42 林野被害 | 78 |
| 43 森林保険契約及び損害てん補状況 | 80 |
| 森林組合及び林業金融 | |
| 44 森林組合の状況 | 82 |
| 46 日本政策金融公庫資金借入状況 | 84 |
| 47 林業関係資金貸付状況 | 85 |
| (1)林業・木材産業改善資金貸付状況 | |
| (2)木材産業高度化推進資金貸付状況 | |
| 普及 | |
| 48 林業普及指導員配置状況 | 88 |
| 49 林業普及指導の協力員・団体の状況 | 88 |
| 50 林業機械器具の現況 | 89 |

試験研究及び研修

| | | |
|----|------------------------|----|
| 51 | 平成28年度試験研究実績表 | 92 |
| 52 | 平成28年度森林総合研究所及び部内研修実績表 | 96 |
| | (1)基礎研修 | |
| | (2)専門研修 | |
| | (3)技能者養成研修 | |
| | (4)森の教室 | |
| | (5)植物園研修 | |

林業・木材産業構造改革

| | | |
|----|---------------------------|-----|
| 53 | 林業・木材産業構造改革事業実績 | 100 |
| | (1)林業構造改善事業等市町村別実績 | |
| | (2)平成28年度林業・木材産業構造改革事業等実績 | |

環境緑化及び森林の保健・文化・教育的利用

| | | |
|----|-----------------|-----|
| 54 | 緑の募金 | 104 |
| | (1)「緑の募金」実績額の推移 | |
| | (2)「緑の募金」の主な用途 | |
| 55 | 緑化樹生産 | 105 |
| | (1)公共用緑化樹養成数 | |
| | (2)施設別緑化樹配付状況 | |
| 56 | 緑の少年隊 | 106 |
| 57 | 森林公園 | 107 |
| | (1)県民の森 | |
| | (2)武田の杜 | |
| | (3)金川の森 | |
| 58 | 森林文化の森 | 108 |

林地開発許可等の現況

| | | |
|----|------------------|-----|
| 59 | 林地開発許可状況 | 110 |
| 60 | 採石、山・陸砂利、土採取認可状況 | 110 |
| 61 | 土砂の埋立て等許可等の状況 | 111 |
| 62 | ゴルフ場の現況 | 112 |

恩賜県有財産

| | | |
|----|-----------------|-----|
| 63 | 県有林の地籍移動 | 114 |
| | (附表)平成28年度地籍移動表 | |
| 64 | 県有林以外の土地及び建物一覧表 | 115 |
| 65 | 境界保全管理事業実績 | 116 |

林政

| | | |
|----|---------------|-----|
| 66 | 林政関係予算及び決算 | 118 |
| | (1)一般会計 | |
| | (2)林業改善資金特別会計 | |
| | (3)恩賜県有財産特別会計 | |
| 67 | 恩賜林の交付金交付状況 | 124 |
| 68 | 森林環境行政組織図 | 125 |
| 69 | 森林環境行政職員数 | 126 |

| | |
|-------------------------------|-----|
| 林業公社 | |
| 70 造林実行面積 | 128 |
| 71 保育事業実績 | 128 |
| その他 | |
| 72 自然公園 | 130 |
| 73 名勝および天然記念物 | 134 |
| (1)文化財保護法による指定 | |
| (2)山梨県文化財保護条例による指定 | |
| 74 山梨県自然環境保全条例による自然環境保全地区等一覧表 | 140 |
| (1)自然環境保全地区一覧表 | |
| (2)自然記念物一覧表 | |
| 75 やまなしの森林100選 | 142 |
| 附属資料 | |
| 森林・林業関係団体 | 146 |
| 森林組合・国の機関等 | 147 |

注) 次の項目は欠番

- 14 山梨県営苗畑一覧表
- 29 県有林製品生産
- 30 国有林製品処分量
- 33 木炭価格
- 45 共同利用施設の内容

グラフで見る山梨の森林・林業

1 森林資源の現状

本県の森林面積は34万7千haで県土の78%を占め、国有林5千ha(1%)、県有林15万8千ha(46%)、民有林18万4千ha(53%)から構成されている。森林資源の構成は、人工林15万3千ha、天然林17万2千ha、その他2万2千ha。森林面積の44%を占める人工林の年齢構成は、年齢以上(46年生以上)が71%であり、伐期に達した森林の占める割合が増加している。

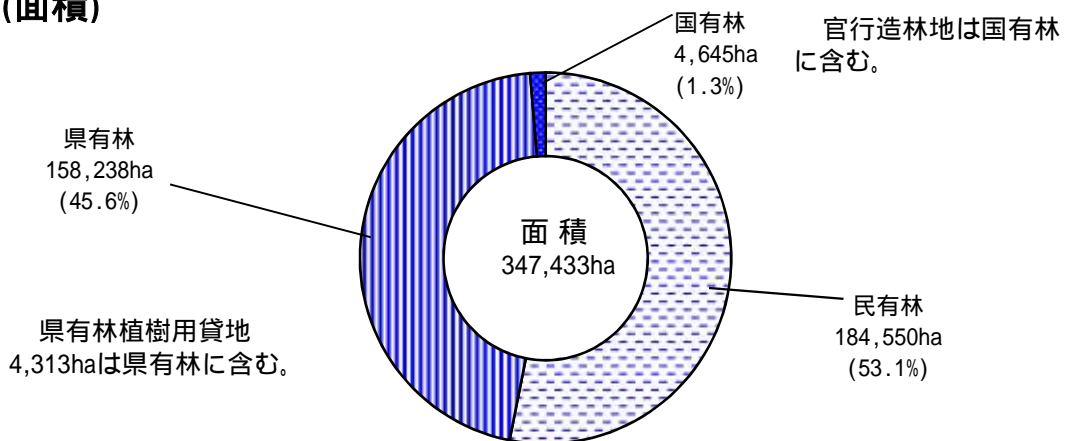
森林面積と森林比率

| 全 国 | | 山 梨 |
|------------|---------|------------|
| 37,797 千ha | 総 面 積 | 446,449 ha |
| 25,081 千ha | 森 林 面 積 | 347,433 ha |
| 66.4 % | 森 林 比 率 | 77.8 % |

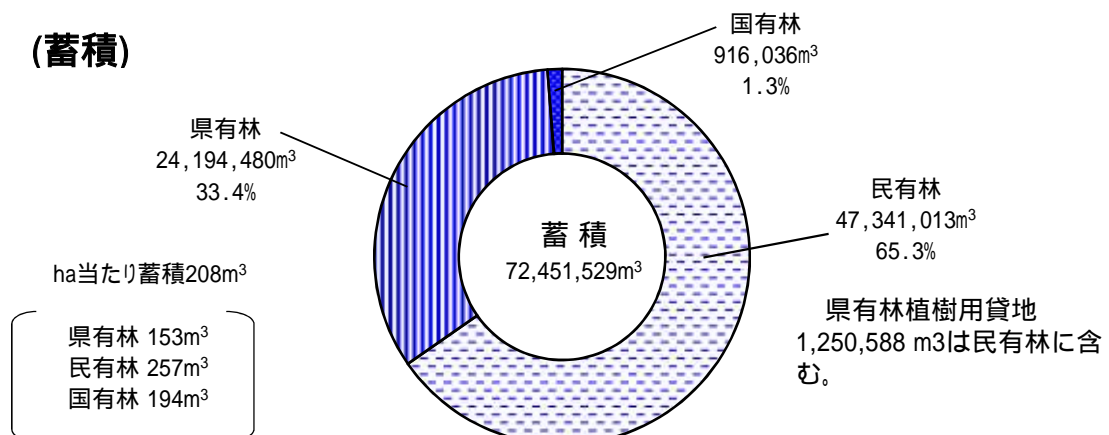
資料：全国総面積は、国土地理院「平成28年全国都道府県市区町村別面積調」
 全国森林面積は、2017「森林・林業統計要覧」（林野庁編）
 山梨県総面積は、「山梨県統計年鑑」（平成28年刊行）
 山梨県森林面積は、森林整備課の業務資料（国有林については関東森林管理局の数値）

所有形態別森林面積と蓄積

(面積)



(蓄積)



人工林面積と人工林率

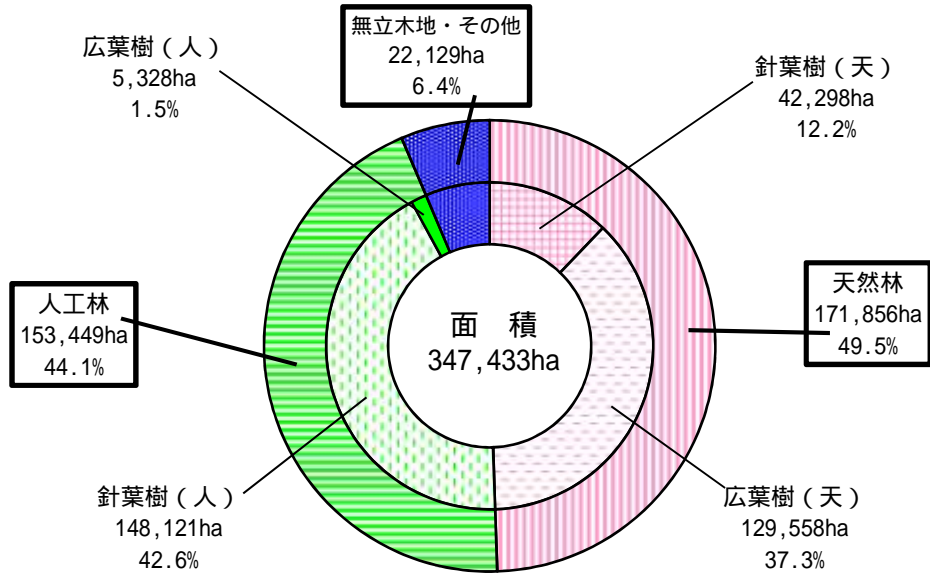
| | | |
|------------|-----------|------------|
| 全 国 | | 山 梨 |
| 10,289 千ha | 人 工 林 面 積 | 153,449 ha |
| 41.0% % | 人 工 林 率 | 44.2 % |

資料：全国の人工林面積は、2017「森林・林業統計要覧」（林野庁編）

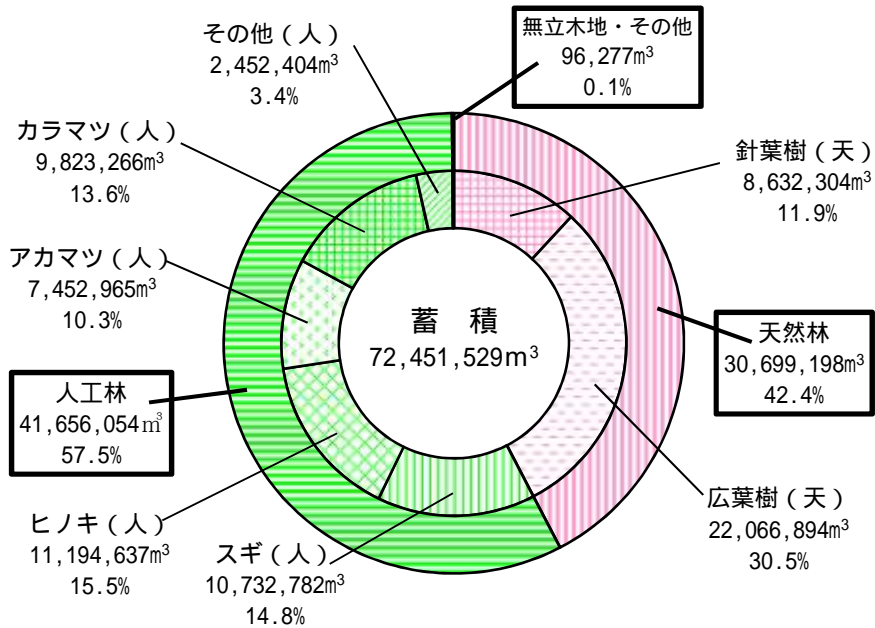
山梨県の人工林面積は、森林整備課の業務資料（国有林については関東森林管理局の数値）

林種別・樹種別面積と蓄積

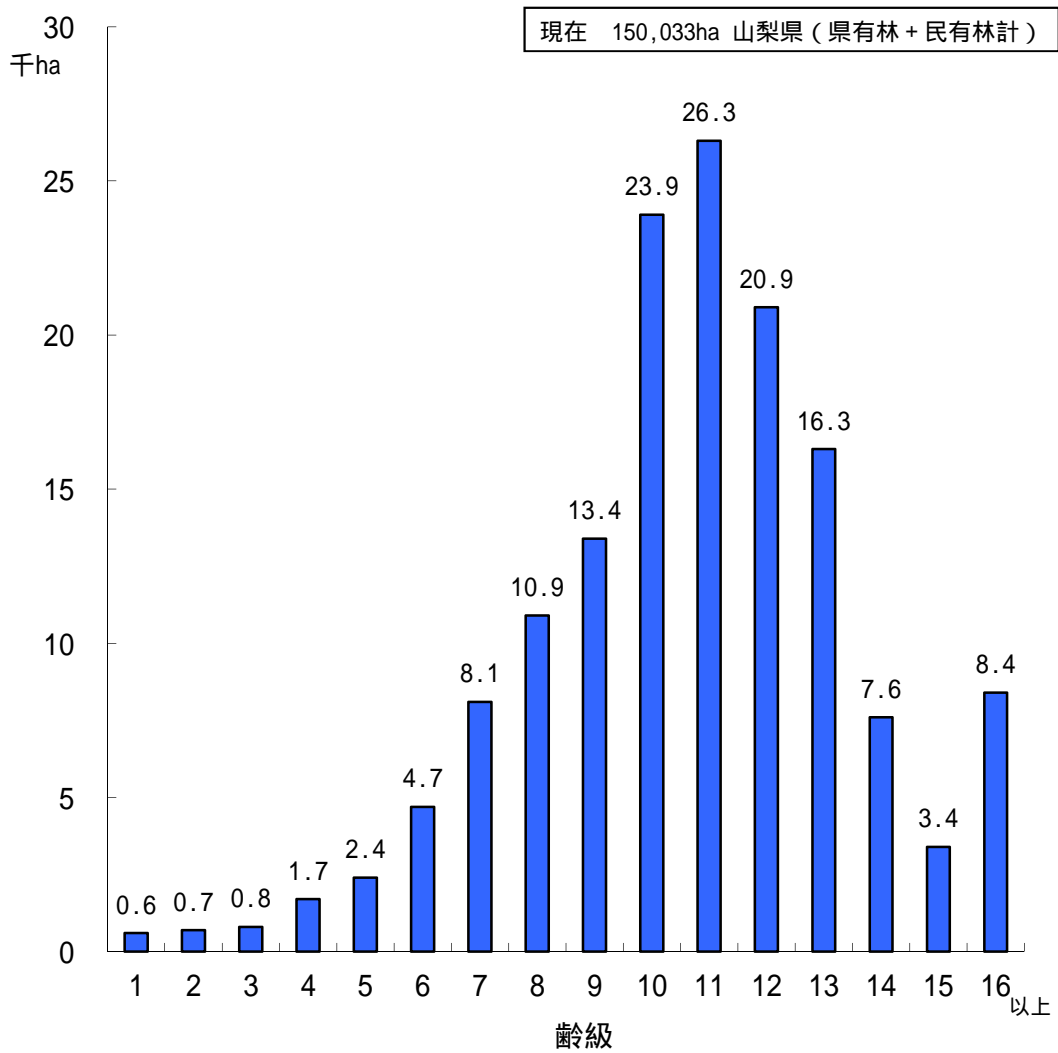
(面積)



(蓄積)



齡級別人工林面積



構成比

| | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|---|---|----|
| 山梨県 | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 | 3 | 5 | 7 | 9 | 16 | 18 | 14 | 11 | 5 | 2 | 6% |
| 全国 | 1 | 1 | 2 | 2 | 3 | 6 | 8 | 11 | 15 | 16 | 14 | 9 | 3 | 2 | 2 | 5% |

構成比(山梨県)

| | |
|---------------|-----|
| 齡級以下（15年生以下） | 1% |
| ～ 齡級（16～45年生） | 27% |
| 齡級以上（46年生以上） | 71% |

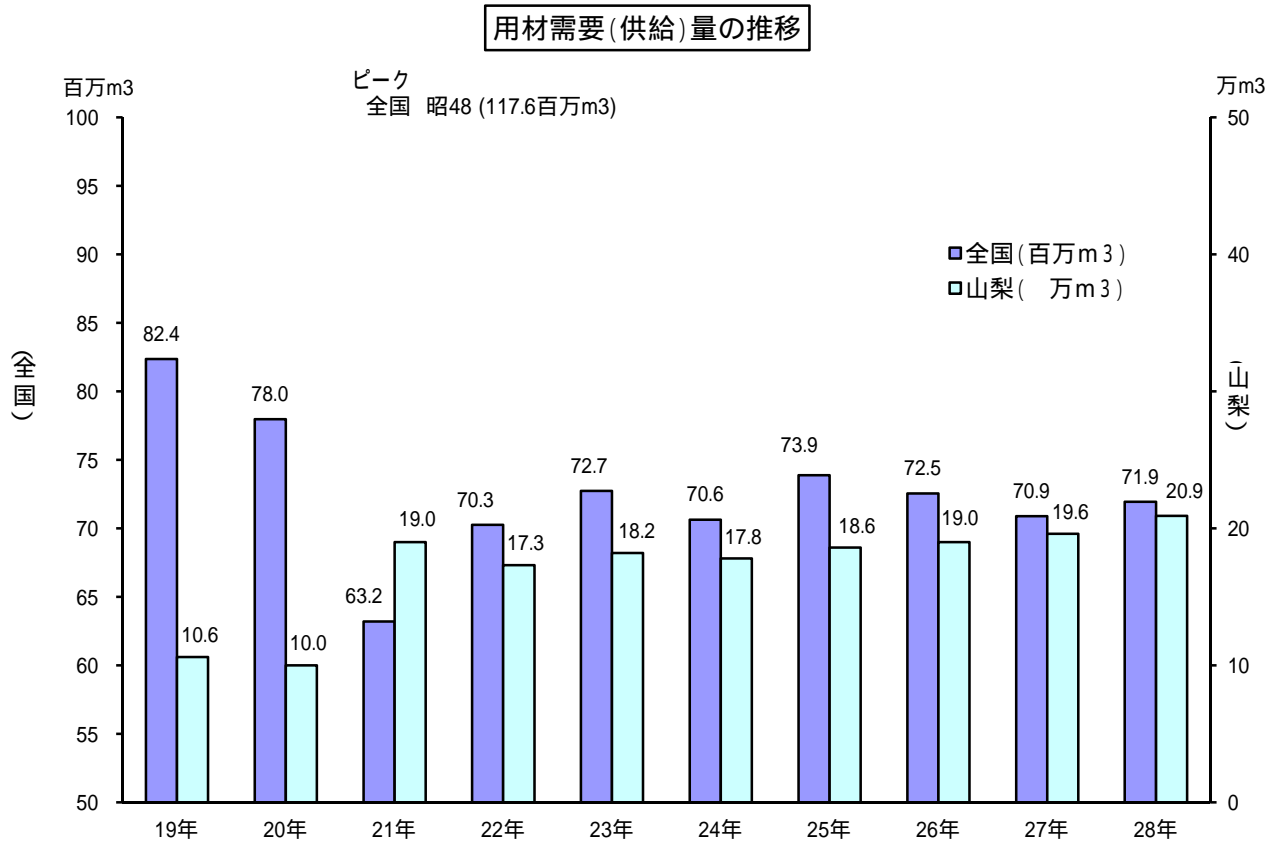
資料：全国は、2017「森林・林業統計要覧」（林野庁編）
山梨県は、森林整備課の業務資料（国有林除く）

齡級：森林の林齡を5年の幅でくくった単位。人工林は、苗木を植栽した年を1年生とし、1～5年生を 齡級、6～10年生を 齡級と数える。

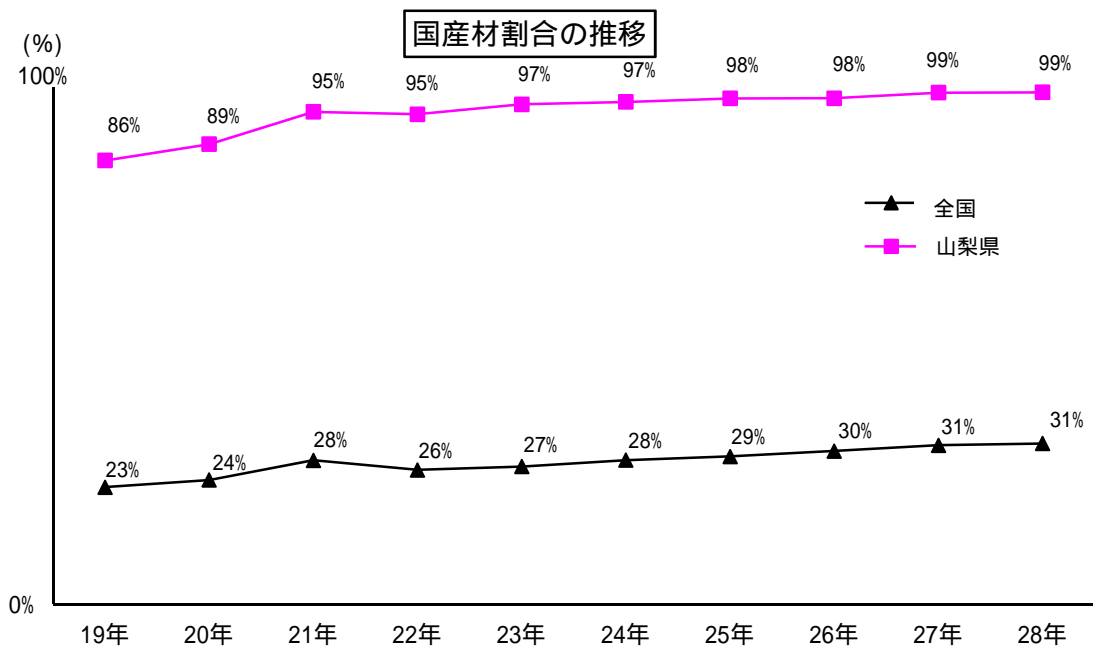
2 木材需給量と材価

本県の木材（素材）需給量は、増加傾向に転じ、平成28年は209千m³となっている。用途別内訳で、チップが増加したもので、製材は横ばい傾向にある。

本県の製材用素材供給量に占める国産材の割合は横ばい傾向にあり、また、国産丸太価格は平成25年から上昇したが、平成26年をピークに低下傾向となっている。

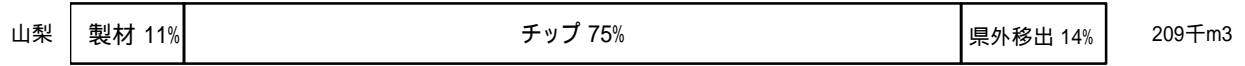
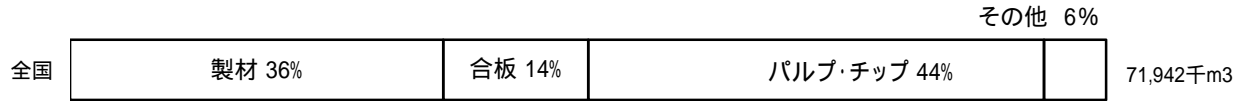


注：需給量には、製材品、木材パルプ、合板、薪炭材等の丸太以外の形態で輸入されたものについて、丸太材積に換算してカウントしている。



用途別需要量の割合

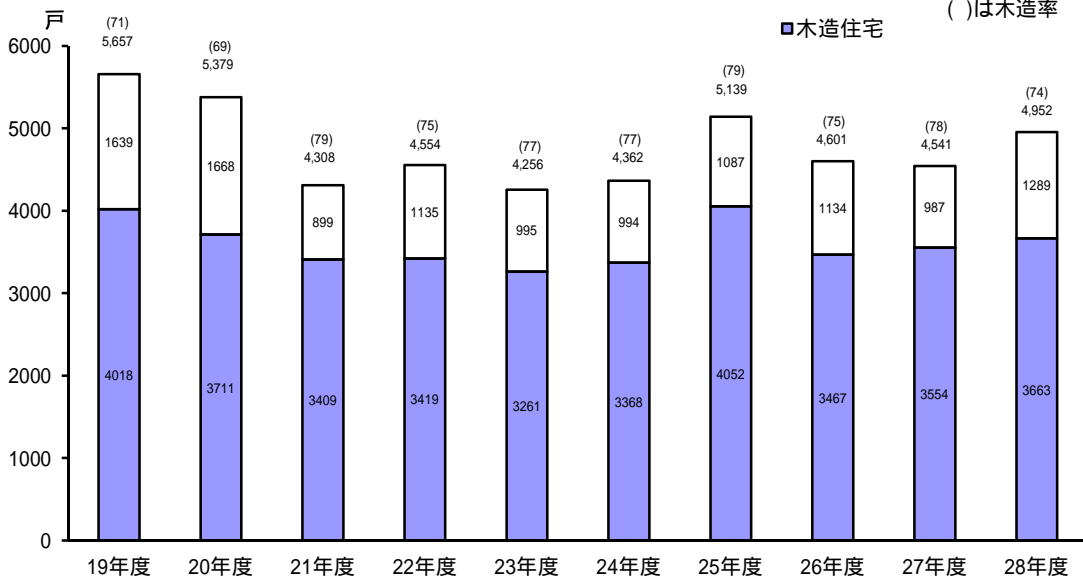
(H28年)



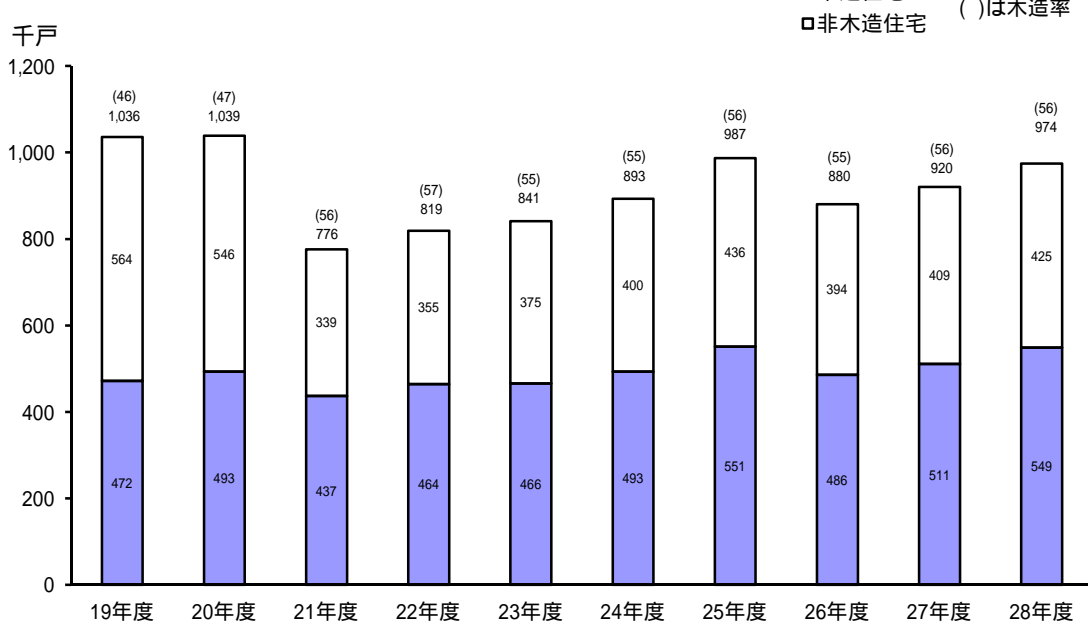
資料: 主要木材の需給見通し(林野庁)

新築住宅着工戸数の推移

(山梨県)



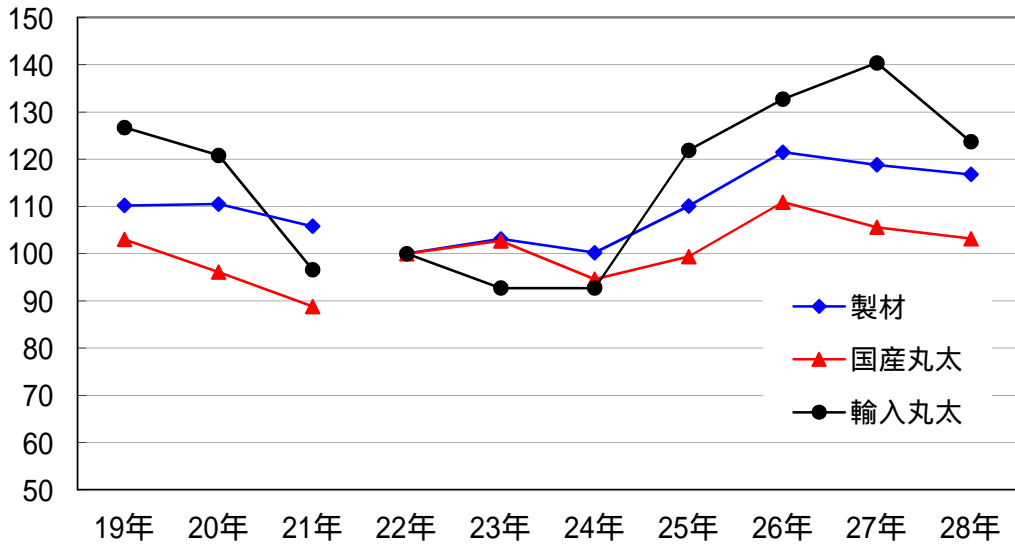
(全国)



資料: 国土交通省 住宅着工統計

木材価格指数の推移 (全国)

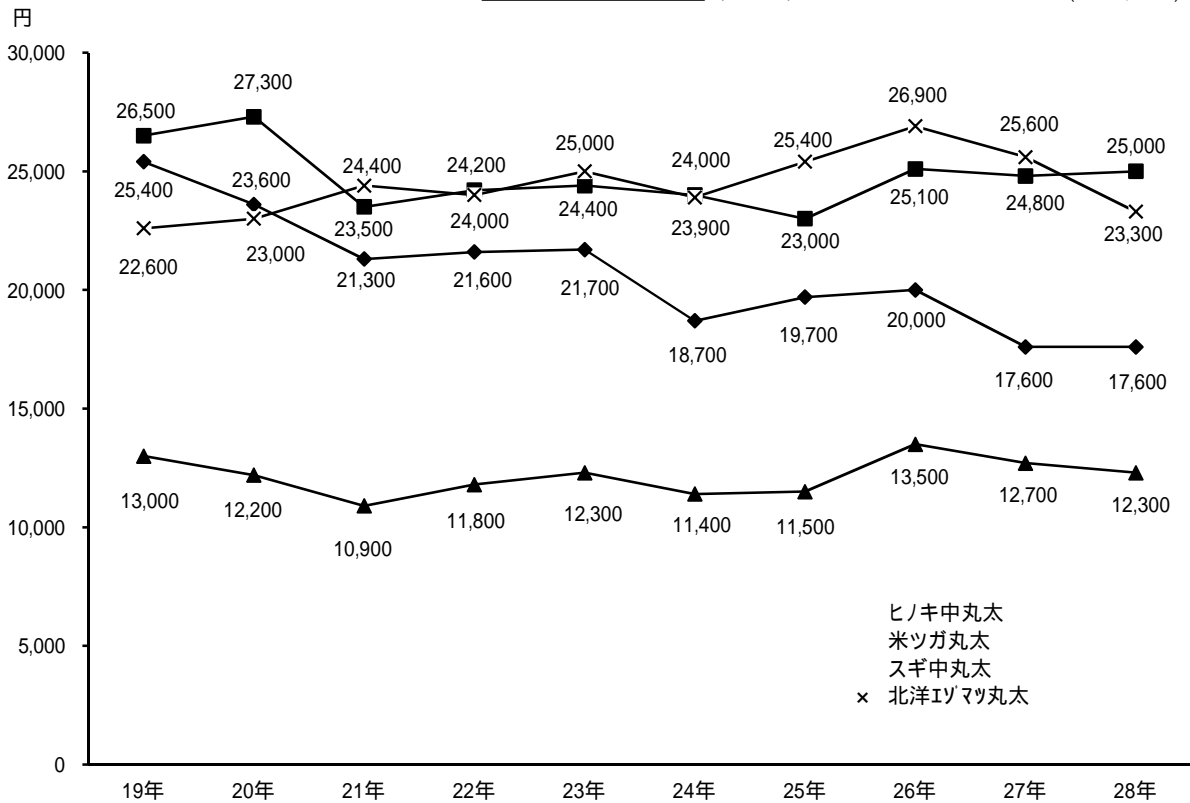
(平成22年平均=100) (平成21年までの年平均値は、平成17年平均=100で算出)



出典「木材情報」物価指数の推移 (財)日本木材総合情報センター
 出典元の国内企業物価指数、輸入企業物価指数が、H22を100として算出しているため、H21-H22間のデータは連動しない。

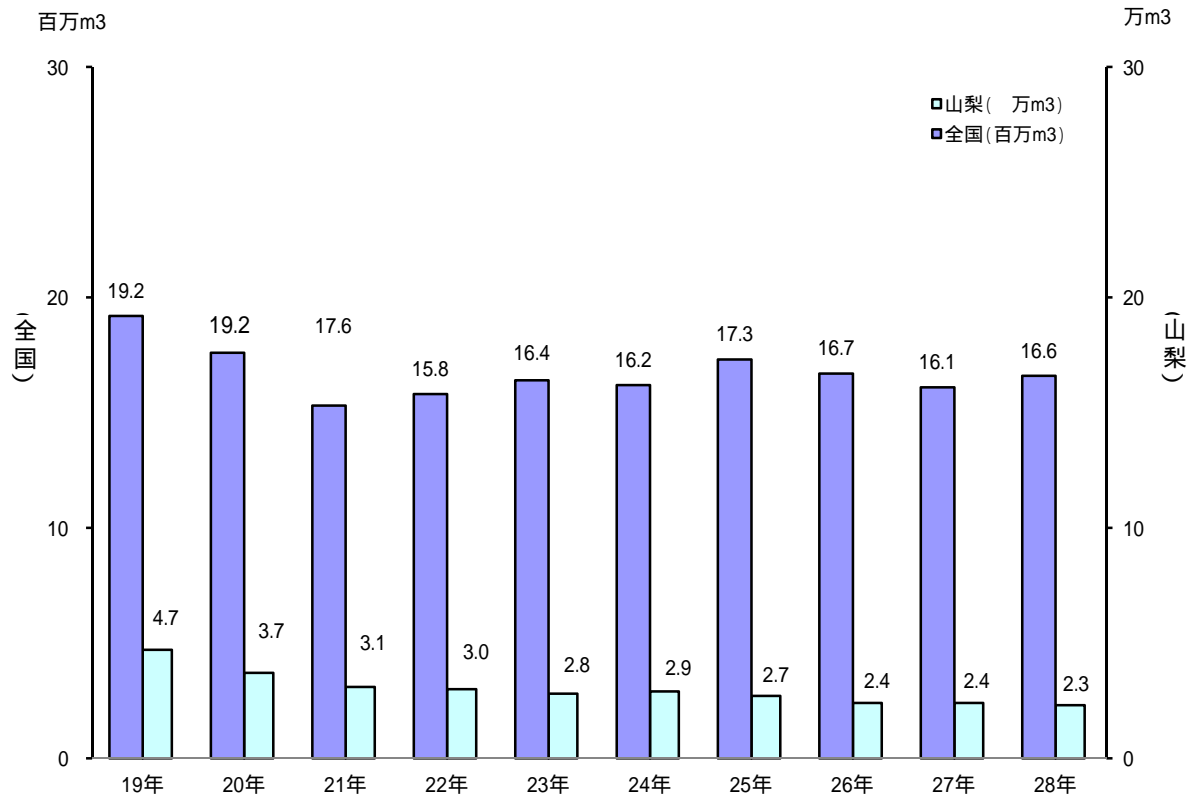
丸太価格の推移 (全国)

(m3当たり)



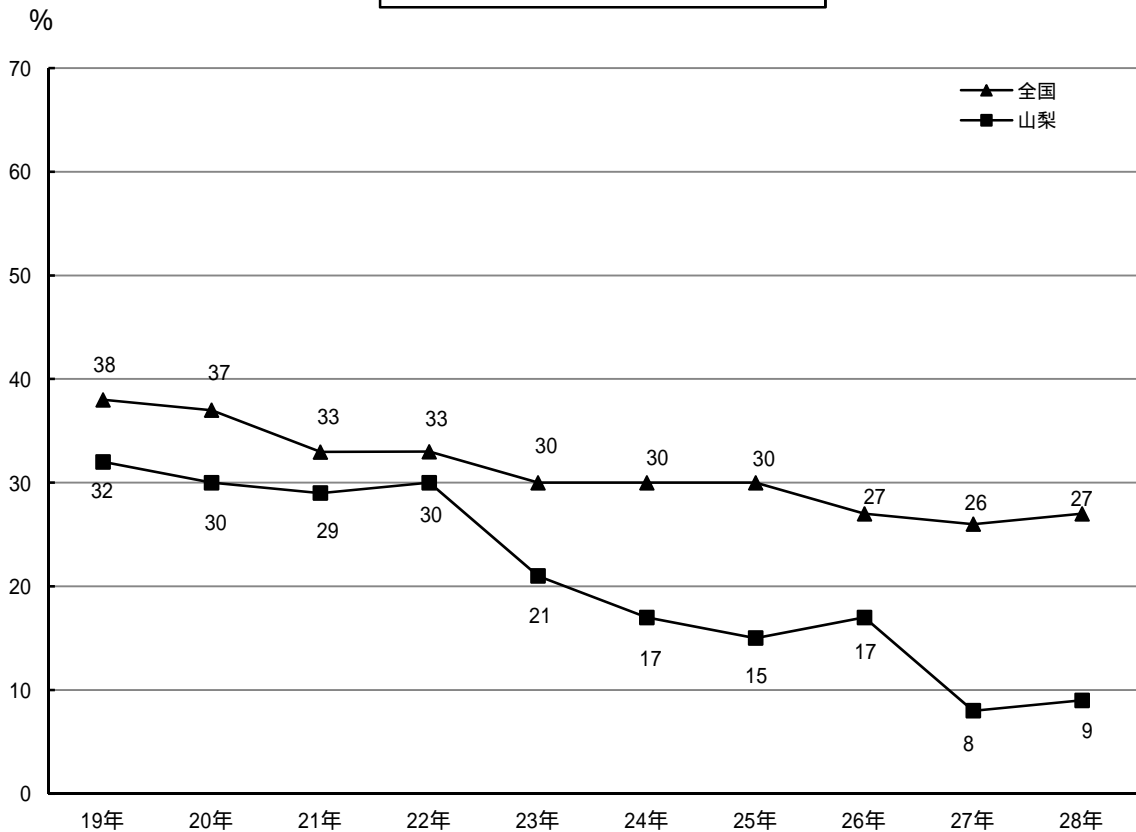
資料:「木材情報」製材用素材価格(財)日本木材総合情報センター

製材用素材の入荷量の推移



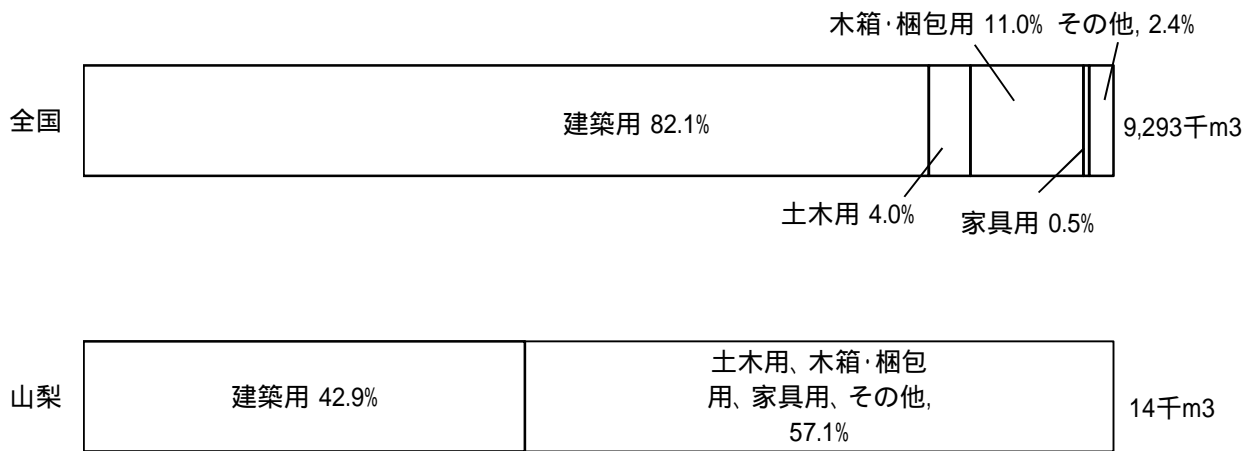
出典:木材需給報告書(農林水産省)

製材用素材の外材依存率の推移



出典:木材需給報告書(農林水産省)

製材品の用途別出荷量の割合



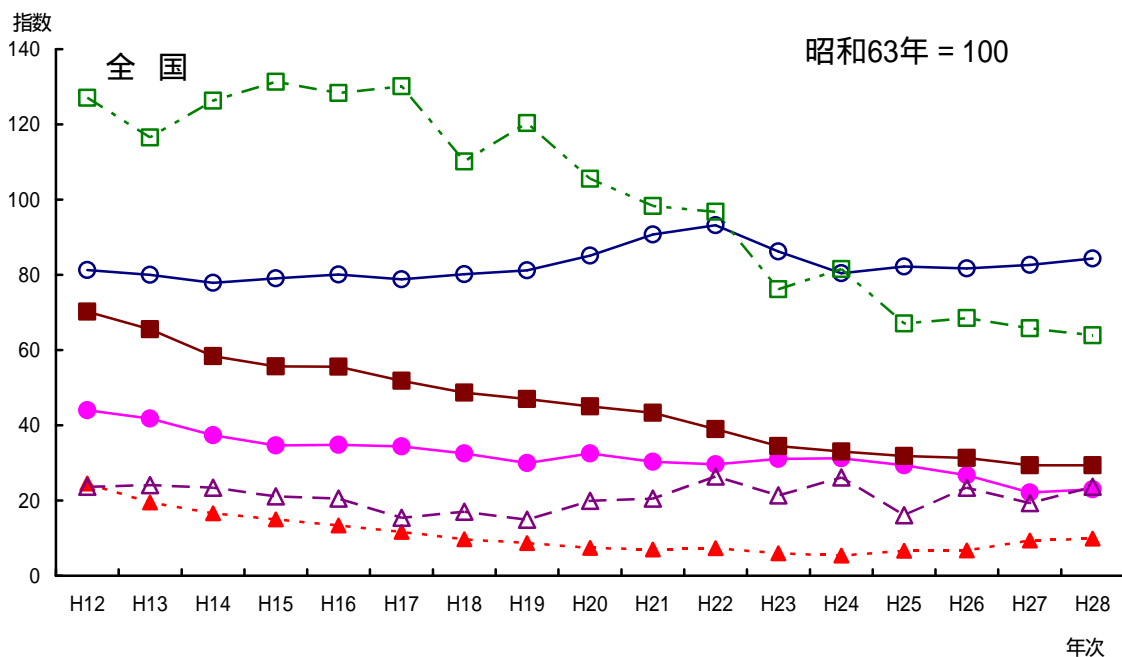
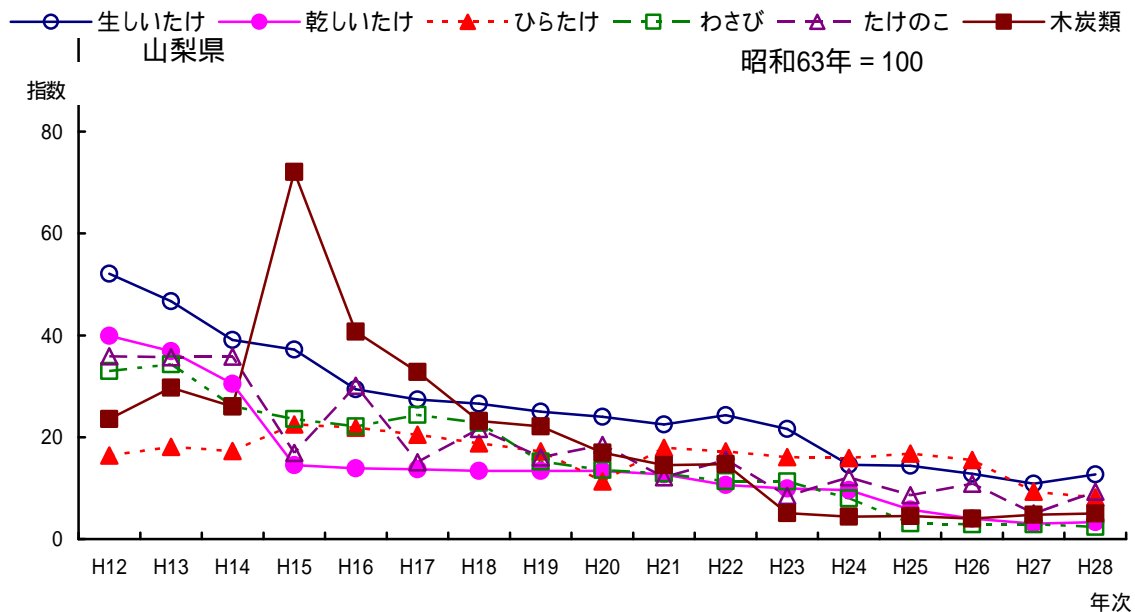
出典:木材需給報告書(農林水産省)

土木用、木箱・梱包用、家具用、その他について、山梨県の内訳は非公表

3 主な特用林産物の生産量（指数）の推移

特用林産物は、農林家の短期収入源として重要な地位を占めているが、生産量は生産者の高齢化、安価な輸入品の増加などの影響を受け減少傾向にある。

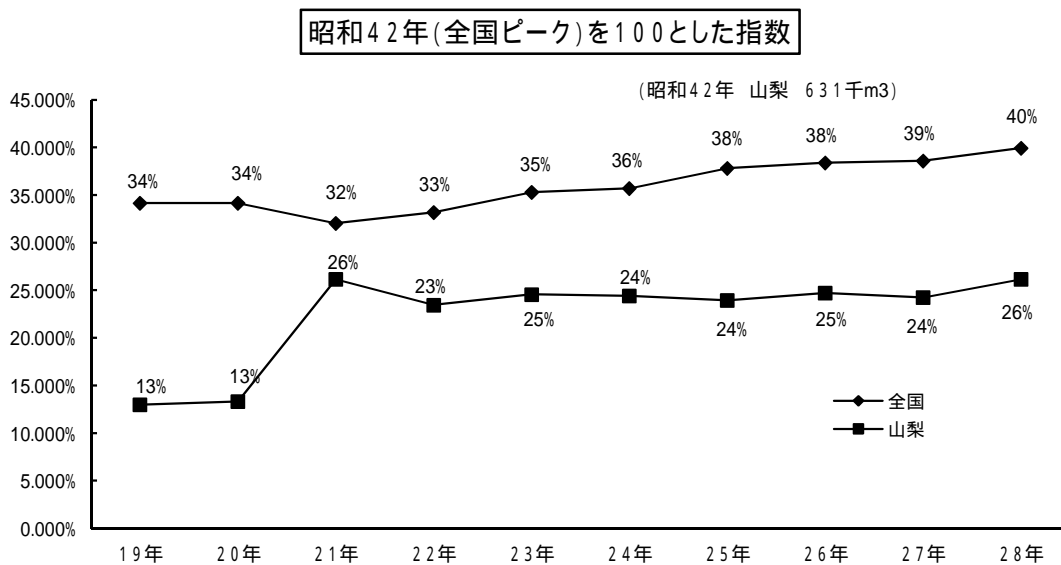
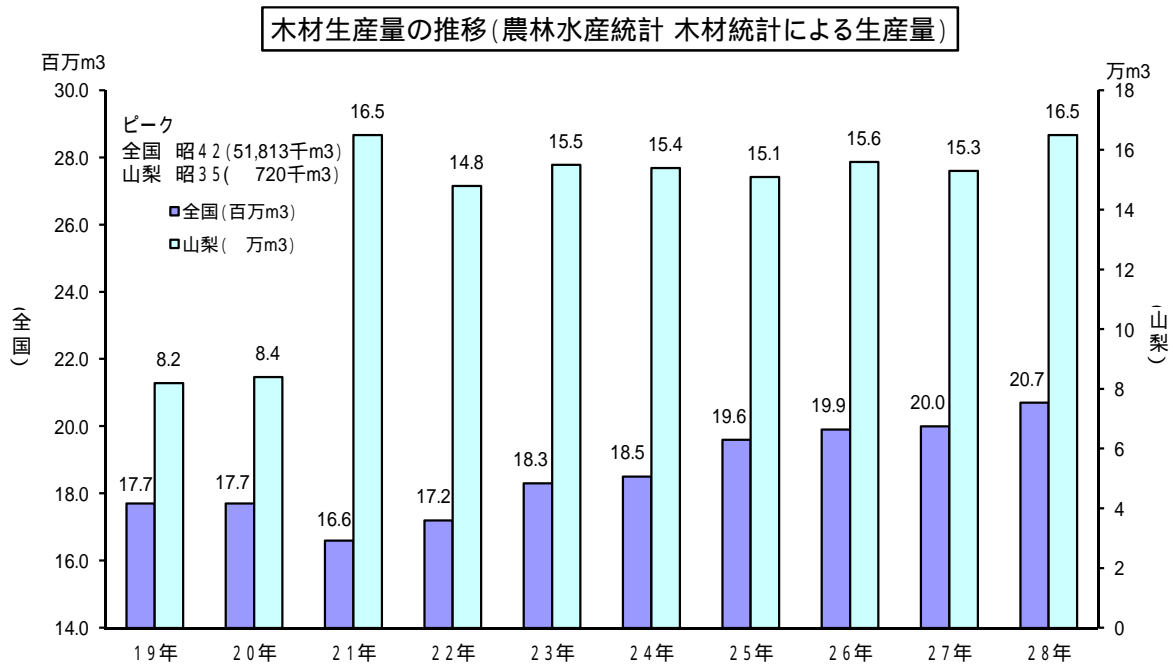
平成 28 年次は、本県では、ひらたけ及びわさびを除き、全国では、わさびを除き増加している。



4 林業生産活動の動向

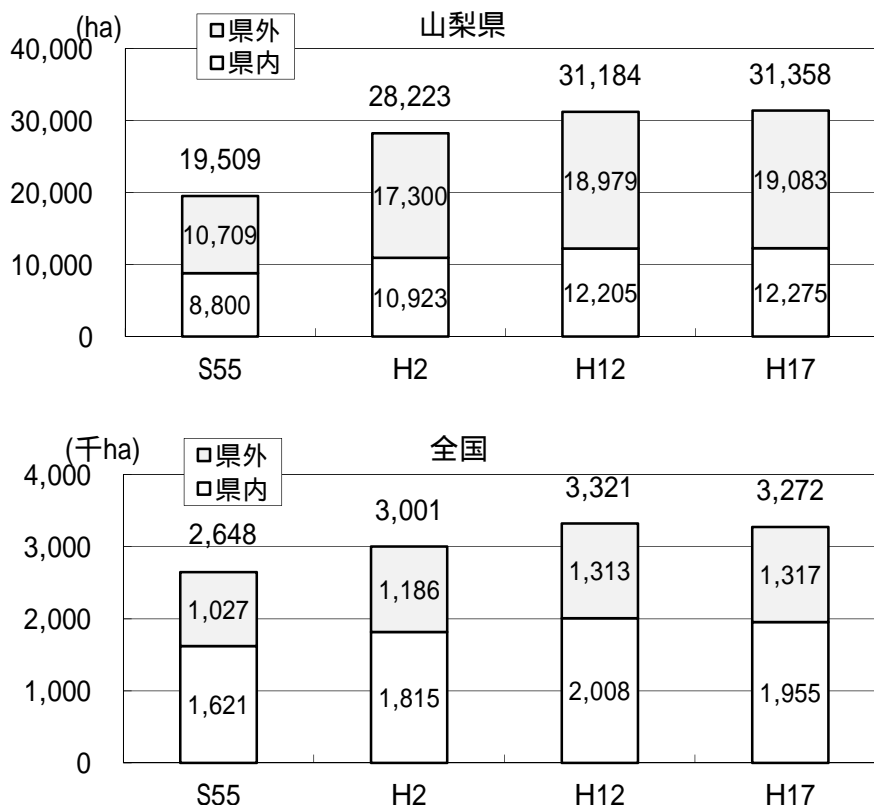
低迷していた木材生産量は、大幅に増加した平成21年度以降、横ばいが続いており、また、本県の造林面積については、平成25年度以降減少していたが、平成28年度は増加に転じた。

林業就業者の動向を国勢調査で見ると、長期的には減少傾向で推移し、近年は下げ止まりの兆しがみられる。しかし、就労人口のうち65歳以上が占める割合を示す高齢化率は、全産業に比べてやや高く、35歳未満の若齢率は全産業に比べてやや低い傾向である。



(参考)山梨ピーク(720千m3)時に対する28年次指数=23

不在村者森林所有面積の推移



資料：農林水産省「世界農林業センサス」(1980,1990,2000)「農林業センサス」(2005)
2010年度調査から項目除外

(参考)

林家数の推移

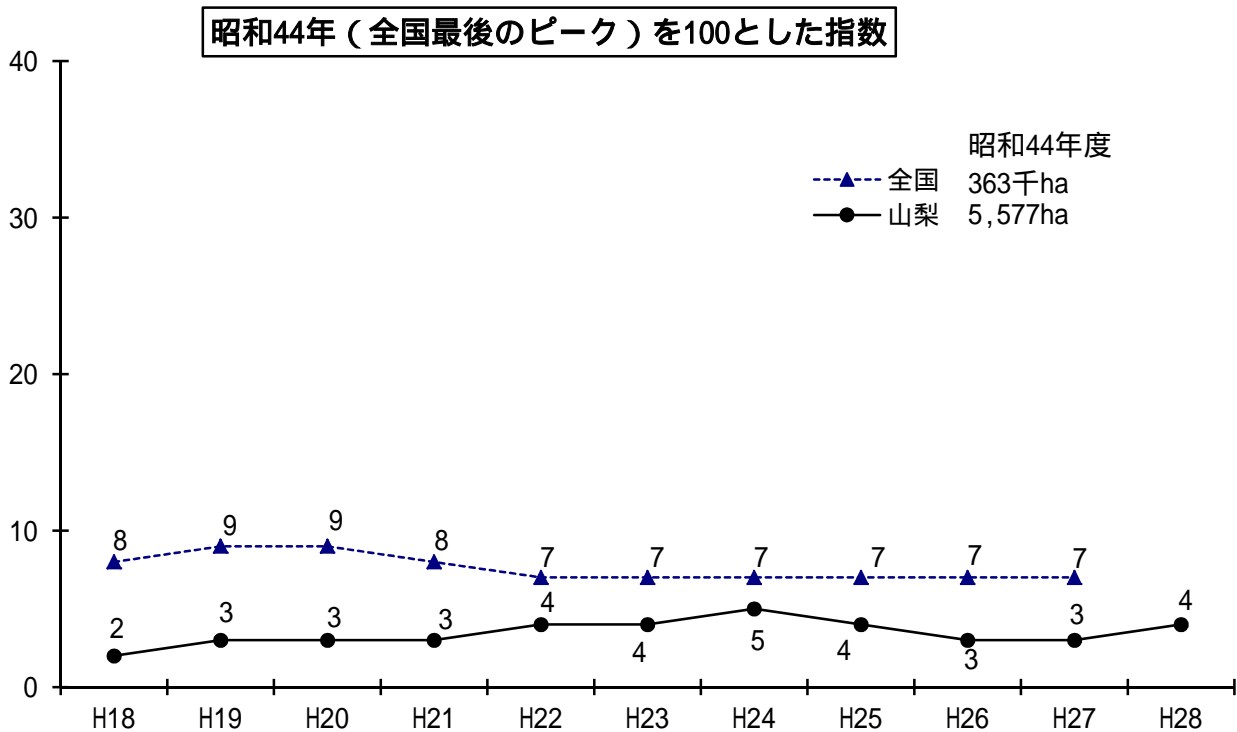
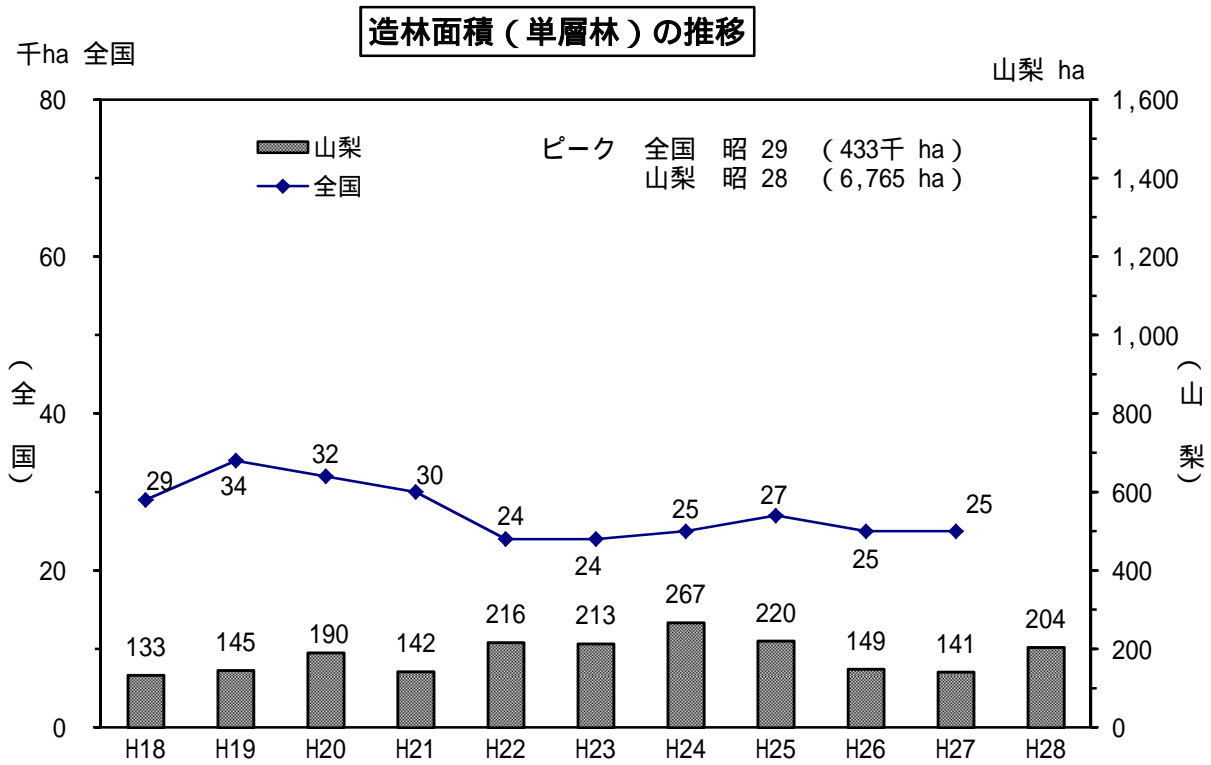
| 全 国 | | | 山 梨 | |
|-------|----|-------|--------|---|
| 2,531 | 千戸 | 昭和55年 | 25,521 | 戸 |
| 2,509 | 千戸 | 平成2年 | 24,074 | 戸 |
| 1,019 | 千戸 | 平成12年 | 9,812 | 戸 |
| 920 | 千戸 | 平成17年 | 9,324 | 戸 |
| 907 | 千戸 | 平成22年 | 9,128 | 戸 |
| 829 | 千戸 | 平成27年 | 8,294 | 戸 |

資料：農林水産省「世界農林業センサス」(1980,1990,2000)「農林業センサス」(2005,2010,2015)

林 家

林家とは保有山林面積が一定規模以上の世帯

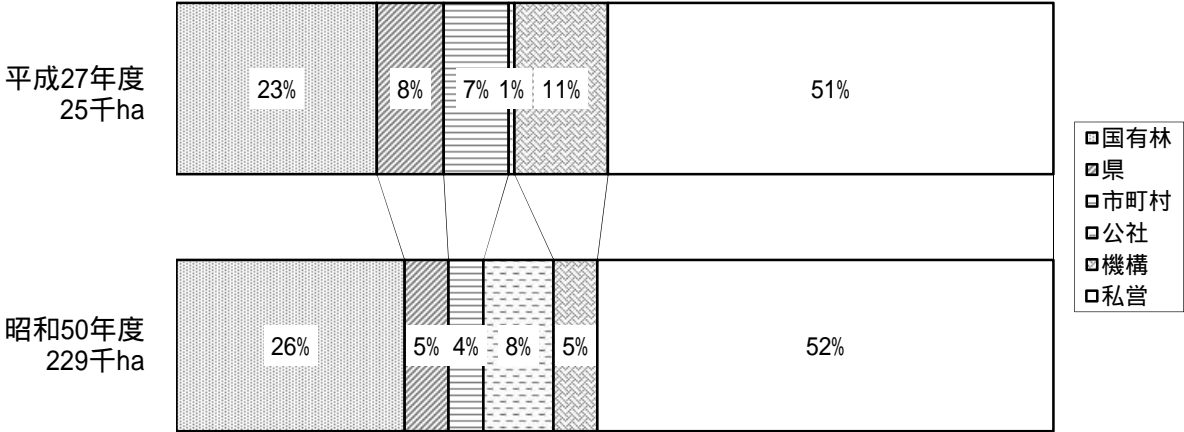
- ・ (昭和55年,平成2年)・・・保有山林面積が10a以上の世帯
- ・ (平成12年,平成17年,平成22年,平成27年)・・・保有山林面積が1ha以上の世帯



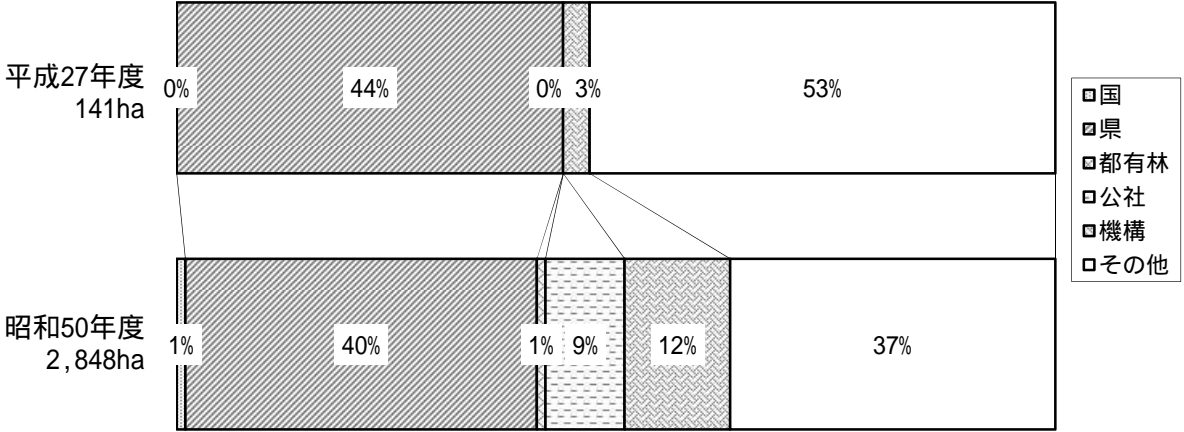
資料：全国のデータは、「森林・林業統計要覧（林野庁編）」より

施行主体別造林比率

全 国



山梨県



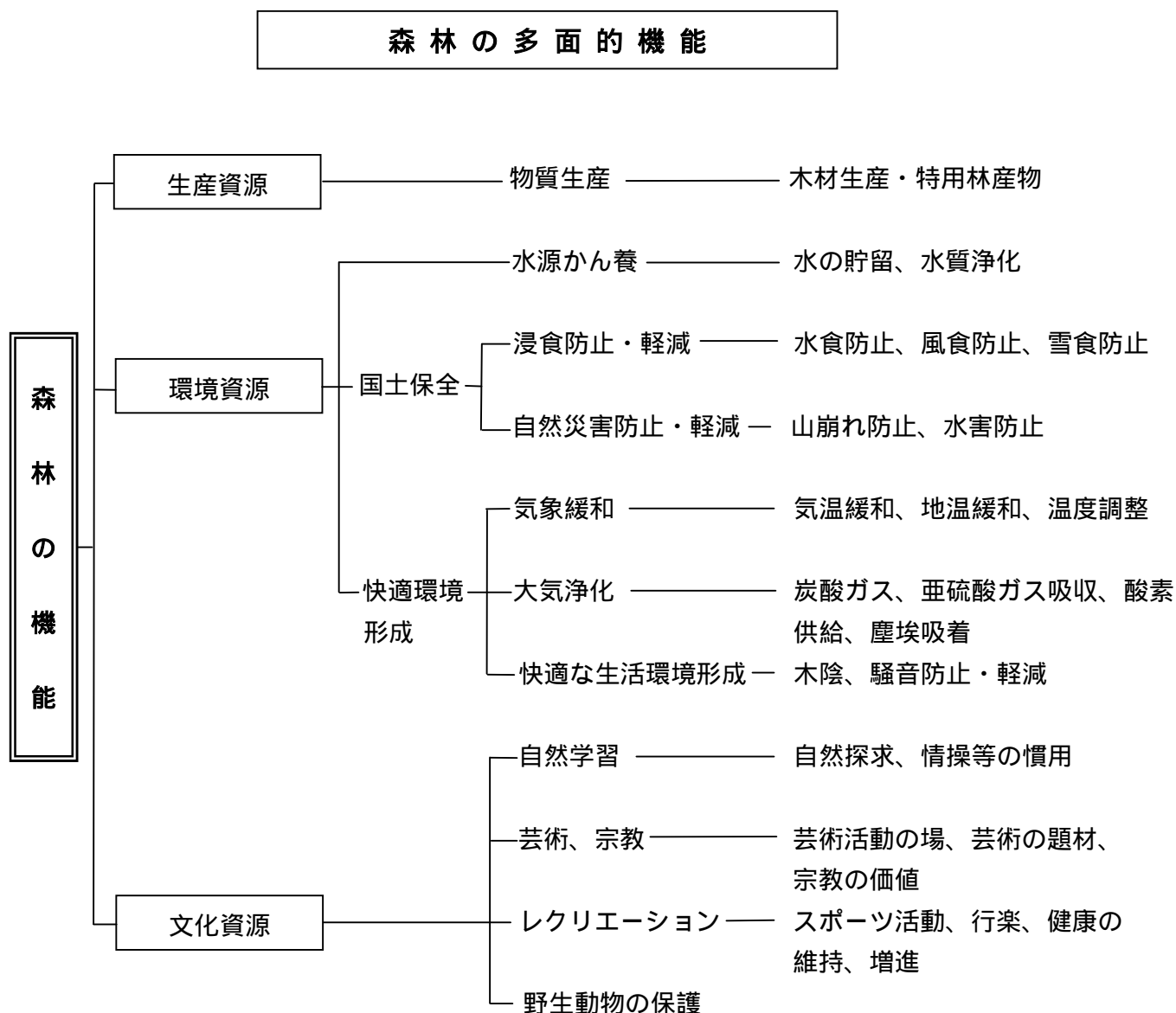
資料：全国は、林野庁「森林・林業統計要覧」より

5 森林・林業の役割

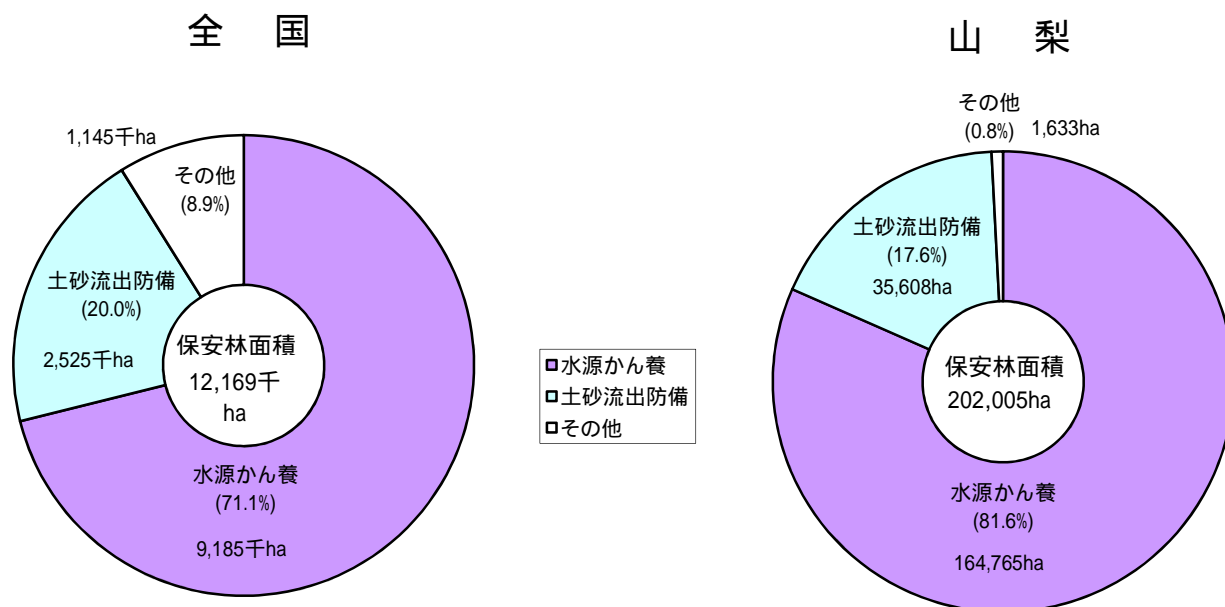
国土の7割を占める森林は、水源かん養、国土保全等の公益的機能、木材生産等国民生活に極めて大きな貢献をしており、本県の森林は、首都圏の水源地としての役割も担っている。

保安林は、国民の暮らしを守るために、特に重要な森林について、国や都道府県が指定した森林のことで、その目的に応じて17の種類に分けて指定されている。

山梨県では、このうち10種類の保安林が指定され、保安林面積は約20万ha（全森林の58%）である。四方を山々に囲まれ、古くから洪水等の災害が多かったため、保安林の指定率では、全国5位である。



保安林の種別構成割合



その他内訳

| | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|----|------|-----|-------|-------|-----|-----|----|-------|-------|-----|-----|-------|-------|
| (0.5) | 59 | 土崩 | 14 | (0.0) | (1.0) | 126 | 干害 | 13 | (0.0) | (0.0) | 0 | 防火 | 26 | (0.0) |
| (0.1) | 16 | 飛砂防備 | - | (0.0) | (0.0) | 0 | 防雪 | - | (0.5) | (0.5) | 60 | 魚つき | - | |
| (0.4) | 56 | 防風 | 158 | (0.1) | (0.5) | 62 | 防霧 | - | (0.0) | (0.0) | 1 | 航行 | - | |
| (0.0) | 1 | 水害 | 112 | (0.1) | (0.1) | 19 | なだれ | - | (5.4) | (5.4) | 701 | 保健 | 1,071 | (0.5) |
| (0.1) | 14 | 潮害 | - | (0.0) | (0.0) | 2 | 落石 | 3 | (0.0) | (0.2) | 28 | 風致 | 237 | (0.1) |

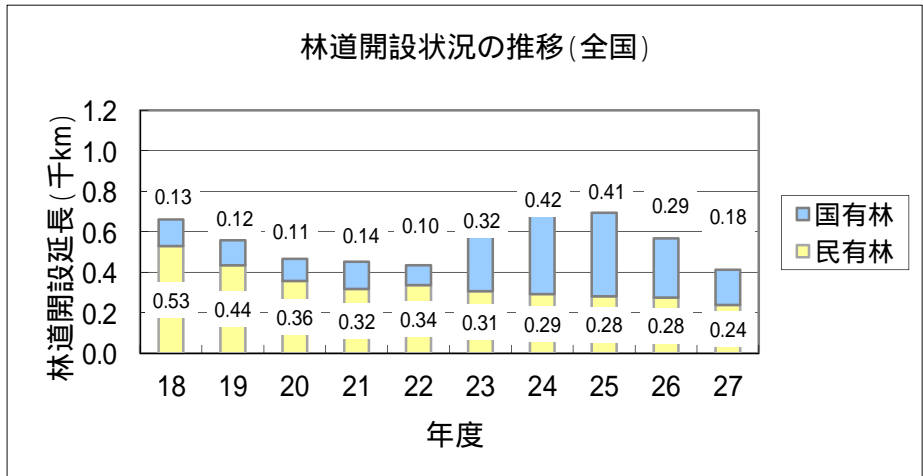
(注) 全国は平成28年3月31日現在(資料:2017「森林・林業統計要覧」(林野庁編))、
 県は平成29年3月31日現在の数値である。
 全国の内訳面積は延べ面積のため、合計面積とは一致しない。
 県の内訳面積は端数処理の関係上、合計面積と一致しない。
 その他内訳の左側全国(単位:千ha)、右側山梨(単位:ha)

林道整備の目標と現況

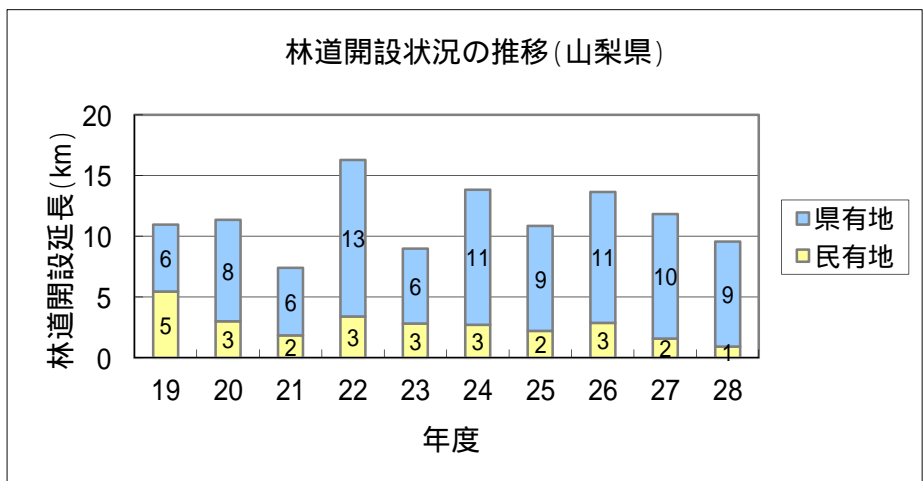
林道整備目標と現況

| 全 国 | | 山 梨 |
|-----------|-----------------------------------|----------|
| 270.0 千km | 基本計画目標 [全国 平成32年度 山梨 平成36年度] | 2,225 km |
| 139.1 千km | 現況延長 [全国 平成27年度末 山梨 平成28年度末] | 2,103 km |
| 5.5 m | 現在林道密度 (ha当たり) | 5.8 m |

資料: 全国は、2017「森林・林業統計要覧」(林野庁編)
 山梨県延長には、国有林内延長を含まない
 現況延長及び現在林道密度は、林道のうちの自動車道延長で算出



資料: 「平成28年度版森林・林業白書」参考付表(林野庁編)



森林・林業統計表

森林の現況

1 管轄区域と管理面積

(1) 県有林・民有林

単位：ha

| 林務環境事務所 | 森林計画区 | 県有林 | | 民有林 | | |
|-----------|-------|------------------------------|-------|------------|------------------------------|-------------------|
| | | 面積 | 所轄区域 | 普及指導区 | 面積 | 包括区域 |
| 総計 | | 153,925 (158,238) | | | 188,863 (184,550) | |
| 中北 | 富士川上流 | 56,103 (57,811) | 事業区全域 | 中北普及指導区 | 34,499 (32,791) | 中北林務環境事務所管内市町村 |
| 峡東 | 富士川上流 | 26,695 (27,131) | 事業区全域 | 峡東普及指導区 | 29,742 (29,306) | 峡東林務環境事務所管内市町村 |
| 峡南 | 富士川中流 | 31,758 (32,213) | 事業区全域 | 峡南普及指導区 | 56,700 (56,245) | 峡南林務環境事務所管内市町村 |
| 富士・東部 | 山梨東部 | 39,370 (41,083) | 事業区全域 | 富士・東部普及指導区 | 67,922 (66,208) | 富士・東部林務環境事務所管内市町村 |

- (注) 1. 県有林面積は、県有林管理計画対象森林面積であるため、不要存置県有林野は含まない。
 2. 県有林面積の()は、県有林植樹用貸地を含んだ面積である。
 3. 民有林面積の()は、県有林植樹用貸地を含まない面積である。

(2) 国有林

| 森林管理事務所 | 国有林 | | | |
|---------|-------------|---------|------------------|--|
| | 森林事務所 | 位置 | 面積 | 管轄区域 |
| 山梨 | 総数 2 | | (1,050) 3,595 | 山梨県下一円 |
| | 甲府 | 甲府市 | (719) 1,255 | 甲府市、山梨市、韮崎市 南アルプス市、北杜市、甲斐市 笛吹市、甲州市、中央市、中巨摩郡昭和町 南巨摩郡のうち富士川町 西八代郡市川三郷町のうち旧市川大門町 富士吉田市、都留市、大月市、上野原市 北都留郡一円、南都留郡一円 |
| | 南部 | 南巨摩郡南部町 | (331) 2,340 | 南巨摩郡のうち富士川町を除く全部 西八代郡市川三郷町のうち 旧市川大門町を除く全部 |

(注) ()は官行造林地面積で、外数である。

2 行政区画別森林面積

単位：標高m、面積ha

| 郡市町村 | 標高 | 総面積 | 森 林 面 積 | | | | | |
|----------------|-------|----------------|----------------|----------------|--------------|-------------------|----------------|----------------|
| | | | 総 数 | 国 有 林 | | 県 有 林 | | 民 有 林 |
| 総 数 | | 446,527 | 347,433 | (1,050) | 3,595 | 《 158,238》 | 153,925 | 188,863 |
| 甲 府 市 | 261 | 21,247 | 13,631 | | 1,169 | 《 4,367》 | 4,335 | 8,127 |
| 富 士 吉 田 市 | 757 | 12,174 | 8,512 | | 14 | 《 6,123》 | 5,447 | 3,050 |
| 都 留 市 | 475 | 16,163 | 13,623 | (115) | | 《 6,063》 | 5,942 | 7,566 |
| 山 梨 市 | 327 | 28,980 | 23,696 | (23) | 71 | 《 12,693》 | 12,598 | 11,003 |
| 大 月 市 | 360 | 28,025 | 24,276 | (207) | | 《 11,456》 | 11,179 | 12,891 |
| 韮 崎 市 | 354 | 14,369 | 9,254 | | | 《 3,558》 | 3,452 | 5,802 |
| 南アルプス市 | 289 | 26,414 | 19,328 | | | 《 17,345》 | 16,891 | 2,438 |
| 北 杜 市 | 520 | 60,248 | 45,846 | | | 《 31,398》 | 30,292 | 15,554 |
| 甲 斐 市 | 285 | 7,195 | 3,151 | | | 《 921》 | 912 | 2,239 |
| 笛 吹 市 | 267 | 20,192 | 11,821 | (114) | | 《 4,444》 | 4,327 | 7,380 |
| 上 野 原 市 | 263 | 17,057 | 13,968 | (184) | | 《 1,299》 | 1,298 | 12,485 |
| 甲 州 市 | 403 | 26,411 | 21,129 | | | 《 9,993》 | 9,769 | 11,359 |
| 中 央 市 | 251 | 3,169 | 560 | | | 《 223》 | 222 | 338 |
| 西 八 代 郡 | | 7,518 | 4,793 | (59) | | 《 633》 | 604 | 4,130 |
| 市 川 三 郷 町 | 250 | 7,518 | 4,793 | (59) | | 《 633》 | 604 | 4,130 |
| 南 巨 摩 郡 | | 98,482 | 86,412 | (348) | 2,340 | 《 31,581》 | 31,155 | 52,569 |
| 富 士 川 町 | 280 | 11,200 | 9,194 | (17) | | 《 5,262》 | 4,873 | 4,303 |
| 早 川 町 | 322 | 36,996 | 35,255 | (147) | | 《 16,624》 | 16,614 | 18,494 |
| 身 延 町 | 183 | 30,198 | 24,320 | | 305 | 《 7,104》 | 7,080 | 16,934 |
| 南 部 町 | 150 | 20,087 | 17,644 | (184) | 2,035 | 《 2,591》 | 2,587 | 12,838 |
| 中 巨 摩 郡 | | 908 | | | | | | |
| 昭 和 町 | 263 | 908 | | | | | | |
| 南 都 留 郡 | | 42,099 | 32,591 | | | 《 16,143》 | 15,503 | 17,088 |
| 道 志 村 | 410 | 7,968 | 7,471 | | | | | 7,471 |
| 西 桂 町 | 625 | 1,522 | 1,295 | | | 《 429》 | 417 | 878 |
| 忍 野 村 | 936 | 2,505 | 1,516 | | | | | 1,516 |
| 山 中 湖 村 | 1,000 | 5,305 | 3,091 | | | 《 1,431》 | 1,351 | 1,741 |
| 鳴 沢 村 | 980 | 8,958 | 7,744 | | | 《 6,869》 | 6,724 | 1,019 |
| 富 士 河 口 湖 町 | 868 | 15,840 | 11,475 | | | 《 7,413》 | 7,011 | 4,464 |
| 北 都 留 郡 | | 15,408 | 14,842 | | | | | 14,842 |
| 小 菅 村 | 667 | 5,278 | 4,971 | | | | | 4,971 |
| 丹 波 山 村 | 670 | 10,130 | 9,871 | | | | | 9,871 |

- (注)
1. 総面積は、国土地理院「平成28年全国都道府県市区町村別面積調」一部境界未定のため、各市町村総面積の合計は総数と一致しない。
 2. 県有林《 》内面積は、管理計画面積で、植樹用貸地を含み不要存置県有林野は含まない。
 3. 民有林面積には、県有林植樹用貸地を含む。
 4. 国有林()は、官行造林面積で外数である。

3 林種別・所管別森林面積

単位：面積ha

| 所管別 | 総面積 | 林 地 | | | | | | | | 除 地 |
|-----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-------|------|-----|--------|
| | | 総 数 | 立 木 地 | | | 無 立 木 地 | | | | |
| | | | 総 数 | 人工林 | 天然林 | 竹林 | 総 数 | 未立木地 | 伐跡地 | |
| 総 数 | 347,433 | 327,318 | 326,123 | 153,449 | 171,853 | 820 | 1,195 | 554 | 641 | 20,115 |
| 国有林 | 4,645 | 4,645 | 4,438 | 3,415 | 1,023 | - | 207 | 207 | 0 | - |
| 県有林 | 153,925 | 136,127 | 135,950 | 58,748 | 77,202 | - | 177 | 33 | 144 | 17,798 |
| 民有林 | 188,863 | 186,545 | 185,735 | 91,285 | 93,629 | 820 | 811 | 314 | 497 | 2,317 |

- (注) 1. 県有林面積は、不要存置県有林野は含まない。
 2. 県有林の面積は植樹用貸地を除いた面積である。
 3. 民有林面積は植樹用貸地を含む。
 4. 国有林面積は関東森林管理局の数値で、官行造林地を含む。

4 行政区画別森林蓄積

| 郡市町村 | 総 数 | | | | 国 有 林 | | | |
|----------------|----------------|-------------------|-------------------|-------------------|--------------------------|------------------------------|------------------------------|-----------------------------|
| | 面積 | 蓄 積 | | | 面積 | 蓄 積 | | |
| | | 総数 | 針葉樹 | 広葉樹 | | 総数 | 針葉樹 | 広葉樹 |
| 総 数 | 347,433 | 72,451,529 | 49,413,703 | 23,037,826 | (1,050) 3,595 | (206,325) 709,711 | (188,288) 581,143 | (18,037) 128,568 |
| 甲 府 市 | 13,631 | 2,581,394 | 1,727,370 | 854,024 | 1,169 | 247,260 | 238,021 | 9,239 |
| 富 士 吉 田 市 | 8,512 | 1,904,077 | 1,716,737 | 187,340 | 14 | 4,187 | 4,187 | |
| 都 留 市 | 13,623 | 3,390,145 | 2,524,802 | 865,343 | (115) | (22,729) | (20,993) | (1,736) |
| 山 梨 市 | 23,696 | 4,689,386 | 3,508,150 | 1,181,236 | (23) 71 | (4,833) 17,636 | (4,656) 16,464 | (177) 1,172 |
| 大 月 市 | 24,276 | 5,336,116 | 3,474,268 | 1,861,848 | (207) | (41,846) | (38,417) | (3,429) |
| 韮 崎 市 | 9,254 | 1,672,583 | 1,080,205 | 592,378 | | | | |
| 南アルプス市 | 19,328 | 3,495,136 | 2,583,640 | 911,496 | | | | |
| 北 杜 市 | 45,846 | 7,854,957 | 5,158,817 | 2,696,140 | | | | |
| 甲 斐 市 | 3,151 | 684,621 | 435,402 | 249,219 | | | | |
| 笛 吹 市 | 11,821 | 2,515,300 | 1,665,006 | 850,294 | (114) | (16,499) | (14,053) | (2,446) |
| 上 野 原 市 | 13,968 | 3,774,745 | 2,801,872 | 972,873 | (184) | (40,641) | (39,248) | (1,393) |
| 甲 州 市 | 21,129 | 3,685,550 | 2,231,322 | 1,454,228 | | | | |
| 中 央 市 | 560 | 116,608 | 62,435 | 54,173 | | | | |
| 西 八 代 郡 | 4,793 | 924,738 | 402,153 | 522,585 | (59) | (10,741) | (10,342) | (399) |
| 市 川 三 郷 町 | 4,793 | 924,738 | 402,153 | 522,585 | (59) | (10,741) | (10,342) | (399) |
| 南 巨 摩 郡 | 86,412 | 19,162,474 | 12,774,983 | 6,387,491 | (348) 2,340 | (69,036) 440,628 | (60,579) 322,471 | (8,457) 118,157 |
| 富 士 川 町 | 9,194 | 1,988,968 | 1,585,178 | 403,790 | (17) | (4,874) | (4,630) | (244) |
| 早 川 町 | 35,255 | 6,657,616 | 3,692,241 | 2,965,375 | (147) | (27,359) | (22,706) | (4,653) |
| 身 延 町 | 24,320 | 5,367,534 | 3,180,638 | 2,186,896 | 305 | 53,090 | 33,958 | 19,132 |
| 南 部 町 | 17,644 | 5,148,356 | 4,316,926 | 831,430 | (184) 2,035 | (36,803) 387,538 | (33,243) 288,513 | (3,560) 99,025 |
| 中 巨 摩 郡 | | | | | | | | |
| 昭 和 町 | | | | | | | | |
| 南 都 留 郡 | 32,591 | 7,109,299 | 5,683,727 | 1,425,572 | | | | |
| 道 志 村 | 7,471 | 1,946,997 | 1,306,909 | 640,088 | | | | |
| 西 桂 町 | 1,295 | 370,780 | 330,029 | 40,751 | | | | |
| 忍 野 村 | 1,516 | 499,671 | 486,619 | 13,052 | | | | |
| 山 中 湖 村 | 3,091 | 578,622 | 427,023 | 151,599 | | | | |
| 鳴 沢 村 | 7,744 | 1,417,833 | 1,283,223 | 134,610 | | | | |
| 富 士 河 口 湖 町 | 11,475 | 2,295,396 | 1,849,924 | 445,472 | | | | |
| 北 都 留 郡 | 14,842 | 3,554,400 | 1,582,814 | 1,971,586 | | | | |
| 小 菅 村 | 4,971 | 1,254,717 | 748,755 | 505,962 | | | | |
| 丹 波 山 村 | 9,871 | 2,299,683 | 834,059 | 1,465,624 | | | | |

- (注) 1. 国有林《 》内面積は管理計画面積で、植樹用貸地を含み不要存置国有林野は含まない。
また、国有林蓄積には、植樹用貸地は含まない。
2. 民有林面積・蓄積には、国有林植樹用貸地を含む。
3. 国有林()は官行造林地で外数である。
4. 国有林の面積・蓄積は、関東森林管理局の数値による。
5. 無立木地およびその他除地の蓄積は、広葉樹に含む。

単位：面積ha、蓄積m³

| 郡市町村 | 県有林 | | | | 民有林 | | | |
|-------------|------------------------------------|-------------------|-------------------|------------------|----------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| | 面積 | 蓄積 | | | 面積 | 蓄積 | | |
| | | 総数 | 針葉樹 | 広葉樹 | | 総数 | 針葉樹 | 広葉樹 |
| 総数 | 153,925 《158,238》 | 24,194,480 | 16,633,611 | 7,560,869 | 188,863 | 47,341,013 | 32,010,661 | 15,330,352 |
| 甲府市 | 4,335 《4,367》 | 736,912 | 467,494 | 269,418 | 8,127 | 1,597,222 | 1,021,855 | 575,367 |
| 富士吉田市 | 5,447 《6,123》 | 905,103 | 764,845 | 140,258 | 3,050 | 994,787 | 947,705 | 47,082 |
| 都留市 | 5,942 《6,063》 | 1,190,030 | 795,452 | 394,578 | 7,566 | 2,177,386 | 1,708,357 | 469,029 |
| 山梨市 | 12,598 《12,693》 | 1,953,105 | 1,547,560 | 405,545 | 11,003 | 2,713,812 | 1,939,470 | 774,342 |
| 大月市 | 11,179 《11,456》 | 1,863,884 | 1,060,004 | 803,880 | 12,891 | 3,430,386 | 2,375,847 | 1,054,539 |
| 韮崎市 | 3,452 《3,558》 | 446,793 | 279,111 | 167,682 | 5,802 | 1,225,790 | 801,094 | 424,696 |
| 南アルプス市 | 16,891 《17,345》 | 2,902,372 | 2,107,431 | 794,941 | 2,438 | 592,764 | 476,209 | 116,555 |
| 北杜市 | 30,292 《31,398》 | 4,289,321 | 2,799,951 | 1,489,370 | 15,554 | 3,565,636 | 2,358,866 | 1,206,770 |
| 甲斐市 | 912 《921》 | 171,177 | 121,236 | 49,941 | 2,239 | 513,444 | 314,166 | 199,278 |
| 笛吹市 | 4,327 《4,444》 | 750,661 | 486,705 | 263,956 | 7,380 | 1,748,140 | 1,164,248 | 583,892 |
| 上野原市 | 1,298 《1,299》 | 288,544 | 193,333 | 95,211 | 12,485 | 3,445,560 | 2,569,291 | 876,269 |
| 甲州市 | 9,769 《9,993》 | 1,538,142 | 1,046,368 | 491,774 | 11,359 | 2,147,408 | 1,184,954 | 962,454 |
| 中央市 | 222 《223》 | 51,316 | 18,908 | 32,408 | 338 | 65,292 | 43,527 | 21,765 |
| 西八代郡 | 604 《633》 | 106,587 | 72,846 | 33,741 | 4,130 | 807,410 | 318,965 | 488,445 |
| 市川三郷町 | 604 《633》 | 106,587 | 72,846 | 33,741 | 4,130 | 807,410 | 318,965 | 488,445 |
| 南巨摩郡 | 31,155 《31,581》 | 4,776,928 | 3,092,632 | 1,686,296 | 52,570 | 13,873,882 | 9,299,301 | 4,574,581 |
| 富士川町 | 4,873 《5,262》 | 763,966 | 565,185 | 198,781 | 4,303 | 1,220,128 | 1,015,363 | 204,765 |
| 早川町 | 16,614 《16,624》 | 2,218,839 | 1,471,861 | 746,978 | 18,494 | 4,411,418 | 2,197,674 | 2,213,744 |
| 身延町 | 7,080 《7,104》 | 1,127,672 | 520,637 | 607,035 | 16,934 | 4,186,772 | 2,626,043 | 1,560,729 |
| 南部町 | 2,587 《2,591》 | 668,451 | 534,949 | 133,502 | 12,838 | 4,055,564 | 3,460,221 | 595,343 |
| 中巨摩郡 | | | | | | | | |
| 昭和町 | | | | | | | | |
| 南都留郡 | 15,503 《16,143》 | 2,221,605 | 1,779,735 | 441,870 | 17,088 | 4,887,694 | 3,903,992 | 983,702 |
| 道志村 | | | | | 7,471 | 1,946,997 | 1,306,909 | 640,088 |
| 西桂町 | 417 《429》 | 76,538 | 60,498 | 16,040 | 878 | 294,242 | 269,531 | 24,711 |
| 忍野村 | | | | | 1,516 | 499,671 | 486,619 | 13,052 |
| 山中湖村 | 1,351 《1,431》 | 120,584 | 43,973 | 76,611 | 1,741 | 458,038 | 383,050 | 74,988 |
| 鳴沢村 | 6,724 《6,869》 | 1,100,567 | 1,015,288 | 85,279 | 1,019 | 317,266 | 267,935 | 49,331 |
| 富士河口湖町 | 7,011 《7,413》 | 923,916 | 659,976 | 263,940 | 4,463 | 1,371,480 | 1,189,948 | 181,532 |
| 北都留郡 | | | | | 14,842 | 3,554,400 | 1,582,814 | 1,971,586 |
| 小菅村 | | | | | 4,971 | 1,254,717 | 748,755 | 505,962 |
| 丹波山村 | | | | | 9,871 | 2,299,683 | 834,059 | 1,465,624 |

5 林種別・所管別森林蓄積

単位：蓄積 m³、竹束

| 区分 | 総数 | | | 人工林 | | | 天然林 | | | 竹林 | |
|-----------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|----------------|-------------------|------------------|-------------------|-----------|--------|
| | 総数 | 針葉樹 | 広葉樹 | 総数 | 針葉樹 | 広葉樹 | 総数 | 針葉樹 | 広葉樹 | | |
| 総数 | 72,451,529 | 49,413,703 | 23,037,826 | 41,656,054 | 40,715,899 | 940,155 | 30,795,475 | 8,697,804 | 22,097,671 | 126,298 | |
| 国有林 | 916,036 | 769,431 | 146,605 | 784,640 | 735,389 | 49,251 | 131,396 | 34,042 | 97,354 | 0 | |
| 県有林 | 24,194,480 | 16,633,611 | 7,560,869 | 11,809,335 | 11,031,272 | 778,063 | 12,385,145 | 5,602,339 | 6,782,806 | 0 | |
| 民有林 | 47,341,013 | 32,010,661 | 15,330,352 | 29,062,079 | 28,949,238 | 112,841 | 18,278,934 | 3,061,423 | 15,217,511 | 126,298 | |
| 中北 | 県有林 | 8,597,891 | 5,794,131 | 2,803,760 | 3,354,034 | 3,069,335 | 284,699 | 5,243,857 | 2,724,796 | 2,519,061 | 0 |
| | 民有林 | 7,560,148 | 5,015,717 | 2,544,431 | 3,312,620 | 3,300,752 | 11,868 | 4,247,528 | 1,714,965 | 2,532,563 | 21,842 |
| 峡東 | 県有林 | 4,241,908 | 3,080,633 | 1,161,275 | 2,592,609 | 2,469,959 | 122,650 | 1,649,299 | 610,674 | 1,038,625 | 0 |
| | 民有林 | 6,609,360 | 4,288,672 | 2,320,688 | 3,873,952 | 3,868,452 | 5,500 | 2,735,408 | 420,220 | 2,315,188 | 10,540 |
| 峡南 | 県有林 | 4,885,515 | 3,165,478 | 1,720,037 | 2,295,157 | 2,103,013 | 192,144 | 2,590,358 | 1,062,465 | 1,527,893 | 0 |
| | 民有林 | 14,681,292 | 9,618,266 | 5,063,026 | 9,297,439 | 9,284,503 | 12,936 | 5,383,853 | 333,763 | 5,050,090 | 83,051 |
| 富士東部 | 県有林 | 6,469,166 | 4,593,369 | 1,875,797 | 3,567,535 | 3,388,965 | 178,570 | 2,901,631 | 1,204,404 | 1,697,227 | 0 |
| | 民有林 | 18,490,213 | 13,088,006 | 5,402,207 | 12,578,068 | 12,495,531 | 82,537 | 5,912,145 | 592,475 | 5,319,670 | 10,865 |

(注) 国有林の蓄積は、関東森林管理局の数値による。
無立木地およびその他除地の蓄積は、天然林に含む。

6 樹種別面積・蓄積

単位：面積 ha、蓄積 m³、竹林 束

| 区 分 | 総 数 | | 国 有 林 | | 県 有 林 | | 民 有 林 | |
|--------------|----------------|-------------------|--------------|----------------|------------------------------|-------------------|----------------|-------------------|
| | 面 積 | 蓄 積 | 面 積 | 蓄 積 | 面 積 | 蓄 積 | 面 積 | 蓄 積 |
| 総 数 | 347,433 | 72,451,529 | 4,645 | 916,036 | 《158,238》 153,925 | 24,194,480 | 188,863 | 47,341,013 |
| 人工林総数 | 153,449 | 41,656,054 | 3,415 | 784,640 | 58,748 | 11,809,335 | 91,285 | 29,062,079 |
| スギ | 25,986 | 10,732,782 | 757 | 232,992 | 2,006 | 684,589 | 23,223 | 9,815,201 |
| ヒノキ | 44,993 | 11,194,637 | 1,178 | 278,712 | 11,647 | 2,509,489 | 32,168 | 8,406,436 |
| アカマツ | 27,482 | 7,452,965 | 694 | 150,631 | 8,508 | 1,471,598 | 18,280 | 5,830,736 |
| カラマツ | 43,062 | 9,823,266 | 302 | 70,137 | 26,710 | 4,943,369 | 16,050 | 4,809,760 |
| その他 針葉樹 | 6,598 | 1,512,231 | 10 | 2,899 | 5,899 | 1,422,227 | 690 | 87,105 |
| 広葉樹 | 5,328 | 940,173 | 475 | 49,269 | 3,978 | 778,063 | 875 | 112,841 |
| 天然林総数 | 171,854 | 30,698,962 | 1,023 | 130,905 | 77,202 | 12,293,815 | 93,629 | 18,274,242 |
| 針葉樹 | 42,298 | 8,632,304 | 155 | 33,590 | 32,870 | 5,537,691 | 9,273 | 3,061,023 |
| 広葉樹 | 129,556 | 22,066,658 | 868 | 97,315 | 44,332 | 6,756,124 | 84,356 | 15,213,219 |
| 無立木地 | 1,195 | 491 | 207 | 491 | 177 | - | 811 | - |
| 竹 林 | 820 | [126,298] | - | - | - | - | 820 | [126,298] |
| その他除地 | 20,116 | 96,022 | - | - | 17,798 | 91,330 | 2,317 | 4,692 |

- (注) 1. 県有林の面積は、不要存置県有林野は含まない。
また、蓄積は点生木を含まない。
2. 県有林の《》は植樹用貸地を含む面積である。
3. 民有林の〔〕は竹林の束数は外数である。
4. 国有林の面積、蓄積には官行造林地分を含む。また、数値は関東森林管理局の数値による。

(6 附表)

地 域 森 林 計 画 樹 立 の 状 況

面積 : ha

| 森 林 計 画 区 | 林務環境事務所 | 地域森林計画 計 画 期 間 | 計画面積 |
|-----------|---------|-------------------|---------|
| 富 士 川 上 流 | 中北、峡東 | 平成29～39年度 | 147,109 |
| 富 士 川 中 流 | 峡南 | 平成27～36年度 | 88,471 |
| 山 梨 東 部 | 富士・東部 | 平成26～35年度 | 107,172 |

(附 表)

樹 種 別 伐 期 齢

(地域森林計画)

| 樹 種 | 標準伐期齢 |
|--|-------|
| | 年 |
| ス ギ | 40 |
| ヒ ノ キ | 45 |
| ア カ マ ツ | 40 |
| カ ラ マ ツ | 40 |
| モ ミ ・ シ ラ ベ | 50 |
| その 他 針 葉 樹 | 70 |
| クヌギ・ナラ類 (用材) | 30 |
| その 他 広 葉 樹 | 50 |

(県有林管理計画)

| 樹 種 | 利用末口 径級 (cm) | 利用径級 (cm) | 伐期齢 (主伐の時期) |
|------------------------------------|-----------------|--------------|----------------|
| ス ギ | 18 | 20 | 30～ |
| ヒ ノ キ | 18 | 20 | 40～ |
| ア カ マ ツ | 18 | 24 | 35～ |
| カ ラ マ ツ | 18 | 24 | 35～ |
| シ ラ ベ | 20 | 24 | 45～ |
| モ ミ 外 針 葉 樹 | 20 | 24 | 40～ |
| 広 葉 樹 | 30 | 36 | 60～ |

制限林地一般用材林作業団、普通林地一般用材林作業団
保安林については、標準伐期齢以上とする。

7 保安林面積

単位 面積:ha

| 林務 環境 事務所 | 所管別 | 保安林 総数 | 水源 かん養 保安林 | 土砂流 出防備 保安林 | 土砂崩 壊防備 保安林 | 防風 保安林 | 水害 防備 保安林 | 干害 防備 保安林 | 落石 防止 保安林 | 防火 保安林 | 保健 保安林 | 風致 保安林 | 備考 |
|-----------------|-----------------|---------------------|------------------|-------------------|-------------------|-----------|-----------------|-----------------|-----------------|------------|-------------------|-----------|----|
| 総数 | 総数 | (12,024) 202,005 | 164,765 | 35,608 | 14 | 158 | 112 | (174) 13 | 3 | 26 | (11,850) 1,071 | 237 | |
| | 国有林 | (561) | | | | | | (74) | | | (487) | | |
| | 林野庁 | 4,164 | 4,137 | 11 | 9 | | | | | | 7 | | |
| | その他 | (10) 106 | | 36 | | 7 | 53 | | | | (10) | 10 | |
| | 県有林 | (11,243) 135,524 | 107,743 | 26,496 | 0 | 6 | 7 | (30) 0 | 0 | 26 | (11,213) 1,062 | 183 | |
| 民有林 | (210) 62,214 | 52,886 | 9,065 | 5 | 145 | 52 | (70) 13 | 3 | 0 | (140) 1 | 44 | | |
| 中北 | 県民計 | (6,798) 66,910 | 48,896 | 17,533 | 4 | 119 | 28 | 0 | 0 | 26 | (6,798) 85 | 219 | |
| | 県有林 | (6,744) 57,650 | 40,915 | 16,440 | 0 | 6 | 2 | 0 | 0 | 26 | (6,744) 85 | 176 | |
| | 民有林 | (54) 9,260 | 7,981 | 1,094 | 4 | 113 | 26 | 0 | 0 | 0 | (54) 0 | 43 | |
| 峡東 | 県民計 | (1,316) 39,182 | 36,077 | 3,054 | 0 | 7 | 28 | (30) 0 | 2 | 0 | (1,286) 14 | 0 | |
| | 県有林 | (1,310) 25,462 | 23,502 | 1,942 | 0 | 0 | 5 | (30) 0 | 0 | 0 | (1,280) 13 | 0 | |
| | 民有林 | (6) 13,721 | 12,575 | 1,112 | 0 | 7 | 23 | 0 | 2 | 0 | (6) 1 | 0 | |
| 峡南 | 県民計 | (1,741) 44,403 | 39,279 | 5,115 | 0 | 0 | 0 | (70) 9 | 0 | 0 | (1,671) 0 | 0 | |
| | 県有林 | (1,642) 27,987 | 25,894 | 2,094 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | (1,642) 0 | 0 | |
| | 民有林 | (99) 16,416 | 13,386 | 3,021 | 0 | 0 | 0 | (70) 9 | 0 | 0 | (29) 0 | 0 | |
| 富士 東部 | 県民計 | (1,598) 47,242 | 36,377 | 9,859 | 1 | 25 | 3 | 4 | 1 | 0 | (1,598) 964 | 8 | |
| | 県有林 | (1,547) 24,425 | 17,432 | 6,021 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | (1,547) 964 | 7 | |
| | 民有林 | (51) 22,817 | 18,945 | 3,838 | 1 | 25 | 3 | 4 | 1 | 0 | (51) 0 | 1 | |

(注) ()は兼種保安林で外数

8 保安林整備事業

(1) 保安林改良事業

| 年 度 | 総 数 | | |
|------------|-----|-----------------|---------|
| | 箇 所 | 面 積 | 経 費 |
| 平成 24 年度 | 48 | (0.12) 571.37 | 249,987 |
| 平成 25 年度 | 56 | (0.11) 494.36 | 258,641 |
| 平成 26 年度 | 36 | (0.03) 329.54 | 184,662 |
| 平成 27 年度 | 13 | (0.05) 88.35 | 68,789 |
| 平成 28 年度 | 28 | (0.08) 264.86 | 141,221 |
| (平成28年度内訳) | | | |
| 中 北 | 8 | (0.00) 95.81 | 33,438 |
| 峡 東 | 5 | (0.00) 65.72 | 30,728 |
| 峡 南 | 6 | (0.04) 41.72 | 25,612 |
| 富 土・東 部 | 9 | (0.04) 61.61 | 51,443 |

(注) ()内は簡易施設、準備地拵箇所の面積で外数である。

面積は延べ面積である。

経費は工事雑費及び事務費を含まない。

平成27年度繰越分は平成28年度実績に含む。

(2) 保安林保育事業

| 年 度 | 総 数 | | |
|------------|-----|--------|---------|
| | 箇 所 | 面 積 | 経 費 |
| 平成 24 年度 | 68 | 680.25 | 171,414 |
| 平成 25 年度 | 59 | 529.70 | 161,092 |
| 平成 26 年度 | 63 | 513.45 | 180,615 |
| 平成 27 年度 | 32 | 311.74 | 98,179 |
| 平成 28 年度 | 38 | 322.32 | 130,698 |
| (平成28年度内訳) | | | |
| 中 北 | 11 | 86.30 | 34,983 |
| 峡 東 | 7 | 73.26 | 29,472 |
| 峡 南 | 9 | 68.09 | 34,768 |
| 富 土・東 部 | 11 | 94.67 | 31,475 |

(注) 面積は延べ面積である。

経費は工事雑費及び事務費を含まない。

単位 面積:ha 経費:千円

| 県 有 林 | | | 民 有 林 | | |
|-------|-----------------|---------|-------|-----------------|---------|
| 箇所 | 面 積 | 経 費 | 箇所 | 面 積 | 経 費 |
| 27 | (0.03) 377.62 | 128,684 | 21 | (0.09) 193.75 | 121,303 |
| 32 | (0.08) 313.86 | 153,194 | 24 | (0.03) 180.50 | 105,447 |
| 17 | (0.03) 183.16 | 83,008 | 19 | (0.00) 146.38 | 101,654 |
| 7 | (0.05) 57.06 | 40,226 | 6 | (0.00) 31.29 | 28,563 |
| 18 | (0.04) 192.23 | 89,243 | 10 | (0.04) 72.63 | 51,978 |
| 6 | (0.00) 79.88 | 26,134 | 2 | (0.00) 15.93 | 7,304 |
| 3 | (0.00) 51.16 | 21,756 | 2 | (0.00) 14.56 | 8,972 |
| 3 | (0.04) 11.82 | 12,309 | 3 | (0.00) 29.90 | 13,303 |
| 6 | (0.00) 49.37 | 29,044 | 3 | (0.04) 12.24 | 22,399 |

単位 面積:ha 経費:千円

| 県 有 林 | | | 民 有 林 | | |
|-------|--------|--------|-------|--------|---------|
| 箇所 | 面 積 | 経 費 | 箇所 | 面 積 | 経 費 |
| 35 | 364.27 | 97,128 | 33 | 315.98 | 74,286 |
| 25 | 186.79 | 60,394 | 34 | 342.91 | 100,698 |
| 34 | 234.86 | 88,619 | 29 | 278.59 | 91,996 |
| 17 | 162.32 | 54,830 | 15 | 149.42 | 43,349 |
| 20 | 174.10 | 66,917 | 18 | 148.22 | 63,781 |
| 7 | 56.56 | 17,874 | 4 | 29.74 | 17,109 |
| 3 | 42.36 | 16,437 | 4 | 30.90 | 13,035 |
| 4 | 26.75 | 16,290 | 5 | 41.34 | 18,478 |
| 6 | 48.43 | 16,316 | 5 | 46.24 | 15,159 |

9 県有林貸付地種類別面積

単位：ha

| 所属別 使用目的 | 平成28年度 | 中 北 | 峡 東 | 峡 南 | 富士・東部 |
|-------------|------------|------------|----------|----------|------------|
| 総 数 | 6,796.6236 | 3,154.6907 | 577.2185 | 483.8440 | 2,580.8704 |
| 植樹用地 | 4,359.9443 | 1,751.2909 | 437.7845 | 464.1938 | 1,706.6751 |
| 農耕用地 | 348.1001 | 346.8357 | 1.2644 | - | - |
| 電気事業用地 | 345.3142 | 79.9040 | 117.7990 | 15.6698 | 131.9414 |
| 道路敷用地 | 67.8918 | 8.6502 | 1.0862 | - | 58.1554 |
| 水路用地 | 1.5622 | 1.2309 | 0.0257 | 0.0401 | 0.2655 |
| 建物敷用地 | 600.2442 | 130.7160 | 6.2360 | 2.3847 | 460.9075 |
| 牧場用地 | 354.5929 | 354.5929 | - | - | - |
| 鉱業用地 | - | - | - | - | - |
| 鉱泉用地 | 0.2388 | 0.0035 | 0.0894 | 0.1380 | 0.0079 |
| 林業付帯用地 | - | - | - | - | - |
| 雑用地 | 718.7351 | 481.4666 | 12.9333 | 1.4176 | 222.9176 |

10 国・県有林の部分林

単位: ha

| 調査時点 (各年3月31日) | | 平成 25年 | 平成 26年 | 平成 27年 | 平成 28年 | 平成 29年 | 平成29年3月31日 | | | | |
|-------------------|------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|-------|-----|-------|-------|
| | | | | | | | 中 北 | 峡東 | 峡南 | 富士・東部 | |
| 総数 | 件数 | 281 | 272 | 269 | 259 | 257 | - | - | - | - | |
| | 面積 | 9,641 | 9,492 | 9,461 | 9,365 | 9,340 | - | - | - | - | |
| 国有林 | 件数 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 3 | - | 1 | - | |
| | 面積 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 5 | - | 4 | - | |
| 県有林 | 県有林 総数 | 件数 | 277 | 268 | 265 | 255 | 253 | 111 | 60 | 19 | 63 |
| | | 面積 | 9,632 | 9,483 | 9,452 | 9,356 | 9,331 | 3,724 | 818 | 354 | 4,435 |
| | 恩賜県 有財産 保護 組合 | 件数 | 78 | 70 | 70 | 67 | 67 | 21 | 17 | 6 | 23 |
| | | 面積 | 5,225 | 5,004 | 4,987 | 4,937 | 4,937 | 1,077 | 139 | 244 | 3,477 |
| | 恩賜林 保護 財産区 | 件数 | 156 | 158 | 156 | 151 | 150 | 79 | 38 | 9 | 24 |
| | | 面積 | 3,211 | 3,352 | 3,342 | 3,415 | 3,395 | 2,423 | 616 | 92 | 264 |
| | 市町村 | 件数 | 31 | 30 | 29 | 29 | 28 | 9 | 5 | 3 | 11 |
| | | 面積 | 643 | 582 | 578 | 572 | 567 | 217 | 63 | 14 | 273 |
| | その他 | 件数 | 12 | 10 | 10 | 8 | 8 | 2 | | 1 | 5 |
| | | 面積 | 553 | 545 | 545 | 432 | 432 | 7 | | 4 | 421 |

造 林

1 1 苗畑面積

単位：面積a

| 年度 | 総数 | 国有林 | 県営 | | 県森連 | 苗組 | 森林組合 | その他 | 備考 |
|---------------|-----|-----|------|------|-----|-----|------|-----|----|
| | | | 特別会計 | 一般会計 | | | | | |
| 平成24年度 | 545 | - | - | - | - | 376 | 169 | 0 | |
| 平成25年度 | 435 | - | - | - | - | 304 | 131 | 0 | |
| 平成26年度 | 439 | - | - | - | - | 165 | 274 | 0 | |
| 平成27年度 | 465 | - | - | - | - | 294 | 171 | 0 | |
| 平成28年度 | 449 | - | - | - | - | 293 | 156 | 0 | |
| 林務環境事務所 内訳 | | | | | | | | | |
| 中北 | 69 | - | - | - | - | 69 | 0 | | |
| 峡東 | 198 | - | - | - | - | 163 | 35 | | |
| 峡南 | 102 | - | - | - | - | 25 | 77 | | |
| 富士・東部 | 80 | - | - | - | - | 36 | 44 | | |

1 2 種 苗 生 産

| 平成 年度 | 種 子(kg) | | まき付(kg) | 挿し木(千本) | 養苗(千本) |
|----------|---------|-------|---------|---------|--------|
| | 購入 | 採取 | 数量 | 数量 | 数量 |
| 平成24年度 | - | 101.3 | 98.8 | 0.0 | 793 |
| 平成25年度 | - | 111.3 | 99.0 | 0.0 | 1,164 |
| 平成26年度 | - | 68.8 | 13.5 | 0.0 | 1,026 |
| 平成27年度 | - | 83.1 | 17.0 | 0.0 | 1,249 |
| 平成28年度 | - | 106.0 | 38.5 | 0.0 | 720 |
| 針葉樹計 | - | 24.7 | 38.5 | 0.0 | 497.1 |
| スギ | - | 0.0 | | 0 | 0.0 |
| 花粉の少ないスギ | - | 0.2 | 1.2 | 0 | 9.9 |
| ヒノキ | - | 20.7 | 33.7 | 0 | 260.1 |
| アカマツ | - | 0.0 | 0.1 | 0 | |
| カラマツ | - | 0.0 | 3.5 | 0 | 196.4 |
| その他 | - | 3.8 | | 0 | 30.7 |
| 広葉樹計 | - | 81.3 | 0.0 | 0 | 222.5 |
| (所管別内訳) | | | | | |
| 国営 | - | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 県営 | - | 106.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 民営 | - | 0.0 | 38.5 | 0.0 | 719.6 |

1 3 山行苗木需給状況

(1) 県有林・民有林需給

本数単位:千本

| 年度 樹種 | 供給量 | | | | |
|-------------|--------------------|-------------------------|------------|------------|------------|
| | 総数(A) (B) + (C) | 県内生産量(B) (B1) + (B2) | 県営 (B1) | 民営 (B2) | 移入量 (C) |
| 平成24年度 | 931 | 793 | 0 | 793 | 138 |
| 平成25年度 | 1,310 | 1,198 | 0 | 1,198 | 112 |
| 平成26年度 | 1,028 | 1,028 | 0 | 1,028 | 0 |
| 平成27年度 | 1,332 | 1,249 | 0 | 1,249 | 83 |
| 平成28年度 | 766 | 720 | 0 | 720 | 46 |
| (樹種別内訳) | | | | | |
| 針葉樹計 | 513 | 497 | 0 | 497 | 16 |
| スギ | 10 | 10 | 0 | 10 | 0 |
| ヒノキ | 260 | 260 | 0 | 260 | 0 |
| アカマツ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| カラマツ | 211 | 196 | 0 | 196 | 15 |
| シラハ | 8 | 8 | 0 | 8 | 0 |
| ウラシロミ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他 | 24 | 23 | 0 | 23 | 1 |
| 広葉樹計 | 253 | 223 | 0 | 223 | 30 |
| クリ | 21 | 21 | 0 | 21 | 0 |
| ハンノキ | 5 | 5 | 0 | 5 | 0 |
| ケヤキ | 19 | 19 | 0 | 19 | 0 |
| その他 | 208 | 178 | 0 | 178 | 30 |

本数単位:千本

| 需 要 量 | | | | 需給状況 | |
|-----------------|-------|------|------|-----------|-----|
| 総 数(D) | 保安林整備 | 県有造林 | 民有林等 | | |
| (E) + (F) + (G) | (E) | (F) | (G) | (A) - (D) | |
| 568 | 40 | 330 | 198 | 残 | 363 |
| 530 | 49 | 217 | 264 | 残 | 780 |
| 474 | 21 | 213 | 240 | 残 | 554 |
| 463 | 11 | 228 | 224 | 残 | 869 |
| 474 | 4 | 229 | 241 | 残 | 292 |
| 365 | 3 | 208 | 154 | | 148 |
| 4 | 0 | 4 | 0 | | 6 |
| 117 | 2 | 65 | 50 | | 143 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 |
| 211 | 0 | 139 | 72 | | 0 |
| 8 | 0 | 0 | 8 | | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 |
| 25 | 1 | 0 | 24 | | -1 |
| 109 | 1 | 21 | 87 | | 144 |
| 3 | 1 | 0 | 2 | | 18 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | | 5 |
| 4 | 0 | 4 | 0 | | 15 |
| 102 | 0 | 17 | 85 | | 106 |

(2) 国有林需給

本数単位:千本

| 年度 樹種 | 国 有 林 | | | | | |
|----------|-------|-----|-----|-------|------|-----|
| | 供 給 量 | | | 需 要 量 | | |
| | 総 数 | 生産量 | 移入量 | 総 数 | 県内需要 | 移出量 |
| 平成24年度 | 0 | - | 0 | 0 | 0 | - |
| 平成25年度 | 0 | - | 0 | 0 | 0 | - |
| 平成26年度 | 0 | - | 0 | 0 | 0 | - |
| 平成27年度 | 0 | - | 0 | 0 | 0 | - |
| 平成28年度 | 0 | - | 0 | 2 | 2 | - |
| (樹種別内訳) | | | | | | |
| 針葉樹計 | 0 | - | - | 0 | 0 | - |
| スギ | - | - | - | - | - | - |
| ヒノキ | - | - | - | - | - | - |
| アカマツ | - | - | - | - | - | - |
| カラマツ | - | - | - | - | - | - |
| シラハ | - | - | - | - | - | - |
| ウラジロミ | - | - | - | - | - | - |
| その他 | - | - | - | - | - | - |
| 広葉樹計 | 0 | - | - | 2 | 2 | - |
| ク | - | - | - | - | - | - |
| ハンノキ | - | - | - | - | - | - |
| ケヤキ | - | - | - | 2 | 2 | - |
| その他 | - | - | - | - | - | - |

15 造林実行面積

(1) 育成単層林整備

| 年度 | 樹種 | 民有林 | | | | | | | | | | | |
|--------|------|-----|----|-----|--------------|---|-----|----------------|----|-----|-------------|----|----|
| | | 総数 | | | 県有林 (含保改) | | | 民有林合計 (含保改) | | | 民有林 補助造林 | | |
| | | 再 | 拡 | 計 | 再 | 拡 | 計 | 再 | 拡 | 計 | 再 | 拡 | 計 |
| 平成24年度 | | 243 | 24 | 267 | 172 | 0 | 172 | 71 | 24 | 95 | 55 | 0 | 55 |
| 平成25年度 | | 189 | 31 | 220 | 87 | 4 | 91 | 102 | 27 | 129 | 59 | 11 | 70 |
| 平成26年度 | | 106 | 43 | 149 | 51 | 3 | 54 | 55 | 40 | 95 | 47 | 15 | 62 |
| 平成27年度 | | 120 | 21 | 141 | 59 | 3 | 62 | 61 | 18 | 79 | 46 | 8 | 54 |
| 平成28年度 | スギ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | ヒノキ | 47 | 5 | 52 | 30 | 0 | 30 | 17 | 5 | 22 | 9 | 4 | 13 |
| | アカマツ | 3 | 0 | 3 | 1 | 0 | 1 | 2 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| | カラマツ | 59 | 8 | 67 | 40 | 0 | 40 | 19 | 8 | 27 | 13 | 5 | 18 |
| | その他 | 63 | 18 | 81 | 27 | 0 | 27 | 36 | 18 | 54 | 22 | 18 | 40 |
| | 計 | 172 | 31 | 203 | 98 | 0 | 98 | 74 | 31 | 105 | 44 | 27 | 71 |

(注) 民有林補助造林面積には、県有林、林業公社の補助造林面積及び被害跡地造林面積は含まない。

(2) 育成複層林整備

単位：ha

| 年度 | 樹種 | 合計 | 県有林 | 民有林 |
|--------|--------|----|-----|-----|
| 平成23年度 | | 55 | 17 | 38 |
| 平成24年度 | | 82 | 28 | 54 |
| 平成25年度 | | 66 | 20 | 46 |
| 平成26年度 | | 48 | 18 | 30 |
| 平成27年度 | | 27 | 11 | 16 |
| 平成28年度 | | 28 | 6 | 22 |
| | (内訳) | | | |
| | スギ | 0 | 0 | 0 |
| | ヒノキ | 10 | 0 | 10 |
| | カラマツ | 2 | 0 | 2 |
| | ウラジロモミ | 0 | 0 | 0 |
| | シラベ | 0 | 0 | 0 |
| | ケヤキ | 1 | 0 | 1 |
| | その他 | 15 | 6 | 9 |

(注) 1. 事業は昭和62年度から着手。
2. 実績には受光伐を含めない。

単位：ha

| 年 度 | | | | | | | | | | | | | | | | 国有林 (含官行造林) | | |
|--------|------|---|---|----------------------|----|----|------|---|----|-----|---|---|----------------|---|----|----------------|---|---|
| | 林業公社 | | | 森林整備センター (旧緑資源機構) | | | 融資造林 | | | 都有林 | | | 自力等造林 (含保改) | | | 再 | 拡 | 計 |
| | 再 | 拡 | 計 | 再 | 拡 | 計 | 再 | 拡 | 計 | 再 | 拡 | 計 | 再 | 拡 | 計 | | | |
| 平成24年度 | 0 | 0 | 0 | 0 | 24 | 24 | 10 | 0 | 10 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | 6 | 0 | 0 | 0 |
| 平成25年度 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 | 16 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 43 | 0 | 43 | 0 | 0 | 0 |
| 平成26年度 | 0 | 0 | 0 | 0 | 25 | 25 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 7 | 0 | 7 | 0 | 0 | 0 |
| 平成27年度 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 | 6 | 21 | 0 | 0 | 0 |
| 平成28年度 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 0 | 8 | 0 | 0 | 0 |
| | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | 6 | 0 | 0 | 0 |
| | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 | 0 | 14 | 0 | 0 | 0 |
| | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 30 | 0 | 30 | 0 | 0 | 0 |

(注) 民有林

(15附表)

平成28年度国有林・県有林造林種別内訳

単位:ha

| 造林種別 | 国有林 | 県有林 | | | | |
|------------|-----------|-----|----|----|----|-------|
| | | 総数 | 中北 | 峡東 | 峡南 | 富士・東部 |
| 総数 | - | 116 | 13 | 23 | 14 | 66 |
| 育成単層林(新植) | - | 101 | 9 | 19 | 9 | 64 |
| 育成単層林(改植) | 1 | 10 | 3 | 2 | 5 | 0 |
| 育成複層林 | - | 5 | 1 | 2 | - | 2 |
| 造林樹種内訳 | | | | | | |
| スギ | 総数 | - | - | - | - | - |
| | 育成単層林(新植) | - | - | - | - | - |
| | 育成単層林(改植) | - | - | - | - | - |
| | 育成複層林 | - | - | - | - | - |
| ヒノキ | 総数 | - | 28 | - | 8 | 10 |
| | 育成単層林(新植) | - | 21 | - | 6 | 5 |
| | 育成単層林(改植) | - | 7 | - | 2 | 5 |
| | 育成複層林 | - | - | - | - | - |
| アカマツ | 総数 | - | - | - | - | - |
| | 育成単層林(新植) | - | - | - | - | - |
| | 育成単層林(改植) | - | - | - | - | - |
| | 育成複層林 | - | - | - | - | - |
| カラマツ | 総数 | - | 50 | 12 | 13 | 4 |
| | 育成単層林(新植) | - | 47 | 9 | 13 | 4 |
| | 育成単層林(改植) | - | 3 | 3 | - | - |
| | 育成複層林 | - | - | - | - | - |
| シラベ | 総数 | - | 2 | - | - | - |
| | 育成単層林(新植) | - | 2 | - | - | - |
| | 育成単層林(改植) | - | - | - | - | - |
| | 育成複層林 | - | - | - | - | - |
| その他 針葉樹 | 総数 | - | 15 | - | - | - |
| | 育成単層林(新植) | - | 15 | - | - | - |
| | 育成単層林(改植) | - | - | - | - | - |
| | 育成複層林 | - | - | - | - | - |
| 広葉樹 | 総数 | - | 21 | 1 | 2 | 0 |
| | 育成単層林(新植) | - | 16 | - | - | 0 |
| | 育成単層林(改植) | 1 | 0 | - | - | - |
| | 育成複層林 | - | 5 | 1 | 2 | - |

(注)1.ゼロは、小数点第1位を四捨五入した場合に1未満となる面積を表す。

16 苗木価格

単位:1本当たり・円

| 年度 | 樹種名 | 春植秋植別 | スギ | ヒノキ | アカマツ | カラマツ |
|--------|-----|-------|--------|--------|-------|-------|
| 平成24年度 | | 春植 | 108.00 | 110.00 | 61.00 | 69.00 |
| | | 秋植 | 108.00 | 110.00 | 61.00 | 69.00 |
| 平成25年度 | | 春植 | 108.00 | 110.00 | 61.00 | 69.00 |
| | | 秋植 | 108.00 | 110.00 | 61.00 | 69.00 |
| 平成26年度 | | 春植 | 112.00 | 112.00 | 63.00 | 72.00 |
| | | 秋植 | 112.00 | 112.00 | 63.00 | 72.00 |
| 平成27年度 | | 春植 | 114.00 | 116.00 | 66.00 | 78.00 |
| | | 秋植 | 114.00 | 116.00 | 66.00 | 78.00 |
| 平成28年度 | | 春植 | 116.00 | 118.00 | 68.00 | 96.00 |
| | | 秋植 | 116.00 | 118.00 | 68.00 | 96.00 |

17 採種園設定状況

単位:ha

| 所属 | 名称 | 所在位置 | 総数 | スギ | ヒノキ | アカマツ | カラマツ | シラベ |
|---------|--------|-------------------------------------|------|-----|-----|------|------|-----|
| 森林総合研究所 | | | 26.1 | 2.6 | 5.5 | 7.0 | 10.0 | 1.0 |
| | 切久保採種園 | 南巨摩郡南部町 切久保字久保原 25569-2外20 | 2.0 | 2.0 | - | - | - | - |
| | 八木沢採種園 | 南巨摩郡南部町 井出2265外31 | 4.6 | - | 4.6 | - | - | - |
| | 富士山採種園 | 富士吉田市上吉田 字鳥居木前5598 (県有林15林班) | 11.0 | - | - | - | 10.0 | 1.0 |
| | 八ヶ岳採種園 | 北杜市小淵沢町 字棒道下10060-3 (県有林72林班) | 7.0 | - | - | 7.0 | - | - |
| | 徳間採種園 | 南巨摩郡南部町 徳間17356の45 | 1.5 | 0.6 | 0.9 | - | - | - |

18 精英樹選出状況

単位:本

| 調査時点 樹種名 | 総数 | | スギ | | ヒノキ | | アカマツ | | カラマツ | | シラベ | |
|-------------|-----|-----|----|----|-----|----|------|----|------|----|-----|----|
| | 指定 | 現存 | 指定 | 現存 | 指定 | 現存 | 指定 | 現存 | 指定 | 現存 | 指定 | 現存 |
| 平成24年3月31日 | 156 | 134 | 30 | 30 | 12 | 12 | 58 | 47 | 41 | 30 | 15 | 15 |
| 平成25年3月31日 | 156 | 134 | 30 | 30 | 12 | 12 | 58 | 47 | 41 | 30 | 15 | 15 |
| 平成26年3月31日 | 156 | 134 | 30 | 30 | 12 | 12 | 58 | 47 | 41 | 30 | 15 | 15 |
| 平成27年3月31日 | 156 | 134 | 30 | 30 | 12 | 12 | 58 | 47 | 41 | 30 | 15 | 15 |
| 平成28年3月31日 | 156 | 134 | 30 | 30 | 12 | 12 | 58 | 47 | 41 | 30 | 15 | 15 |
| (林務環境事務所内訳) | | | | | | | | | | | | |
| 中北 | 36 | 30 | 1 | 1 | - | - | 26 | 22 | 9 | 7 | - | - |
| 峡東 | 9 | 8 | - | - | - | - | 2 | 2 | 7 | 6 | - | - |
| 峡南 | 24 | 24 | 16 | 16 | 8 | 8 | - | - | - | - | - | - |
| 富士・東部 | 87 | 72 | 13 | 13 | 4 | 4 | 30 | 23 | 25 | 17 | 15 | 15 |

精英樹：ある林において一定の基準を満たし優れた生長、形質を示す樹木(個体)を精英樹という。
 選抜された精英樹は、クローンとして接ぎ木増殖され、精英樹クローンで採種園が造成され、造林に供する優良な種子が生産される。

収

穫

19 国・県・民有林別、針・広別伐採量

| 年 度 | 総 数 | | | | 国 有 林 | | | |
|--------|-------|---------|---------|--------|-------|--------|--------|-----|
| | 面積 | 材 積 | | | 面積 | 材 積 | | |
| | | 総材積 | 針 | 広 | | 総材積 | 針 | 広 |
| 平成24年度 | 1,409 | 174,976 | 164,320 | 10,656 | 110 | 9,976 | 9,961 | 15 |
| 平成25年度 | 1,635 | 190,275 | 175,880 | 14,395 | 132 | 12,657 | 12,569 | 88 |
| 平成26年度 | 1,352 | 174,662 | 156,737 | 17,925 | 18 | 1,973 | 1,824 | 149 |
| 平成27年度 | 2,629 | 304,564 | 290,249 | 14,315 | 114 | 14,602 | 14,453 | 149 |
| 平成28年度 | 2,677 | 263,258 | 255,820 | 7,438 | 86 | 7,129 | 7,089 | 40 |

- (注) 1. 県有林、民有林の伐採量は森林法第10条の8、同法第15条に基づく届出及び保安林内伐採に係る許可、届出実績の集計結果による。
 2. 国有林に官行造林を含む。
 3. 平成26年度以前の県有林の間伐伐採量は立木処分量

20 成長量・標準年伐量

| 年 度 | 成 長 量 | | | |
|--------|-----------|--------|---------|---------|
| | 総 数 | 国 有 林 | 県 有 林 | 一般民有林 |
| 平成24年度 | 1,057,491 | 15,606 | 364,019 | 677,866 |
| 平成25年度 | 1,027,595 | 15,183 | 349,996 | 662,416 |
| 平成26年度 | 1,009,121 | 14,707 | 346,034 | 648,380 |
| 平成27年度 | 988,028 | 15,312 | 340,441 | 632,275 |
| 平成28年度 | 963,621 | 13,917 | 334,118 | 615,586 |

単位 面積：ha、材積：m³

| 県有林 | | | | 民有林 | | | |
|-------|---------|---------|-------|-------|---------|---------|--------|
| 面積 | 材積 | | | 面積 | 材積 | | |
| | 総材積 | 針 | 広 | | 総材積 | 針 | 広 |
| 346 | 55,498 | 51,253 | 4,245 | 953 | 109,502 | 103,106 | 6,396 |
| 340 | 50,868 | 47,554 | 3,314 | 1,163 | 126,750 | 115,757 | 10,993 |
| 402 | 61,932 | 57,075 | 4,857 | 932 | 110,757 | 97,838 | 12,919 |
| 949 | 134,724 | 133,905 | 819 | 1,566 | 155,238 | 141,891 | 13,347 |
| 1,070 | 91,073 | 89,717 | 1,356 | 1,521 | 165,056 | 159,014 | 6,042 |

単位：m³

| 標準年伐量 | | | |
|-------|--------|--------|-------|
| 総数 | 国有林 | 県有林 | 一般民有林 |
| - | 33,064 | 55,000 | - |
| - | 42,446 | 55,000 | - |
| - | 38,207 | 55,000 | - |
| - | 38,207 | 55,000 | - |
| - | 41,191 | 75,000 | - |

2 1 県有林主・間伐別立木処分量

単位 面積:ha, 材積:m3

| 年度 | 処分別 | 総 数 | | | | 主 伐 | | | | 間 伐 | | | | そ の 他 | | | |
|----------------|------------|------------|---------------|---------------|-----------|------------|---------------|---------------|-----------|------------|---------------|---------------|----|-------|-----|-----|----|
| | | 面積 | 材 積 | | | 面積 | 材 積 | | | 面積 | 材 積 | | | 面積 | 材 積 | | |
| | | | 総 数 | 用 材 | 新材 | | 総 数 | 用 材 | 新材 | | 総 数 | 用 材 | 新材 | | 総 数 | 用 材 | 新材 |
| 平成 24 年度 | 総 数 | 173 | 55,498 | 55,400 | 98 | 173 | 42,497 | 42,399 | 98 | 173 | 13,001 | 13,001 | - | - | - | - | - |
| | 立木処分 | 173 | 55,498 | 55,400 | 98 | 173 | 42,497 | 42,399 | 98 | 173 | 13,001 | 13,001 | - | - | - | - | - |
| | 製品資材 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | 業務使用 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 平成 25 年度 | 総 数 | 235 | 50,868 | 50,771 | 97 | 235 | 41,856 | 41,759 | 97 | 105 | 9,012 | 9,012 | - | - | - | - | - |
| | 立木処分 | 235 | 50,868 | 50,771 | 97 | 235 | 41,856 | 41,759 | 97 | 105 | 9,012 | 9,012 | - | - | - | - | - |
| | 製品資材 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | 業務使用 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 平成 26 年度 | 総 数 | 212 | 62,390 | 62,299 | 91 | 212 | 47,675 | 47,584 | 91 | 190 | 14,715 | 14,715 | - | - | - | - | - |
| | 立木処分 | 212 | 62,390 | 62,299 | 91 | 212 | 47,675 | 47,584 | 91 | 190 | 14,715 | 14,715 | - | - | - | - | - |
| | 製品資材 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | 業務使用 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 平成 27 年度 | 総 数 | 174 | 57,741 | 57,645 | 96 | 174 | 47,858 | 47,762 | 96 | 205 | 9,883 | 9,883 | - | - | - | - | - |
| | 立木処分 | 174 | 57,741 | 57,645 | 96 | 174 | 47,858 | 47,762 | 96 | 205 | 9,883 | 9,883 | - | - | - | - | - |
| | 製品資材 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | 業務使用 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 平成 28 年度 | 総 数 | 161 | 64,571 | 64,479 | 92 | 161 | 49,611 | 49,519 | 92 | 205 | 14,960 | 14,960 | - | - | - | - | - |
| | 立木処分 | 161 | 64,571 | 64,479 | 92 | 161 | 49,611 | 49,519 | 92 | 205 | 14,960 | 14,960 | - | - | - | - | - |
| | 製品資材 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | 業務使用 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |

(注) 1. 総数欄の面積は主伐面積、材積は総材積、その他の欄は横線主伐である。

出典: 実行総括表No.2

(21 附表)

平成 28 年度の事務所別内訳

単位 面積:ha、材積:m3

| 所別 | 内訳 処分別 | 総 数 | | | 主 伐 | | | 間 伐 | | | そ の 他 | | | | | | |
|------------------|-----------|-----|--------|--------|-----|-----|--------|--------|-----|-----|--------|--------|-----|-----|---|---|---|
| | | 面積 | 材 積 | | 面積 | 材 積 | | 面積 | 材 積 | | 面積 | 材 積 | | | | | |
| | | | 総 数 | 用 材 | | 薪 材 | 総 数 | | 用 材 | 薪 材 | | 総 数 | 用 材 | 薪 材 | | | |
| 中 北 | 総 数 | 53 | 17,506 | 17,506 | - | 53 | 13,199 | 13,199 | - | 111 | 4,307 | 4,307 | - | - | - | - | - |
| | 立木処分 | 53 | 17,506 | 17,506 | - | 53 | 13,199 | 13,199 | - | 111 | 4,307 | 4,307 | - | - | - | - | - |
| | 製品資材 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | 業務用資材 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 峡 東 | 総 数 | 39 | 13,482 | 13,482 | - | 39 | 11,711 | 11,711 | - | 29 | 1,771 | 1,771 | - | - | - | - | - |
| | 立木処分 | 39 | 13,482 | 13,482 | - | 39 | 11,711 | 11,711 | - | 29 | 1,771 | 1,771 | - | - | - | - | - |
| | 製品資材 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | 業務用資材 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 峡 南 | 総 数 | 25 | 12,063 | 12,063 | - | 25 | 10,037 | 10,037 | - | 20 | 2,026 | 2,026 | - | - | - | - | - |
| | 立木処分 | 25 | 12,063 | 12,063 | - | 25 | 10,037 | 10,037 | - | 20 | 2,026 | 2,026 | - | - | - | - | - |
| | 製品資材 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | 業務用資材 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 富 士 東 部 | 総 数 | 44 | 21,520 | 21,428 | 92 | 44 | 14,664 | 14,572 | 92 | 45 | 6,856 | 6,856 | - | - | - | - | - |
| | 立木処分 | 44 | 21,520 | 21,428 | 92 | 44 | 14,664 | 14,572 | 92 | 45 | 6,856 | 6,856 | - | - | - | - | - |
| | 製品資材 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | 業務用資材 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 森 林 総 合 | 総 数 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | 立木処分 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | 製品資材 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | 業務用資材 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 合 計 | 総 数 | 161 | 64,571 | 64,479 | 92 | 161 | 49,611 | 49,519 | 92 | 205 | 14,960 | 14,960 | - | - | - | - | - |
| | 立木処分 | 161 | 64,571 | 64,479 | 92 | 161 | 49,611 | 49,519 | 92 | 205 | 14,960 | 14,960 | - | - | - | - | - |
| | 製品資材 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | 業務用資材 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |

(注) 総数欄の面積は主伐面積、材積は総材積、その他の欄は横線主伐である。

2 2 県有林主産物契約方法別処分量

単位:m3

| 年 度 林務環境 事務所 | 総 数 | 立 木 処 分 | | | | | | | 森 林 総 合 研 資 所 材 | 委託販 売 |
|--------------------|--------|---------|--------|--------|--------|-------|-------------|-------------|-----------------------|----------|
| | | 総 数 | 公 売 | | | 特 売 | | | | |
| | | | 総 数 | システム販売 | 一般公売 | 指名公売 | 管理条 例43条 | 管理条 例44条 | | |
| 平成24年度 | 55,498 | 46,948 | 36,860 | 6,284 | 24,565 | 6,011 | 98 | 9,990 | - | 8,550 |
| 平成25年度 | 50,868 | 43,184 | 36,512 | 12,862 | 19,695 | 3,955 | 97 | 6,575 | - | 7,684 |
| 平成26年度 | 62,390 | 56,449 | 46,334 | 6,980 | 36,062 | 3,292 | 91 | 10,024 | - | 5,941 |
| 平成27年度 | 57,741 | 57,741 | 49,432 | 18,870 | 27,917 | 2,645 | 96 | 8,213 | - | - |
| 平成28年度 | 64,571 | 60,445 | 49,057 | 9,043 | 40,014 | - | 92 | 11,296 | - | 4,126 |
| ((28年度内訳)) | | | | | | | | | | |
| 中北 | 17,506 | 15,501 | 12,932 | 4,379 | 8,553 | - | - | 2,569 | - | 2,005 |
| 峡東 | 13,482 | 13,391 | 12,319 | 277 | 12,042 | - | - | 1,072 | - | 91 |
| 峡南 | 12,063 | 10,574 | 9,225 | 3,425 | 5,800 | - | - | 1,349 | - | 1,489 |
| 富士・東部 | 21,520 | 20,979 | 14,581 | 962 | 13,619 | - | 92 | 6,306 | - | 541 |

2 3 県有林主産物用途別処分量

単位: m3

| 年度 林務環境 事務所 | 総数 | 用材 | | | | | | | | 薪材 | 森林 総合 研究所 資材 | 業務 使用 |
|-------------------|--------|--------|--------|-----------|-----------|----------|------------|----------|-------|----|-----------------------|----------|
| | | 総数 | 一般用材 | パルプ 用材 | チップ 用材 | 公共用 材 | 災害復 旧資材 | 付帯 用材 | その他 | | | |
| 平成24年度 | 55,498 | 55,400 | 45,410 | - | - | - | - | 234 | 9,756 | 98 | - | - |
| 平成25年度 | 50,868 | 50,771 | 44,196 | - | - | - | - | 352 | 6,223 | 97 | - | - |
| 平成26年度 | 62,390 | 62,299 | 51,729 | - | - | - | - | 2,287 | 8,283 | 91 | - | - |
| 平成27年度 | 57,741 | 57,645 | 49,433 | - | - | 69 | - | 3,215 | 4,928 | 96 | - | - |
| 平成28年度 | 64,571 | 64,479 | 53,184 | - | - | 790 | - | 889 | 9,616 | 92 | - | - |
| ((28年度内訳)) | | | | | | | | | | | | |
| 中北 | 17,506 | 17,506 | 14,937 | - | - | - | - | 39 | 2,530 | - | - | - |
| 峡東 | 13,482 | 13,482 | 12,410 | - | - | - | - | 512 | 560 | - | - | - |
| 峡南 | 12,063 | 12,063 | 10,714 | - | - | 783 | - | 199 | 367 | - | - | - |
| 富士・東部 | 21,520 | 21,428 | 15,123 | - | - | 7 | - | 139 | 6,159 | 92 | - | - |

24 県有林副産物処分量

単位 しば草:束,きのこ:kg,土石:m3,金額(税抜き):円

| 年度 林務環境 事務所 | 総金額 | しば草 | | きのこ | | 土石 | | その他 | | |
|-------------------|---------|-----|----|-----|---------|----|--------|--------------|--------|---------|
| | | 数量 | 金額 | 数量 | 金額 | 数量 | 金額 | 種別 | 数量 | 金額 |
| 平成24年度 | 544,750 | - | - | 540 | 350,849 | - | - | | | 193,901 |
| 平成25年度 | 365,000 | - | - | 215 | 157,000 | - | - | | | 208,000 |
| 平成26年度 | 278,000 | - | - | 240 | 71,000 | 55 | 13,000 | | | 194,000 |
| 平成27年度 | 424,500 | - | - | 260 | 68,000 | - | - | | | 356,500 |
| 平成28年度 | 465,620 | - | - | 260 | 78,700 | 25 | 4,920 | | | 382,000 |
| ((28年度内訳)) | | | | | | | | | | |
| 中北 | 83,620 | - | - | 260 | 78,700 | 25 | 4,920 | - | - | - |
| 峡東 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 峡南 | 178,500 | - | - | - | - | - | - | 檜皮 | 1050kg | 178,500 |
| 富士・東部 | 203,500 | - | - | - | - | - | - | ナカマ | 100束 | 64,000 |
| | | | | | | | | ト枝条 | 100束 | 58,000 |
| | | | | | | | | シラベ間 伐木枝条 | 100束 | 11,519 |
| | | | | | | | | オニク | 100kg | 29,981 |
| | | | | | | | | コケモ モ | 400L | 17,000 |
| | | | | | | | | スズ竹 | 100束 | 23,000 |
| | | | | | | | | シラベ 幼苗 | 1,000本 | |

木材需給と木材産業

25 県内木材価格の推移

単位：円 / m³

| 樹種 形状 | スギ 中丸太 | ヒノキ 中丸太 | ヒノキ 中丸太 | アカマツ 中丸太 | カラマツ 中丸太 |
|----------|------------------------|-------------------|------------------------|------------------------|------------------------|
| | 径14～22cm 長3.65～4.0m | 径14～22cm 長3.0m | 径14～22cm 長3.65～4.0m | 径16～28cm 長3.65～4.0m | 径16～28cm 長3.65～4.0m |
| 平成24年度 | 8,300 | 12,800 | 14,400 | 7,800 | 10,800 |
| 平成25年度 | 8,400 | 16,600 | 17,200 | 9,300 | 13,200 |
| 平成26年度 | 9,600 | 15,000 | 14,800 | 8,500 | 11,400 |
| 平成27年度 | 9,100 | 13,900 | 13,100 | 8,900 | 11,700 |
| 平成28年度 | 9,400 | 14,800 | 14,700 | 10,400 | 11,600 |

単位：円 / m³

| 樹種 形状 | 針葉樹 チップ材 | 広葉樹 チップ材 | 米ツガ (カスケード) | 米マツ (コースト) | 北洋材 カラマツ |
|----------|-------------|-------------|----------------|----------------|---------------|
| | 径 込 長 込 | 径 込 長 込 | 30cm上 6.0m上 | 30cm上 6.0m上 | 20cm上 4.0m |
| 平成23年度 | 4,900 | 8,600 | 24,400 | 25,600 | 18,700 |
| 平成24年度 | 4,700 | 8,500 | 24,300 | 22,700 | 16,800 |
| 平成25年度 | 4,300 | 8,100 | 23,000 | 29,300 | … |
| 平成26年度 | 4,600 | 8,500 | 25,100 | 30,100 | … |
| 平成27年度 | 5,200 | 8,800 | 24,800 | 32,100 | … |
| 平成28年度 | 5,600 | 9,000 | 25,000 | 31,000 | … |

資料：山梨県木材協会、農林水産省「木材価格」

注：北洋材カラマツは、農林水産省が実施する木材価格統計調査の調査対象品目の見直しにより、平成25年1月より調査対象外となった。

26 用材（原木）需給の状況

単位：千m3

| 区分 年度 | 県内需要量 | | | | | |
|----------|-------|----|-----|--------|-----|-------|
| | 総量 | 製材 | パルプ | 木材・チップ | その他 | 県外移出量 |
| 平成24年度 | 178 | 29 | - | 116 | - | 33 |
| 平成25年度 | 186 | 27 | - | 125 | - | 34 |
| 平成26年度 | 190 | 24 | - | 139 | - | 27 |
| 平成27年度 | 196 | 24 | - | 146 | - | 26 |
| 平成28年度 | 209 | 23 | - | 157 | - | 29 |

単位：千m3

| 区分 年度 | 供給量 | | | | 外材比率 | 製材用に 占める 外材比率 |
|----------|-----|-------|-----|----|------|---------------------|
| | 総量 | 県内生産量 | 県外材 | 外材 | | |
| 平成24年度 | 178 | 154 | 19 | 5 | 3 | 17 |
| 平成25年度 | 186 | 151 | 31 | 4 | 2 | 15 |
| 平成26年度 | 190 | 156 | 30 | 4 | 2 | 17 |
| 平成27年度 | 196 | 153 | 41 | 2 | 1 | 8 |
| 平成28年度 | 209 | 165 | 42 | 2 | 1 | 9 |

資料：「木材需給報告書」農林水産省統計情報部

27 製 材

(1) 製材工場数・動力の出力数及び従業者数

| 区分 年次 | 計 | 出力階層別 | | | 動力の出力数 | | 従業者数 | | 素材消費量 | |
|----------|-------------|---------------------|------------|-----------|--------|------------|------|------------|-------|------------|
| | | 7.5KW以上 37.5KW未満 | 37.5～150.0 | 150.0以上 | (KW) | 一工場 当たり | (人) | 一工場 当たり | (千m3) | 一工場 当たり |
| 平成24年 | (100) 39 | (23) 9 | (62) 24 | (15) 6 | 3,851 | 98.7 | 151 | 3.9 | 29 | 0.7 |
| 平成25年 | (100) 38 | (24) 9 | (60) 23 | (16) 6 | 3,869 | 101.8 | 142 | 3.7 | 27 | 0.7 |
| 平成26年 | (100) 32 | (28) 9 | (53) 17 | (19) 6 | 3,521 | 110.0 | 120 | 3.8 | 22 | 0.7 |
| 平成27年 | (100) 28 | (21) 6 | (61) 17 | (18) 5 | 2,991 | 106.8 | 113 | 4.0 | 23 | 0.8 |
| 平成28年 | (100) 28 | (21) 6 | (61) 17 | (18) 5 | 2,993 | 106.9 | 121 | 4.3 | 23 | 0.8 |

(注) ()は構成比

資料：「木材需給報告書」農林水産省統計部

(2) 製材用素材の入荷量

単位：千m3

| 区分 年次 | 合計 | 国産材 | | | 外 材 | | | | | | 外 材 依存率 (%) |
|----------|----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|---------------|-----|-------------------|
| | | 計 | 針葉樹 | 広葉樹 | 計 | 南洋材 | 米材 | 北洋材 | ニューシ- ランド材 | その他 | |
| 平成24年 | 29 | 24 | 24 | 0 | 5 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 17 |
| 平成25年 | 27 | 23 | × | × | 4 | × | 3 | × | × | × | 15 |
| 平成26年 | 24 | 20 | × | × | 4 | × | × | - | × | × | 17 |
| 平成27年 | 24 | 22 | 22 | 0 | 2 | - | × | - | × | - | 8 |
| 平成28年 | 23 | 21 | × | × | 2 | - | 2 | - | - | - | 9 |

資料：「木材需給報告書」農林水産省統計部

(3) 国産材・外材別の工場数及び原木入荷量

単位:千m3

| 区分 年次 | 計 | | 国産材のみ | | 国産材と外材 | | 外材のみ | |
|----------|-----|-----|-------|-----|--------|-----|------|-----|
| | 工場数 | 入荷量 | 工場数 | 入荷量 | 工場数 | 入荷量 | 工場数 | 入荷量 |
| 平成24年 | 39 | 29 | 24 | 21 | 14 | × | 1 | × |
| 平成25年 | 38 | 27 | 21 | × | 12 | × | 5 | × |
| 平成26年 | 31 | 24 | 17 | × | 12 | × | 2 | × |
| 平成27年 | 28 | 24 | 18 | × | 8 | × | 2 | × |
| 平成28年 | 28 | 23 | 20 | × | 6 | × | 2 | × |

資料:「木材需給報告書」農林水産省統計部

(4) 製材品の用途別出荷量

単位:千m3

| 区分 年次 | 総数 | 建築用 | 土木用 | 木箱・梱包 | 家具・建具 | その他 |
|----------|----|-----|-----|-------|-------|-----|
| 平成24年 | 17 | 10 | 6 | 1 | 0 | 0 |
| 平成25年 | 18 | 11 | 6 | × | × | × |
| 平成26年 | 15 | 8 | 6 | × | × | × |
| 平成27年 | 18 | 6 | 10 | × | 0 | × |
| 平成28年 | 14 | 6 | × | × | - | - |

資料:「木材需給報告書」農林水産省統計部

28 チップ

(1) 木材チップ工場数及び従業者数

| 区分 年次 | 工場数 | | | 従業者数 (人) | 一工場当たり 従業者数 (人) |
|----------|-----|-----------------|------|-------------|-----------------------|
| | 計 | 製材工場を 兼営している | 兼営なし | | |
| 平成24年 | 17 | 14 | 3 | 24 | 1.4 |
| 平成25年 | 17 | 14 | 3 | 24 | 1.4 |
| 平成26年 | 15 | 12 | 3 | 22 | 1.5 |
| 平成27年 | 14 | 11 | 3 | 24 | 1.7 |
| 平成28年 | 15 | 12 | 3 | 20 | 1.3 |

資料:「木材需給報告書」農林水産省統計部

(2) 原材料入手区分別木材チップ生産量

単位:千t

| 区分 年次 | 入手区分 | | | | | 樹種別 | |
|----------|------|------------|----------|----------|------------|-----|-----|
| | 計 | 素材 (原木) | 工場 残材 | 林地 残材 | 解体材 ・廃材 | 針葉樹 | 広葉樹 |
| 平成24年 | 58 | 55 | 3 | - | - | 34 | 24 |
| 平成25年 | 61 | 59 | 2 | - | - | 40 | 21 |
| 平成26年 | 68 | 66 | 2 | - | - | 46 | 22 |
| 平成27年 | 76 | 73 | 3 | 0 | - | 44 | 32 |
| 平成28年 | 80 | 78 | 2 | - | - | 45 | 35 |

資料:「木材需給報告書」農林水産省統計部

特 用 林 産

3 1 管内別薪生産量

単位：束

| 管内別 年次 | 総数 | 中北 | 峡東 | 峡南 | 富士東部 |
|-----------|---------|--------|----|-------|--------|
| 平成24年 | 48,465 | 41,850 | - | 1,800 | 4,815 |
| 平成25年 | 56,070 | 43,965 | - | 1,800 | 10,305 |
| 平成26年 | 71,685 | 59,625 | - | 1,800 | 10,260 |
| 平成27年 | 86,265 | 66,150 | - | 900 | 19,215 |
| 平成28年 | 110,025 | 84,060 | - | - | 25,965 |

参考) 1m³ = 45 束

3 2 管内別木炭生産量

単位：t

| 管内別 年次 | 総数 | 中北 | 峡東 | 峡南 | 富士・東部 |
|-----------|----|----|----|----|-------|
| 平成24年 | 6 | 1 | 1 | 1 | 4 |
| 平成25年 | 7 | 1 | 1 | 1 | 4 |
| 平成26年 | 7 | 1 | 1 | 1 | 4 |
| 平成27年 | 6 | 1 | 1 | 1 | 4 |
| 平成28年 | 8 | 1 | 2 | 1 | 4 |

3 4 特用林産物生産量

単位：t

| 年次 管内 | くり | 生しい たけ | 乾しい たけ | ひらたけ | なめこ | まいたけ | えり んぎ | わさび | たけのこ | 木炭 |
|----------|------|-----------|-----------|------|------|------|----------|------|------|-----|
| | t | t | t | t | t | t | t | t | t | t |
| 平成24年 | 32.4 | 179.6 | 9.8 | 53.2 | 36.2 | 31.0 | 74.8 | 12.4 | 67.4 | 6.2 |
| 平成25年 | 15.8 | 178.0 | 5.9 | 56.1 | 49.0 | 26.1 | 66.8 | 4.9 | 48.0 | 6.7 |
| 平成26年 | 17.3 | 158.0 | 4.1 | 51.6 | 48.6 | 19.6 | 66.8 | 4.5 | 60.6 | 6.6 |
| 平成27年 | 20.8 | 134.5 | 3.1 | 31.2 | 48.7 | 19.7 | 22.4 | 4.5 | 27.8 | 6.2 |
| 平成28年 | 17.0 | 156.8 | 3.4 | 27.4 | 46.1 | 21.0 | 20.4 | 3.8 | 52.0 | 7.7 |
| (28年次内訳) | | | | | | | | | | |
| 中北 | 12.7 | 110.3 | 0.3 | 6.6 | 0.1 | - | - | - | - | 0.6 |
| 峡東 | - | 25.7 | - | 0.7 | - | 17.7 | - | 0.8 | - | 2.0 |
| 峡南 | 4.3 | 9.2 | 2.5 | 20.1 | 45.5 | 2.0 | 20.0 | - | 51.7 | 1.0 |
| 富士・東部 | - | 11.5 | 0.6 | - | 0.4 | 1.3 | 0.4 | 3.0 | 0.3 | 4.0 |

注) 少数第二位以降は四捨五入のため、合計数字と内訳数字とが一致しない場合があります。

3 5 管内別しいたけ生産量

(1) 生しいたけ

単位：t

| 管内別 年次 | 総 数 | 中 北 | 峡 東 | 峡 南 | 富士・東部 |
|-----------|-------|-------|------|------|-------|
| 平成24年 | 179.6 | 94.0 | 46.2 | 21.4 | 18.1 |
| 平成25年 | 178.0 | 91.7 | 48.4 | 20.0 | 17.9 |
| 平成26年 | 158.0 | 87.1 | 38.9 | 13.0 | 19.0 |
| 平成27年 | 134.5 | 84.4 | 27.2 | 10.6 | 12.4 |
| 平成28年 | 156.8 | 110.3 | 25.7 | 9.2 | 11.5 |

注) 少数第二位以降は四捨五入のため、合計数字と内訳数字とが一致しない場合があります。

(2) 乾しいたけ

| 管内別 年次 | 総 数 | 中 北 | 峡 東 | 峡 南 | 富士・東部 |
|-----------|-----|-----|-----|-----|-------|
| 平成24年 | 9.8 | 0.1 | - | 9.2 | 0.5 |
| 平成25年 | 5.9 | 0.1 | - | 5.4 | 0.4 |
| 平成26年 | 4.1 | 0.3 | - | 3.0 | 0.7 |
| 平成27年 | 3.1 | 0.3 | - | 2.3 | 0.5 |
| 平成28年 | 3.4 | 0.3 | - | 2.5 | 0.6 |

注) 少数第二位以降は四捨五入のため、合計数字と内訳数字とが一致しない場合があります。

林 道

36 県営林道の現況

単位 延長:m

| 林務環境事務所 | 総 数 | | 自 動 車 道 | | 軽 車 道 | |
|---------|----------|-----------|----------|-----------|-------|----|
| | 路線数 | 延長 | 路線数 | 延長 | 路線数 | 延長 |
| 総 数 | 214(202) | 1,122,685 | 214(202) | 1,122,685 | - | - |
| 中 北 | 88(84) | 398,429 | 88(84) | 398,429 | - | - |
| 峡 東 | 46(44) | 272,097 | 46(44) | 272,097 | - | - |
| 峡 南 | 27(24) | 165,140 | 27(24) | 165,140 | - | - |
| 富士・東部 | 53(50) | 287,019 | 53(50) | 287,019 | - | - |

()実路線数

37 県営林道5ヶ年実績(開設)

単位 延長:m,経費:千円

| 年 度 林務環境事務所 | 総 数 | | | 自 動 車 道 | | | |
|------------------------|-------|--------|-----------|---------|--------|-----------|---------|
| | 路線数 | 延長 | 事業費 | 路線数 | 延長 | 事業費 | |
| 平成24年度 | 18 | 11,127 | 1,596,842 | 18 | 11,127 | 1,596,842 | |
| 平成25年度 | 19 | 8,649 | 1,323,519 | 19 | 8,649 | 1,323,519 | |
| 平成26年度 | 21 | 10,783 | 1,323,519 | 21 | 10,783 | 1,323,519 | |
| 平成27年度 | 23 | 10,252 | 1,690,360 | 23 | 10,252 | 1,690,360 | |
| 平成28年度 | 22 | 8,333 | 1,201,803 | 22 | 8,333 | 1,201,803 | |
| 28 年 度 内 訳 | 中北 | 6 | 2,471 | 229,472 | 6 | 2,471 | 229,472 |
| | 峡東 | 6 | 1,439 | 257,255 | 6 | 1,439 | 257,255 |
| | 峡南 | 6 | 2,328 | 336,260 | 6 | 2,328 | 336,260 |
| | 富士・東部 | 4 | 2,095 | 378,816 | 4 | 2,095 | 378,816 |

38 補助林道の現況

単位 延長:m

| 林務環境事務所 | 総 数 | | 自 動 車 道 | | 軽 車 道 | |
|---------|----------|---------|----------|---------|-------|-------|
| | 路線数 | 延 長 | 路線数 | 延 長 | 路線数 | 延 長 |
| 総 数 | 423(411) | 924,695 | 418(406) | 919,279 | 5 | 5,416 |
| 中 北 | 117(117) | 278,900 | 115(115) | 276,105 | 2 | 2,795 |
| 峡 東 | 59(57) | 118,775 | 59(57) | 118,775 | | |
| 峡 南 | 113(108) | 286,548 | 110(105) | 283,927 | 3 | 2,621 |
| 富士・東部 | 134(129) | 240,472 | 134(129) | 240,472 | | |

()実路線数
市町村営林道の現況

39 補助林道5ヶ年実績(開設)

単位 延長:m, 経費:千円

| 年 度 林務環境事務所 | 総 数 | | | 自 動 車 道 | | | |
|------------------------|-------|-------|---------|---------|-------|---------|---------|
| | 路線数 | 延 長 | 事業費 | 路線数 | 延 長 | 事業費 | |
| 平成24年度 | 5 | 2,725 | 635,300 | 5 | 2,725 | 635,300 | |
| 平成25年度 | 7 | 2,206 | 676,200 | 7 | 2,206 | 676,200 | |
| 平成26年度 | 8 | 2,871 | 535,000 | 8 | 2,871 | 535,000 | |
| 平成27年度 | 6 | 1,572 | 641,700 | 6 | 1,572 | 641,700 | |
| 平成28年度 | 5 | 1,237 | 512,757 | 5 | 1,237 | 512,757 | |
| 28 年 度 内 訳 | 中北 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 峡東 | 2 | 487 | 194,868 | 2 | 487 | 194,868 |
| | 峡南 | 1 | 183 | 49,729 | 1 | 183 | 49,729 |
| | 富士・東部 | 2 | 567 | 268,160 | 2 | 567 | 268,160 |

市町村営林道の実績

治 山

4 0 治山事業の現況（その1 - 1）

| 年 度 | 総経費 | 本工事費計 | | 山 地 治 山 | | | |
|----------|-----------|-------|-----------|---------|-----------|--------|--------|
| | | | | 復旧治山 | | 緊急予防治山 | |
| | | 面積 | 経 費 | 面積 | 経 費 | 面積 | 経 費 |
| 平成24年度 | 6,421,159 | 50.81 | 6,059,927 | 14.15 | 2,344,137 | - | - |
| 平成25年度 | 8,704,950 | 99.60 | 8,346,554 | 18.24 | 3,370,456 | - | - |
| 平成26年度 | 5,332,601 | 36.11 | 5,075,081 | 18.05 | 2,882,422 | - | - |
| 平成27年度 | 3,639,011 | 35.93 | 3,389,341 | 10.53 | 1,628,122 | - | - |
| 平成28年度 | 3,732,007 | 38.84 | 3,454,498 | 9.26 | 1,908,147 | 0.14 | 64,002 |
| (28年度内訳) | | | | | | | |
| 中北 | 1,019,618 | 12.29 | 943,800 | 2.92 | 593,236 | - | - |
| 峡東 | 860,420 | 2.37 | 796,440 | 1.01 | 550,089 | 0.08 | 30,500 |
| 峡南 | 925,278 | 22.69 | 856,475 | 4.58 | 362,106 | 0.06 | 33,502 |
| 富士・東部 | 926,691 | 1.49 | 857,783 | 0.75 | 402,716 | - | - |

- (注) 1. 総経費は、工事雑費及び設計監督費を含む。
2. その1 - 1は補助治山事業、その1 - 2は交付金事業
3. 復旧治山は、治山先進技術実証(H23のみ)を含む。
4. 緊急治山は、災害関連緊急治山を含む。
5. 交付金事業の奥地保安林保全緊急対策はH22からの分を計上
6. 保安林関係は別項
7. 北富士演習場障害防止対策は防衛省補助事業
8. H23より水源森林再生対策事業を水源流域地域保全事業に計上

単位 面積:ha, 経費:千円

| 水源地域等保安林整備 | | | | | | 地すべり防止 | | 緊急治山 | | 林地荒廃 防止施設 災害復旧 |
|--------------|---------|-----------------|---------|----------------|--------|--------|---------|------|---------|----------------------|
| 水源流域 地域保全 | | 奥地保安林 保全緊急対策 | | 水源の里保全 緊急整備 | | | | | | |
| 面積 | 経費 | 面積 | 経費 | 面積 | 経費 | 面積 | 経費 | 面積 | 経費 | 経費 |
| 1.78 | 338,925 | 1.07 | 374,788 | 0.21 | 45,000 | 7.28 | 199,840 | - | 291,823 | 250,523 |
| 19.04 | 343,689 | 2.88 | 620,947 | - | - | 14.78 | 435,447 | - | - | 19,969 |
| 0.69 | 167,554 | 1.69 | 205,815 | - | - | 6.80 | 243,522 | - | - | - |
| 3.50 | 210,504 | 0.19 | 114,196 | - | - | 17.80 | 221,019 | - | - | - |
| 0.92 | 85,001 | 8.16 | 181,654 | - | - | 10.43 | 232,466 | - | - | - |
| 0.18 | 44,201 | 8.12 | 138,154 | - | - | - | - | - | - | - |
| 0.74 | 40,800 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| - | - | - | - | - | - | 10.43 | 232,466 | - | - | - |
| - | - | 0.04 | 43,500 | - | - | - | - | - | - | - |

4 0 治山事業の現況（その1 - 2）

| 年度 | 予防治山 | | 山地災害総合 減災対策治山 | | 地域防災対策 総合治山 | |
|----------|------|-----------|------------------|---------|----------------|---------|
| | 面積 | 経費 | 面積 | 経費 | 面積 | 経費 |
| 平成24年度 | 2.08 | 472,531 | 3.57 | 653,908 | 10.17 | 229,786 |
| 平成25年度 | 6.01 | 1,301,611 | 4.90 | 924,205 | 12.87 | 497,651 |
| 平成26年度 | 2.61 | 417,937 | 1.23 | 302,680 | 2.48 | 376,494 |
| 平成27年度 | 1.62 | 402,209 | 1.14 | 351,054 | 0.26 | 145,379 |
| 平成28年度 | 7.93 | 347,561 | 0.61 | 224,701 | 0.94 | 125,775 |
| (28年度内訳) | | | | | | |
| 中北 | - | 16,805 | 0.14 | 46,000 | 0.82 | 50,622 |
| 峡東 | 0.11 | 63,550 | 0.12 | 76,501 | - | - |
| 峡南 | 7.37 | 149,066 | 0.22 | 49,001 | - | - |
| 富士・東部 | 0.45 | 118,140 | 0.13 | 53,199 | 0.12 | 75,153 |

単位 面積:ha, 経費:千円

| 治山施設機能強化 | | 奥地保安林保全緊急対策 | | 北富士演習場障害防止対策 |
|----------|---------|-------------|---------|--------------|
| 面積 | 経費 | 面積 | 経費 | 経費 |
| 0.27 | 17,479 | 10.23 | 725,805 | 115,382 |
| 0.30 | 73,522 | 20.58 | 669,453 | 89,604 |
| 0.03 | 5,519 | 2.53 | 251,916 | 221,222 |
| 0.37 | 42,000 | 0.52 | 146,001 | 128,857 |
| 0.45 | 120,116 | - | - | 165,075 |
| 0.11 | 54,782 | - | - | - |
| 0.31 | 35,000 | - | - | - |
| 0.03 | 30,334 | - | - | - |
| - | - | - | - | 165,075 |

40 治山事業の現況

(その2)

| 年度 林務環境事務所 | 総経費 | 本工事費計 | | 林業施設 景観形成 経費 | 県単独治山事業 | | | |
|---------------|---------|-------|---------|--------------------|----------|---------|------|--------|
| | | 小規模治山 | | | | | | |
| | | 危険地 | | | 災害緩衝機能強化 | | | |
| | | 面積 | 経費 | | 面積 | 経費 | 面積 | 経費 |
| 平成24年度 | 239,016 | 2.10 | 232,759 | 16,965 | 0.79 | 115,875 | - | - |
| 平成25年度 | 292,198 | 1.48 | 278,288 | 23,000 | 1.48 | 192,544 | - | - |
| 平成26年度 | 441,686 | 1.43 | 420,657 | 128,601 | 1.43 | 207,170 | - | - |
| 平成27年度 | 396,230 | 0.85 | 377,388 | 127,241 | 0.66 | 123,286 | - | - |
| 平成28年度 | 386,997 | 0.83 | 368,571 | 84,377 | 0.73 | 136,767 | 0.06 | 38,578 |
| (28年度内訳) | | | | | | | | |
| 中北 | 104,613 | 0.25 | 99,632 | 15,135 | 0.24 | 45,229 | 0.01 | 8,885 |
| 峡東 | 52,662 | 0.16 | 50,155 | - | 0.15 | 27,253 | 0.01 | 11,961 |
| 峡南 | 115,527 | 0.36 | 110,026 | 5,832 | 0.32 | 60,392 | 0.02 | 7,391 |
| 富士・東部 | 114,195 | 0.06 | 108,758 | 63,410 | 0.02 | 3,893 | 0.02 | 10,341 |

- (注) 1. 総経費は、工事雑費及び設計監督費を含む。
2. 里山林整備緊急治山には里山林保全地域活動支援を含む。

単位 面積:ha, 経費:千円

| 県 単 独 治 山 事 業 | | | | | | | | |
|---------------|----------|------|-----------|----------|------|--------|------|-------|
| 小 規 模 治 山 | | | | | | | | |
| 治山施設維持 | 治山施設機能強化 | 災害復旧 | 里山林整備緊急治山 | 孤立集落周辺整備 | | | 県有林 | |
| 経 費 | 経 費 | 経 費 | 面積 | 経 費 | 面積 | 経 費 | 面積 | 経 費 |
| 46,925 | 5,856 | - | 1.07 | 7,860 | 0.16 | 36,242 | 0.08 | 3,036 |
| 56,147 | - | - | - | - | - | - | - | 6,597 |
| 84,886 | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 73,549 | - | - | - | - | 0.19 | 52,329 | - | 983 |
| 82,838 | - | - | - | - | 0.04 | 24,947 | - | 1,064 |
| 30,383 | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 10,941 | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 23,705 | - | - | - | - | 0.02 | 12,706 | - | - |
| 17,809 | - | - | - | - | 0.02 | 12,241 | - | 1,064 |

4 1 民有林直轄治山事業（山梨森林管理事務所）

単位 面積:ha、経費:千円

| 年 度 | 地区名 | 総経費 | 事業費 | | | |
|--------|-----|---------|------|---------|------|----|
| | | | 復旧治山 | | 予防治山 | |
| | | | 面積 | 経費 | 面積 | 経費 |
| 平成24年度 | 総 数 | 788,627 | 5 | 788,627 | - | - |
| | 野呂川 | 389,472 | 5 | 389,472 | - | - |
| | 補正 | 399,155 | 0 | 399,155 | - | - |
| 平成25年度 | 総 数 | 527,518 | 4 | 527,518 | - | - |
| | 野呂川 | 343,518 | 3 | 343,518 | - | - |
| | 補正 | 184,000 | 1 | 184,000 | - | - |
| 平成26年度 | 総 数 | 370,536 | 5 | 370,536 | - | - |
| | 野呂川 | 370,536 | 5 | 370,536 | - | - |
| | 補正 | - | - | - | - | - |
| 平成27年度 | 総 数 | 380,358 | 4 | 380,358 | - | - |
| | 野呂川 | 307,390 | 3 | 307,390 | - | - |
| | 補正 | 72,968 | 0 | 72,968 | - | - |
| 平成28年度 | 総 数 | 330,585 | 4 | 330,585 | - | - |
| | 野呂川 | 216,429 | 4 | 216,429 | - | - |
| | 補正 | 114,156 | 1 | 114,156 | - | - |

林 野 被 害

4 2 林 野 被 害

単位 面積：ha、被害額：千円

| 年 度 | 総 数 | | 風 水 害 | | 凍・雪・寒・干害 | |
|--------------|----------|---------|-------|-------|----------|--------|
| | 面 積 | 被 害 額 | 面 積 | 被 害 額 | 面 積 | 被 害 額 |
| 平成 24 年度 | 7,545.74 | 416,195 | 9.68 | 501 | - | - |
| 平成 25 年度 | 7,521.33 | 448,103 | 0.02 | 24 | 83 | 17,508 |
| 平成 26 年度 | 5,898.90 | 549,080 | 1.85 | 58 | 1.60 | 381 |
| 平成 27 年度 | 5,458.10 | 479,072 | 0.50 | 500 | 7.49 | 2,740 |
| 平成 28 年度 | 5,780.68 | 577,648 | - | - | - | - |
| (28年度内訳) | | | | | | |
| 国 有 林 | - | - | - | - | - | - |
| 県 有 林 | 756.36 | 177,079 | - | - | - | - |
| 民 有 林 | 5,024.32 | 400,569 | - | - | - | - |
| (林務環境事務所別内訳) | | | | | | |
| 中 北 | 2,853.50 | 93,134 | - | - | - | - |
| 峡 東 | 619.52 | 88,524 | - | - | - | - |
| 峡 南 | 249.08 | 90,802 | - | - | - | - |
| 富士・東部 | 2,058.57 | 305,188 | - | - | - | - |

(注) 林務環境事務所別内訳は県有林・民有林のみ・火災については暦年

単位 面積:ha、被害額:千円

| 病虫獣害 | | 火 災 | | その他 | |
|----------|---------|-------|--------|-----|-------|
| 面 積 | 被 害 額 | 面 積 | 被 害 額 | 面 積 | 被 害 額 |
| 7,535.26 | 415,694 | 0.80 | - | - | - |
| 7,419.28 | 409,401 | 19.06 | 21,170 | - | - |
| 5,892.00 | 548,379 | 3.45 | 262 | - | - |
| 5,448.00 | 473,660 | 2.11 | 2,172 | - | - |
| 5,778.85 | 577,535 | 1.83 | 113 | - | - |
| - | - | - | - | - | - |
| 756.36 | 177,079 | - | - | - | - |
| 5,022.49 | 400,456 | 1.83 | 113 | - | - |
| 2,852.03 | 93,021 | 1.47 | 113 | - | - |
| 619.52 | 88,524 | - | - | - | - |
| 249.08 | 90,802 | - | - | - | - |
| 2,058.22 | 305,188 | 0.35 | - | - | - |

4 3 森林保険契約及び損害てん補状況

単位 面積:ha、保険金額・保険料:千円

| 区 分 | 契 約 | | | 損 | | | |
|----------|-------|-----------|--------|------|------|------|------|
| | 面 積 | 保険金額 | 保険料 | 火 災 | | 風 害 | |
| | | | | 面 積 | 保険金額 | 面 積 | 保険金額 |
| 平成 24 年度 | 2,622 | 2,879,406 | 16,334 | 0.39 | 562 | 0.29 | 499 |
| 平成 25 年度 | 2,598 | 2,833,570 | 15,052 | - | - | - | - |
| 平成 26 年度 | 2,491 | 2,901,348 | 13,582 | - | - | - | - |
| 平成 27 年度 | 2,316 | 2,835,675 | 18,368 | - | - | - | - |
| 平成 28 年度 | 2,010 | 2,080,272 | 8,727 | - | - | - | - |
| (28年度内訳) | | | | | | | |
| 県 有 林 | 30 | 65,398 | 1,128 | - | - | - | - |
| 民 有 林 | 1,980 | 2,014,874 | 7,599 | - | - | - | - |

| 害 て ん 補 | | | | | | | |
|---------|-------|------|-------|------|-------|-------|--------|
| 水 害 | | 雪 害 | | 干 害 | | 凍 害 | |
| 面 積 | 保険金額 | 面 積 | 保険金額 | 面 積 | 保険金額 | 面 積 | 保険金額 |
| 0.51 | 637 | - | - | 8.00 | 8,856 | 3.61 | 5,198 |
| 4.74 | 2,861 | - | - | 5.65 | 3,925 | 23.81 | 21,631 |
| 1.18 | 287 | 1.40 | 1,913 | 8.85 | 3,006 | - | - |
| - | - | - | - | - | - | - | - |
| - | - | 0.36 | 932 | - | - | - | - |
| - | - | - | - | - | - | - | - |
| - | - | - | - | - | - | - | - |

森林組合及び林業金融

4 4 森 林 組 合 の 状 況

単位 人数：人，金額：千円，面積：ha

| 年 次 林務環境事務所 | 組 合 数 組 合 名 | 組 合 員 数 | | | 出 資 金 払 込 済 額 | 組 合 員 所 有 森 林 面 積 |
|----------------|----------------|---------|---------|---------|------------------|----------------------|
| | | 総 数 | 正 組 合 員 | 準 組 合 員 | | |
| 平成24年 | 11 | 22,384 | 22,059 | 325 | 452,767 | 132,350 |
| 平成25年 | 11 | 22,443 | 22,103 | 340 | 482,895 | 131,306 |
| 平成26年 | 11 | 22,407 | 22,063 | 344 | 485,231 | 131,727 |
| 平成27年 | 11 | 22,385 | 22,041 | 344 | 489,150 | 129,098 |
| 平成28年 | 11 | 22,358 | 22,018 | 340 | 491,038 | 129,088 |
| (28年次内訳) | | | | | | |
| 中 北 | | 6,477 | 6,370 | 107 | 75,927 | 26,914 |
| | 中 央 | 2,308 | 2,230 | 78 | 41,797 | 16,146 |
| | 峡 北 | 4,169 | 4,140 | 29 | 34,130 | 10,768 |
| 峡 東 | 峡 東 | 2,333 | 2,329 | 4 | 44,340 | 12,603 |
| 峡 南 | | 5,878 | 5,730 | 148 | 233,156 | 45,750 |
| | 峡 南 | 2,834 | 2,834 | 0 | 57,616 | 14,818 |
| | 早 川 町 | 734 | 725 | 9 | 22,746 | 12,896 |
| | 身 延 町 | 644 | 644 | 0 | 11,591 | 6,273 |
| | 南 部 町 | 1,666 | 1,527 | 139 | 141,203 | 11,763 |
| 富 士 ・ 東 部 | | 7,670 | 7,589 | 81 | 137,615 | 43,821 |
| | 南 都 留 | 2,221 | 2,214 | 7 | 35,151 | 14,526 |
| | 大 月 市 | 1,775 | 1,775 | 0 | 24,485 | 10,726 |
| | 北 都 留 | 1,918 | 1,871 | 47 | 41,453 | 9,939 |
| | 富 士 北 麓 | 1,756 | 1,729 | 27 | 36,526 | 8,630 |

[注] 各年次のデータは各年12月末日のもの（森林組合一斉調査）
 北都留森林組合については、平成21年度から決算期変更のため
 3月末日のもの
 峡南森林組合については、平成22年度から決算期変更のため
 3月末日のもの

単位 人数：人，金額：千円，面積：ha

| 年次 林務環境事務所 | 組合 数 名 | 役員 | | | | 職員総数 (専任) |
|---------------|--------------|-----|----|-----|----|--------------|
| | | 総数 | 理事 | | 監事 | |
| | | | 常勤 | 非常勤 | | |
| 平成24年 | 11 | 255 | 2 | 218 | 35 | 76 (76) |
| 平成25年 | 11 | 255 | 2 | 217 | 36 | 74 (74) |
| 平成26年 | 11 | 249 | 2 | 211 | 36 | 82 (82) |
| 平成27年 | 11 | 254 | 1 | 217 | 36 | 78 (78) |
| 平成28年 | 11 | 248 | 1 | 211 | 36 | 77 (77) |
| (28年次内訳) | | | | | | |
| 中北 | | 56 | 0 | 50 | 6 | 14 (14) |
| | 中央 | 30 | 0 | 27 | 3 | 6 (6) |
| | 峡北 | 26 | 0 | 23 | 3 | 8 (8) |
| 峡東 | 峡東 | 23 | 0 | 20 | 3 | 5 (5) |
| 峡南 | | 68 | 1 | 53 | 14 | 17 (17) |
| | 峡南 | 22 | 0 | 18 | 4 | 7 (7) |
| | 早川町 | 15 | 0 | 12 | 3 | 3 (3) |
| | 身延町 | 13 | 0 | 10 | 3 | 3 (3) |
| | 南部町 | 18 | 1 | 13 | 4 | 4 (4) |
| 富士・東部 | | 101 | 0 | 88 | 13 | 41 (41) |
| | 南都留 | 22 | 0 | 19 | 3 | 12 (12) |
| | 大月市 | 26 | 0 | 22 | 4 | 4 (4) |
| | 北都留 | 23 | 0 | 20 | 3 | 20 (20) |
| | 富士北麓 | 30 | 0 | 27 | 3 | 5 (5) |

[注] 各年次のデータは各年12月末日のもの(森林組合一斉調査)
 北都留森林組合については、平成21年度から決算期変更のため
 3月末日のもの
 峡南森林組合については、平成22年度から決算期変更のため
 3月末日のもの

4 6 日本政策金融公庫資金借入状況

単位：千円

| 年 度 | | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
|------------------------------|-----|--------|--------|--------|--------|--------|
| 総 数 | 件 数 | 2 | 2 | 4 | 3 | 5 |
| | 金 額 | 69,000 | 66,600 | 71,600 | 12,100 | 75,700 |
| 造 林 | 件 数 | 1 | 1 | 3 | 2 | 2 |
| | 金 額 | 60,000 | 60,000 | 62,100 | 2,100 | 2,100 |
| 主 務 大 臣 指 定 施 設 資 金 | 件 数 | 1 | 1 | 1 | 1 | 3 |
| | 金 額 | 9,000 | 6,600 | 9,500 | 10,000 | 73,600 |
| 林 道 | 件 数 | - | - | - | - | - |
| | 金 額 | - | - | - | - | - |
| 振 興 山 村 ・ 過 疎 地 域 経 営 改 善 | 件 数 | - | - | - | - | - |
| | 金 額 | - | - | - | - | - |
| 林 業 経 営 育 成 | 件 数 | - | - | - | - | - |
| | 金 額 | - | - | - | - | - |
| 林 地 取 得 | 件 数 | - | - | - | - | - |
| | 金 額 | - | - | - | - | - |
| 共 同 利 用 施 設 等 | 件 数 | - | - | - | - | - |
| | 金 額 | - | - | - | - | - |

- (注) 1 共同利用施設には、林業構造改善事業資金を含む。
 2 17年度は実質金の動きのない公社の借り換え資金「施業転換資金4件(48,773千円)」を含む
 3 18年度は実質金の動きのない公社の借り換え資金「施業転換資金4件(197,090千円)」を含む
 4 19年度は実質金の動きのない公社の借り換え資金「施業転換資金13件(458,950千円)」を含む

4 7 林業関係資金貸付状況

(1) 林業・木材産業改善資金貸付状況

単位：千円

| 年 度 | | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
|-------------|----|--------|--------|--------|--------|--------|
| 林業・木材産業改善資金 | 件数 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | 金額 | 9,975 | 8,500 | 8,000 | 12,000 | 4,000 |

(2) 木材産業高度化推進資金貸付状況

単位：千円

| 年 度 | | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
|-------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 総 数 | 件数 | 3 | 4 | 3 | 0 | 1 |
| | 金額 | 77,960 | 72,460 | 22,060 | 0 | 587 |
| 素材生産 合理化 資金 | 素材生産資金 | 件数 | - | - | - | - |
| | | 金額 | - | - | - | - |
| | 素材引取資金 | 件数 | - | - | - | - |
| | | 金額 | - | - | - | - |
| | 木材加工資金 | 件数 | - | - | - | - |
| | | 金額 | - | - | - | - |
| コスト低減促進資金 | 件数 | - | - | - | - | |
| | 金額 | - | - | - | - | |
| 製品流通合理化資金 | 件数 | 2 | 2 | 1 | 0 | |
| | 金額 | 72,460 | 67,460 | 17,460 | 0 | |
| 構造改革促進資金 | 件数 | - | - | - | - | |
| | 金額 | - | - | - | - | |
| 間伐等促進資金 | 件数 | 1 | 2 | 2 | 0 | |
| | 金額 | 5,500 | 5,000 | 4,600 | 0 | |

普 及

4 8 林業普及指導員配置状況

単位 人数：人 面積：ha

| 地域区分 | 総数 | 中北 | 峡東 | 峡南 | 富士・東部 | 本庁 | 森林総合研究所 |
|--------------------|---------|--------|--------|--------|--------|----|---------|
| 林業普及指導員 | 9 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 4 |
| 民有林指導森林面積 | 188,863 | 34,499 | 29,742 | 56,700 | 67,922 | | - |
| 普及指導員1人当たり平均指導森林面積 | 20,985 | | | | | | |

(注) 面積は県有林植樹用貸地を含む。

4 9 林業普及指導の協力員・団体の状況

平成29年3月31日現在

| 地域区分 | 総数 | 中北 | 峡東 | 峡南 | 富士・東部 | 備考 |
|--------------|----|----|----|----|-------|----|
| 指導林家 | 6 | 2 | 2 | 1 | 1 | |
| 青年林業士 | 11 | 2 | 3 | 2 | 4 | |
| みどりのインストラクター | 57 | 29 | 9 | 9 | 10 | |
| 林業研究グループ | 13 | 5 | - | 3 | 5 | |

5 0 林業機械器具の現況

平成29年3月31日現在

| 番号 | 機械種名 | 備考 | 単位 | 所有区分別数量 | | | | | | | | | | |
|------|-------------|--------------------------------|--------------------|---------|----|-----|------|--------|-------|----|------|----|----|-----|
| | | | | 地方公共団体 | 学校 | 会社 | 森林組合 | 支援センター | その他組合 | 集落 | 研究機関 | 個人 | 合計 | |
| 1-1 | 索道 | 索道重力式 | セット | | | 7 | 2 | | | | | | | 9 |
| 1-2 | | 索道動力式 | セット | | | 26 | | | | | | | | 26 |
| 2-1 | 集材機 | 小型集材機 | 動力10ps未満 | 台 | | | 25 | 6 | | | | 1 | | 32 |
| 2-2 | | 大型集材機 | 動力10ps以上 | 台 | | | 74 | 7 | | | | 1 | | 82 |
| 3 | モノケーブル | ジグザク集材施設 | 台 | | | 5 | 2 | | | | | 1 | | 8 |
| 4 | リモコンウィンチ | リモコン、ラジコンによる可搬式木寄せ機 | 台 | | | 11 | 2 | | | 1 | | | | 14 |
| 5 | 自走式搬器 | | 台 | | | 4 | 2 | | | | | 1 | | 7 |
| 6 | モノレール | 懸垂式含む | 台 | | | 2 | | | | | | 1 | | 3 |
| 7-1 | 運材車 | 動力20ps未満のもの | 台 | | | 10 | 7 | | | | | 1 | | 18 |
| 7-2 | | 動力20ps以上のもの | 台 | | | 13 | | | | 1 | | | | 14 |
| 8-1 | ホイールタイプトラクタ | 林内で集材等の作業を行うホイールタイプのトラクタ | 台 | | | 1 | | | | | | | | 1 |
| 8-2 | クローラタイプトラクタ | 上記でクローラタイプのもの | 台 | | | 1 | | | | | | | | 1 |
| 9 | 育林用トラクタ | 主として地寄せ等の育林作業用 | 台 | | | 1 | | | | | | | | 1 |
| 10 | フォークリフト | | 台 | | | 13 | 18 | | | 1 | | 1 | | 33 |
| 11 | フォークローダ | | 台 | | | 1 | | | | | | | | 1 |
| 12-1 | クレーン | 運材機能なし | トラッククレーン、ホイールクレーン等 | 台 | | | | | | | | | | |
| 12-2 | | 運材機能あり | クレーン付きトラック | 台 | | | 27 | 8 | | 4 | | 1 | | 40 |
| 13-1 | グラブブル | 運材機能なし | グラブブルローダ作業車 | 台 | | | 82 | 4 | | 1 | | | | 87 |
| 13-2 | | 運材機能あり | グラブブルローダ付きトラック | 台 | | | 6 | | | | | | | 6 |
| 14 | トラクタショベル | 搬出、育林用等に係わる土工用 | 台 | | | 6 | 5 | | | | | 1 | | 12 |
| 15 | ショベル系掘削機械 | 搬出、育林用等に係わる土工用 | 台 | | | 42 | 2 | | | 8 | | 1 | | 53 |
| 16 | チェーンソー | | 台 | 13 | 4 | 693 | 117 | | | 38 | | 16 | | 881 |
| 17 | チェーンソー装置 | リモコンチェーンソー架台 | 台 | | | | | | | | | | | |
| 18 | 刈払機 | 携帯式刈払機 | 台 | 62 | 32 | 488 | 111 | | | 48 | | 16 | | 757 |
| 19 | 植穴堀機 | | 台 | | | 12 | 3 | | | | | | | 15 |
| 20 | 動力枝打機 | 自動木登り式 | 台 | | | 14 | 3 | | | 1 | | 2 | | 20 |
| 21 | | 背負い式等の上記以外のもの | 台 | | | 78 | 4 | | | 3 | | | | 85 |
| 22 | 苗畑用トラクタ | | 台 | | | 10 | 1 | | | 2 | | | | 13 |
| 23 | 樹木粉碎機 | 伐倒木、伐根、枝条等を粉碎する機械 | 台 | | | 5 | 1 | | | 2 | | | | 8 |
| 24 | フェラーパンチャ | 立木を伐倒、集積する自走式機械 | 台 | | | | | | | | | | | |
| 25 | スキッド | 牽引式集材専用のトラクタ | 台 | | | | | | | | | 1 | | 1 |
| 26 | プロセッサ | 枝払い・玉切りする自走式機械 | 台 | | | 1 | 1 | | | | | | | 2 |
| 27 | ハーベスタ | 伐倒・枝払い・玉切りする自走機械 | 台 | | | 11 | | | | 1 | | 1 | | 13 |
| 28 | フォワーダ | 積載式集材専用車両 | 台 | | | 13 | | | | | | | | 13 |
| 29 | タワーヤーダ | 元柱を具備した自走式機械 | 台 | | | 1 | 2 | | | | | 1 | | 4 |
| 30 | スイングヤーダ | 簡易索張方式に対応し、かつ旋回可能なブームを装備する集材機械 | 台 | | | 13 | | | | | | | | 13 |
| 31 | その他の高性能林業機械 | 従来の高性能林業機械上記7機種以外の高性能林業機械 | 台 | | | 6 | 2 | | | 1 | | 1 | | 10 |
| 32 | グラブブルソー | 巻立・玉切り自走式機械 | 台 | | | 2 | | | | | | | | 2 |

試験研究及び研修

5 1 平成28年度試験研究実績表

| 部門 | 新 継 | 研究課題 | 補助区分 | 研究機関 | 概 要 |
|----------|-----|---|------|--------|---|
| 育林 育種 | 継 | カラマツコンテナ苗の生産手法の確立 | 県単 | H26～29 | 造林コストの軽減に貢献できると期待されているコンテナ苗において、本県の主要造林樹種の1つでありながら、試験研究の先行事例が少ないカラマツを取り上げ、コンテナ苗の効率的な育苗手法についての技術開発を行う。 |
| | 継 | 希少植物等の遺伝資源の増殖・保存技術の確立 | 県単 | H26～30 | レッドデータブックに記載されている本県に固有な希少植物種、観光資源として有用な種などの保護・増殖を図ることを目的とし、バイオテクノロジーを用いて効率的なクローン個体等の増殖・保存技術の開発を行う。 |
| | 継 | 育林省力化のための低コスト下刈り方法の開発 | 県単 | H27～31 | 育林経費に大きな割合を占める下刈りの省力に関する試験研究事例は少ない。そこで、造林木の成長を大きく損なわず、低コストで実施可能な下刈りの省力指針を提供することを目的として本試験研究を実施する。 |
| | 継 | 施業林の追跡調査と広葉樹の種特性解明に基づく広葉樹林施業技術指針の作成 | 県単 | H27～31 | 森林環境税創設等により、広葉樹林化推進への要望が高まっている。そこで、施業地のモニタリング調査、技術指針の基礎となる種特性の検証等に基づき、より精度の高い技術指針作成を目的として本試験研究を実施する。 |
| 森林 保護 | 継 | ニホンジカの新しい捕獲技術の適用性試験と改良 | 県単 | H25～28 | ニホンジカの効率的な捕獲技術について、先進的な事例の本県への適用可能性を検討する。そのため、これまで活用されている「わな」を用いた捕獲手法を検証するとともに、伐採跡地を利用した捕獲手法についても試行する。これらの結果をふまえて捕獲方法に関するマニュアルを作成する。 |
| | 継 | ニホンジカに関するモニタリングの効率化・高精度化に関する研究 | 県単 | H27～30 | 本県で増加しつつあるニホンジカに対する対策が進められているが、対策の効果を検証するためには、ニホンジカ密度やニホンジカによる植物の摂食状況のモニタリングは必要不可欠である。そこで、予算の大幅な増加を伴わずにニホンジカに関するモニタリングを効率化及び高精度化する手法を検討することを目的として本研究を実施する。 |
| 環境 保全 | 継 | 持続的な生態的森林管理における希少種管理支援ツールの開発 | 県単 | H25～29 | 希少種の同定や発見およびその管理に活用できる支援ツールを開発し、新たな森林管理へ貢献する。そのために、特に人工林に生息・生育する代表的な希少種を抽出し、その分布を把握し、現場レベルで把握・評価できる調査手法を開発する。 |
| | 継 | レンゲツツジなどにより構成される半自然草原群落の保全管理手法の検討 甘利山における事例研究 | 県単 | H26～28 | 生物多様性保全や観光資源などの面で重要な位置づけにある半自然草原群落において、ニホンジカの食害、植生の衰退、開花の減少が報告されるようになってきている。そこで本研究では、毎年刈り取り管理が実施されている甘利山の半自然草原群落を中心に、レンゲツツジなどを含む草原生植物へのニホンジカの影響、植生の衰退の要因を明らかにし、それに基づき、半自然草原群落の保全・管理手法を提案する。 |
| | 継 | 森林公園や別荘地における保健休養機能の向上に資する森林整備に関する研究 | 県単 | H27～29 | 県内に点在し、多くの利用者がある森林公園や別荘地では、森林空間の安全性の確保、保健休養機能を十分に発揮する管理が求められている。そこで、既存研究や他の施設での管理、また利用者の好みしや満足度などを把握することにより、保健休養機能の向上に資する森林整備に関するガイドラインの素案を作成することを目的として本研究を実施する。 |
| 特用 林産 | 新 | 短木を利用したきのこ省力化栽培技術の確立 | 県単 | H28～30 | 発生までの期間が短く、原木も軽い短木栽培による栽培法を確立することにより、省力化・多品種化をめざし、きのこ栽培への参入を容易にすることを目的として、本研究を行う。 |

| 部門 | 新 継 | 研究課題 | 補助区分 | 研究機関 | 概 要 |
|------|-----|------------------------------------|-------------|--------|--|
| 木材加工 | 継 | 山梨県産スギ材から製造したCLTラミナの材質特性の解明 | 県単 | H26～28 | EUでは、新しい木質材料CLT（クロス・ラミネイテッド・ティンバー）が中層規模のホテルや共同住宅等の壁や床などに使用され普及している。構造用パネルの日本農林規格が改正され、同規格にCLTが盛り込まれる予定である。一方、材価の低迷によりスギの長伐期化が進行し、径の大きい中目丸太の蓄積量が増えている。そこで、県産スギ材からのCLTラミナの生産技術の開発を目的とし、スギ中目丸太からCLTラミナを生産供給するためのデータを蓄積する。 |
| | 継 | 県産スギ厚板を利用した実用性に優れた矧ぎ合せ材料の製造 | 県単 | H26～28 | 材価の低迷によりスギの長伐期化が進行し、径の大きい中目丸太の蓄積量が増えていることから、スギ中目丸太の利用方法の充実を図ることが必要となっている。そこで、厚さ30mm程度の厚板を用いて、新しい発想の矧ぎ合せ材料を製造するための技術開発を行い、内装用の羽目板や家具（ベットのヘッドボード）、外壁等へ利用できるような本県独自の木材製品を開発する。 |
| | 継 | 山梨県産スギ平角材の強度性能評価 | 県単 | H27～29 | スギ人工林の高齢級化に伴い、供給が増加すると予想されている中径材は、平角材に製材することで効率的な製材生産が可能となる。ここで、構造用製材では、性能表示を行うため等級区分を行う必要がある。そこで、県産スギ平角材について材質調査及び各種強度試験を行い、梁・桁材として利用するための強度性能データを整備し信頼性の高い等級区分の方法を明らかにする。 |
| | 新 | 山梨県産スギ材を利用したCLTの基礎的製造技術の確立 | 県単 | H28～30 | 山梨県総合計画（暫定計画）においては、県産材を利用したCLT工法の建築物への普及による県産材の需要拡大を目指している。そこで、CLT製造に関する技術支援体制を早急に整えることを目的とし本研究を実施する。 |
| 経営機械 | 継 | 木質燃料の品質等に関する課題の解決 | 県単 | H26～28 | 森林由来の木質資源を燃料源として利用するペレットストーブ、薪ストーブの普及促進を目的とし、ペレットストーブの不完全燃焼等の燃焼トラブルについて、造粒されるペレットの品質の改善を図るとともに燃焼機器（ストーブ本体）との適合性を明らかにし、薪ストーブの原料となる薪炭材の伐採・搬出システムの開発を行う。 |
| | 継 | 放置竹林を利用したイノシシ・ニホンジカの誘導・捕獲に関する研究 | 県単 | H26～28 | 竹林は管理放棄による他林地侵食が問題になっているが、タケノコ、竹材等の生産を行う場所でもある。また、近年、タケノコ生産竹林においてはイノシシによるタケノコ食害が問題になっている。そこで、タケノコ生産竹林での獣防止対策と並行して、隣接する放置竹林を「イノシシ誘導竹林」として整備することにより、タケノコ生産竹林からのイノシシの誘導を図り、イノシシ捕獲と組み合わせることで生産竹林の獣害を軽減させる技術開発を目指す。 |
| | 継 | 現場ニーズに対応した新たな森林GIS基盤データ・主題図の作成手法開発 | 県単 | H27～29 | 平成26年度より改訂版山梨県森林GIS「山梨県森林情報管理システム」（以下「山梨県森林GIS」）の運用が開始された。ここで、今後の課題となってくるのが、現場ニーズに合わせた現地データ反映と基盤データ・主題図の作成、更新である。そこで、山梨県森林GISの既存データ群、新規更新データに加え、公的機関の公開データ等を利用し現場ニーズに対応可能な、新たな基盤データ・主題図作成手法を開発することを目的として本研究を実施する。 |
| 特産林産 | 継 | 甘草の栽培方法に関する研究 | 県単 （重点化） | H27～29 | 甘草は生薬原料等の需要が高いが、輸出国であった中国が輸入国に転じるなど生産量が減少しており、製薬会社等からの栽培要請があることから、県内で可能な栽培方法の確立を目的として、本研究を行う。 |
| | 継 | 新バイオマーカーを利用した山梨県の有用植物等資源の探索と活用 | 県単 （総理研） | H26～28 | 本研究では、県内を中心とした地域にある植物、菌類等の中から有用な植物・菌類を探索し、将来的にその活用につなげることを目的とする。当面の対象はL-FABPを減少させる効果のある植物・菌類の絞り込みを行い、対象植物に含まれる機能性成分を精査することを目的とする。 |

| 部門 | 新 継 | 研究課題 | 補助区分 | 研究機関 | 概 要 |
|------|-----|---|-------------|--------|---|
| 経営機械 | 新 | 富士山登山の安全確保に関する研究 | 県単 (総研研) | H28～30 | 世界遺産となった富士山では、落雷、落石、噴火発生時の噴石や火山弾等による人的被害を想定した富士山登山者の安全確保が求められている。本研究では、「登山道の安全確保」、「山小屋の安全確保」、「登山者への情報発信と普及啓発」を総合的に研究し、登山者の安全の確保を図ることを目的とする。 |
| 森林保護 | 継 | 松くい虫発生予察事業 | 県委 | S61～ | 県内における松くい虫被害の原因となるマツノマダラカミキリの発生活長を調査し、マツノマダラカミキリに対する防除適期を年ごとに把握する。 |
| | 継 | 高標高地域における松くい虫被害の予防、駆除を効果的にするための基礎データの収集 | 県委 | H27～29 | 松くい虫は、より高標高へと広がりつつあり、これらの地域での今後の被害増加が懸念される。高標高における松くい虫被害対策方法を改善するため、発生予察および被害の発生生態調査を行う。 |
| | 継 | カシノナガキクイムシ生息状況モニタリング | 県委 | H24～ | カシノナガキクイムシの県内における潜在的な生息状況と、周辺県等からの飛び込みの状況について調査する。 |
| 環境保全 | 継 | 県有林モニタリング事業 | 県委 | H19～ | 全県下に調査地4地点を設け、昆虫多様性、菌類多様性、植物多様性、水質状況、炭素固定量の可能な項目について、伐採が周辺林分に及ぼす影響を中心にモニタリングする。 |
| | 継 | 森林環境税モニタリング調査 | 県委 | H25～ | 山梨県では、平成24年4月から「森林環境税」を導入し、公益的機能が発揮される森づくりを進めている。森林環境税により実施される事業の中で、荒廃した民有林の間伐を進め、針葉樹と広葉樹の混じり合った森林に再生する荒廃森林再生事業が実施された箇所について、その効果を検証することを目的に調査を行う。 |
| | 継 | 富士スバルライン沿線緑化試験 | 県委 | S43～ | 富士山という特別な地域の中を通る道路である富士スバルラインの沿線の植生の遷移、修景緑化の方法、更新の状況等を調査する。 |
| | 新 | FSC森林管理認証における薬剤使用禁止への代替策に関する調査 | 県委 | H28～32 | FSC森林管理認証により県有林内で使用できる薬剤に制限がある。シカへの忌避剤と松くい虫の防除薬剤が新たに使用禁止となった。この禁止薬剤に変わる防除方法を検討する。 |
| 育林育種 | 新 | カラマツ種苗の安定供給のための技術開発 | 外部資金 | H28～30 | 木材として利用可能な時期を迎えつつある県内のカラマツ人工林について、今後、県産材として活用及び持続的森林経営の推進を図るため、伐採後の再造林を確実にする安定的な種子の確保と苗木生産量の増産技術の検討を目的とする。 |
| 森林保護 | 継 | 害虫ヤノナミガタチピタムシの環境を利用した被害軽減 | 外部資金 | H25～28 | ケヤキの害虫、ヤノナミガタチピタムシの被害軽減を目的とし、本研究を実施する。7月、8月に降水量が多いと、早期落葉中の本害虫の幼虫が死亡することが判ってきた。そこで、その原因を室内実験、野外調査で検証し、この時期に雨が降り多いと発生頭数が減少するメカニズムを明らかにする。その結果から本害虫への対策を検討する。 |
| | 継 | 日本各地でのシカによる植生への影響度を決定する要因の解明 | 外部資金 | H26～28 | 北海道、千葉県、山梨県、京都府において、5kmメッシュ単位でのニホンジカ密度を推定する。また、各道府県において同一の手法で植生調査を行い、全国で適用可能なニホンジカによる植生への影響度を評価する手法を開発する。さらに、ニホンジカ密度と植生への影響度の関係に、シカの体重や積雪深などの環境条件が与える影響を明らかにする。 |
| 環境保全 | 新 | 気候変動下での樹木分布移動に及ぼす人工林とニホンジカの影響の解明 | 外部資金 | H28～31 | 気候変動の適応策の考案するために、人工林の植栽樹種の拡大、人工林の植栽樹種やニホンジカの摂食による樹木の分布移動の制限を明らかにし、気候変動適応策としての人工林とニホンジカの管理への提案を行う。 |

5 2 平成 2 8 年度森林総合研究所及び部内研修実績表

(1) 基礎研修(対象者:教職員等)

| 研修の種類 | 日数 | 参加者数 | 内 容 |
|-----------|----|------|------------------------------|
| 教員指導者養成研修 | 2 | 39 | 「身近な自然の指導法研修会」、「環境とものづくり研修会」 |
| 計 | 2 | 39 | |

(2) 専門研修(対象者:県及び市町村林業技術者、森林組合職員等)

| 研修の種類 | 日数 | 参加者数 | 内 容 |
|-------|----|------|--|
| 専門研修 | 35 | 397 | 林業経営・森林整備、造林・育林、森林保護・環境保全、林業機械、森林土木、木材の利用・加工・流通、労働安全 |
| 計 | 35 | 397 | |

(3) 技能者養成研修(対象者:林業従事者等)

| 研修の種類 | 日数 | 参加者数 | 内 容 |
|---------------------|----|------|--|
| 林業就業者養成研修 | 15 | 3 | 林業架線作業主任者免許規程に係る講習 |
| 「緑の雇用」 現場技能者育成研修 | 20 | 71 | 林業機械、森林整備、森林調査、素材生産、路網開設、現場管理 |
| 現場指導者養成研修 | 1 | 58 | 新規就労者等を指導する立場の中堅職員と経営者と対象とした現場指導能力向上研修 |
| 林業労働災害防止対策研修 | 2 | 16 | 新規就労者や経験の浅い就業者を対象とした伐木作業の安全に関する実技研修 |
| 計 | 38 | 148 | |

- (注) 1. 平成 2 2 年度までは、林業技能者の養成を図るために、森林総合研究所の技能者養成研修の中で「林業就業者リーダー養成研修」を実施し、修了者を林業技能作業士(グリーンワーカー)として、県が認定していた。
2. 平成 2 3 年度からは、「林業就業者リーダー養成研修」の内容の大半が「緑の雇用」現場技能者育成対策事業(全国森林組合連合会委託事業)の対象となったため、「林業就業者リーダー養成研修」及び林業技能作業士の認定を廃止した。
3. 「緑の雇用」現場技能者育成研修については、森林総合研究所実施分のみを記載している。

(4) 森の教室(対象者:一般県民)

| 研修の種類 | 日数 | 参加者数 | 内 容 |
|---------------|-----|-------|---|
| 体験学習 | 13 | 309 | 植物観察、昆虫教室、キノコ鑑定、枝打ち・間伐・炭焼き・キノコ植菌体験、山菜教室 |
| 木工・ クラフト教室 | 11 | 546 | 押し花、ポスト、クリスマスリース、小枝細工等の製作 |
| 夏休み工作教室 | 注 1 | 807 | 小枝細工、プランター作成 |
| 計 | 24 | 1,662 | |

(5) 植物園研修(対象者:農林家、一般県民)

| 研修の種類 | 日数 | 参加者数 | 内 容 |
|-------|-----|------|--|
| 山の幸教室 | 10 | 197 | 山菜教室、ハーブ料理教室、野草茶、木工教室、野生キノコ教室、かご作り、腐葉土作り、ハーブクラフト教室、飾り炭作り、キノコ栽培教室 |
| 季節事業 | 注 2 | 32 | |
| 計 | 10 | 229 | |

注 1 : 7 ~ 1 0 月に開催

注 2 : 7 ~ 8 月に開催

(2) 専門研修の内訳

| 名 称 | 対 象 | 内 容 | 受講者数 |
|----------------------------|----------|---------------------------------|------|
| 森林GISの効率的な活用に必要な基礎知識 | 森林環境部職員等 | G P Sによる位置測量技術、衛星画像等との連携手法の基礎知識 | 22人 |
| UAVを用いた地上観測技術 | 森林環境部職員等 | UAVの概要と応用分野に関する知識 | 30人 |
| 市町村森林整備計画及び森林経営計画の基礎知識 | 森林環境部職員等 | 伐採・造林、更新完了判断に関する基礎知識 | 21人 |
| 林内路網の基礎知識 | 森林環境部職員等 | 森林作業道の計画・作設指針概要、路網配置の基礎知識 | 5人 |
| 森林作業道作設オペレーター育成初級研修 | 林業事業体職員 | 線形踏査、基本土工の基礎知識 | 2人 |
| 森林作業道の計画・施工 | 森林環境部職員等 | 森林作業道の計画・施工の基礎知識 | 5人 |
| 保安林・林地開発制度の概要 | 森林環境部職員等 | 制度・事務処理等の解説 | 28人 |
| 森林土木測量入門 | 森林環境部職員等 | 土木工学の基礎、測量機器の基本的な使用方法 | 12人 |
| 法面緑化基礎研修 | 森林環境部職員等 | 緑化工法の基礎知識 | 6人 |
| 公共土木施設点検のポイント | 森林環境部職員等 | 構造物点検の基礎知識 | 10人 |
| 森林環境教育～安全な伐木・かかり木処理の指導方法～ | 森林環境部職員等 | 林業の安全衛生に関する基礎知識、伐木・かかり木処理作業実習 | 3人 |
| 森林施業プランナー研修 | 森林環境部職員等 | 森林施業提案書の作成演習 | 15人 |
| 労働災害の防止対策 | 森林環境部職員等 | 林業及び建設工事現場における労働災害防止対策に関する知識 | 10人 |
| 技術職員の安全管理 (現場で被災しないために) | 森林環境部職員等 | 現場における安全対策、普通救命講習 | 16人 |

| 名 称 | 対 象 | 内 容 | 受講者数 |
|---------------------------------|--------------|---------------------------------|------|
| 森林施業技術の基礎知識 | 森林環境部 職員等 | 針広混交林・広葉樹林の造成、大径材生産の基礎知識 | 11人 |
| 県有林の適切な森林管理において求められるもの（FSC関連研修） | 森林環境部 職員等 | 希少動物、森林管理認証規格に関する基礎知識 | 68人 |
| 森林病虫獣害 | 森林環境部 職員等 | 県内の森林被害の現状、重要病虫害に関する基礎知識 | 29人 |
| 獣害対策の基礎知識 | 森林環境部 職員等 | 獣害対策の現状・課題、被害軽減策に関する基礎知識 | 13人 |
| 森林の多面的機能の基礎知識 | 森林環境部 職員等 | 森林の多面的機能発揮のメカニズム等に関する基礎知識 | 12人 |
| 特用林産の基礎知識ときのこ短木栽培実習 | 森林環境部 職員等 | 特用林産の栽培方法に関する基礎知識 | 4人 |
| 木材利用の基礎知識 | 森林環境部 職員等 | 木材流通の実態、木材価格決定プロセス、川上対策に関する基礎知識 | 8人 |
| 木材の用途と品質 | 森林環境部 職員等 | 木材の新用途・品質、木質材料に関する基礎知識 | 15人 |
| バイオマスの利活用_2016年後半版 | 森林環境部 職員等 | 木質バイオマス利活用の基礎知識 | 9人 |
| 架線系集材技術の基礎 | 森林環境部 職員等 | 機械集材装置の運転に係る特別教育 | 7人 |
| 林業安全作業指導 | 森林環境部 職員等 | チェーンソー、刈払機の取扱いに係る特別及び安全衛生教育 | 14人 |
| 林業安全作業指導 | 森林環境部 職員等 | チェーンソー、刈払機の取扱いに係る特別及び安全衛生教育 | 22人 |
| 計 | | | 397人 |

（注）専門研修「林業架線免許講習」は技能者養成研修との併催であるため控除。

林業・木材産業構造改革

(5 3 林業・木材産業構造改革事業実績

(1) 林業構造改善事業等市町村別実績

| | 市町村名等 (旧市町村名) | 第1次 第2次 新林構 S40~58 計 A | 新林構、 実験林構 S54~H6 計 B | 林業山村活性化林業構造改善事業 H2~H13 | | | | | | 計 C | |
|----|------------------|------------------------------------|-------------------------------|------------------------|-----------|-----------|-----------|------------------|-----------------|-----------|------------|
| | | | | 地域活 性化型 | 総合型 | 産地形成 型 | 資源活用型 | 美しい むらモ デル | 活力増 進モデ ル | | 中山間 モデル |
| 峡中 | 櫛形町 | 210,000 | | | | | | | | | |
| | 甲府林業地域 | | 236,070 | | | | | | | | |
| | 甲府市 | | 277,750 | | 164,348 | | | | | 164,348 | |
| | 芦安村 | | 450,000 | | | | | | | | |
| | 甲斐市 | | | | | | 229,326 | | | 229,326 | |
| | 中央拠点 | | | | | | | | | | |
| | 計 | 210,000 | 963,820 | | 164,348 | | 229,326 | | | 393,674 | |
| 峡東 | 御坂町 | 104,020 | | | | | | | | | |
| | 牧丘町 | 63,800 | 132,250 | | | | | | | | |
| | 三富村 | 65,500 | | 46,000 | 59,278 | | | | | 105,278 | |
| | 山梨市 | | | | | | | | | | |
| | 大和村 | 228,000 | | | | | | | | | |
| | 甲州市 | | | 43,000 | | | | | | 43,000 | |
| | 峡東森林組合 | | | | | | | | | | |
| | 計 | 461,320 | 132,250 | 89,000 | 59,278 | | | | | 148,278 | |
| 峡南 | 増穂町 | 75,211 | 419,445 | | | | | | | | |
| | 鯉沢町 | 146,000 | 78,000 | | 396,213 | | | | | 396,213 | |
| | 中富町 | | 161,000 | | | | | | | | |
| | 早川町 | 190,019 | 579,300 | | 360,484 | | | 201,200 | | 561,684 | |
| | 身延町 | 216,946 | 138,000 | | | | | | | | |
| | 南部町 | 100,392 | 199,408 | | | | | | 100,176 | 100,176 | |
| | 富沢町 | 213,706 | 248,000 | | | | | | | | |
| | 下部町 | 331,000 | 225,620 | | | | | | | | |
| | 富士川地域 | 585,408 | 97,000 | | 616,200 | | | | | 616,200 | |
| | | 峡南地域 | | | | | | | | | |
| | 計 | 1,858,682 | 2,145,773 | | 1,372,897 | | | 201,200 | 100,176 | 1,674,273 | |
| 峡北 | 葦崎市 | | 403,600 | | | | | | | | |
| | 明野村 | 70,000 | | | | | | | | | |
| | 須玉町 | 77,940 | 394,608 | | 1,522 | | | | | 1,522 | |
| | 大泉村 | 86,100 | 274,000 | | | | | | | | |
| | 白州町 | 297,990 | 469,970 | | | | | | | | |
| | 武川村 | | 193,200 | | | | | | | | |
| | 小淵沢町 | | 154,660 | | | | | | | | |
| | 高根町 | | | | 166,861 | | | 100,000 | | 266,861 | |
| | 白州小淵沢地区 | | | | 162,074 | | | | | 162,074 | |
| | | 峡北森林組合 | | | | | | | | | |
| | 計 | 532,030 | 1,890,038 | | 330,457 | | | 100,000 | | 430,457 | |
| 大月 | 大月市 | 462,226 | 435,400 | | | | | | | | |
| | 都留市 | 284,500 | 271,594 | | | | | | | | |
| | 上野原町 | 304,006 | 505,000 | 53,190 | | | | | | 53,190 | |
| | 小菅村 | 241,973 | 425,310 | | | | 350,000 | | | 350,000 | |
| | 丹波山村 | 290,000 | 327,184 | | | | | | | | |
| | 秋山村 | 245,000 | 184,700 | | | | | | | | |
| | 道志村 | 406,367 | 353,768 | | 158,874 | | 505,500 | | | 664,374 | |
| | 甲斐東部地域 | | | | | 1,550,000 | | | | 1,550,000 | |
| | 都留地域 | | 149,660 | | | | | | | | |
| | | 北都留地域 | | | | 363,100 | | | | | 363,100 |
| | 計 | 2,234,072 | 2,652,616 | 53,190 | 521,974 | 1,550,000 | 855,500 | | | 2,980,664 | |
| 吉田 | 河口湖町 | | 48,000 | | | | | | | | |
| | 合計 | 5,296,104 | 7,832,497 | 142,190 | 2,448,954 | 1,550,000 | 1,084,826 | 201,200 | 100,000 | 100,176 | 5,627,346 |

(2) 平成28年度 林業・木材産業構造改革事業等実績

単位：千円

| 事業名 | 事業種目 | 実施市町村 | 事業主体 | 工種又は施設区分 | 事業費 | 負担区分 | | | |
|--------------------------------|--------------|--------|----------|-------------|---------|---------|----|---------|--------|
| | | | | | | 国費 | 県費 | 市町村費 | その他 |
| 林業・木材産業構造改革事業（森林・林業再生基盤づくり交付金） | 高性能林業機械等の整備 | 山梨市 | (株)神子沢林業 | スイングヤーダ | 19,980 | 6,166 | 0 | 0 | 13,814 |
| 林業・木材産業構造改革事業（森林・林業再生基盤づくり交付金） | 木材加工流通施設等の整備 | 甲斐市 | (有)藤原造林 | グラップル付きトラック | 25,019 | 12,508 | 0 | 0 | 12,511 |
| 林業・木材産業構造改革事業（森林・林業再生基盤づくり交付金） | 木造公共建築物等の整備 | 大月市 | 大月市 | 木造公共施設 | 494,359 | 246,927 | 0 | 247,432 | 0 |
| 林業・木材産業構造改革事業（森林・林業再生基盤づくり交付金） | 木造公共建築物等の整備 | 富士河口湖町 | 富士河口湖町 | 木造公共施設 | 66,538 | 9,980 | 0 | 56,558 | 0 |
| 計 | | | | | 605,896 | 275,581 | 0 | 303,990 | 26,325 |
| 合計 | | | | | 605,896 | 275,581 | 0 | 303,990 | 26,325 |

環境緑化及び森林の保健・文化・教育的利用

5 4 緑 の 募 金

(1)「緑の募金」実績額の推移

単位：円

| 年 | 家庭募金 | 職場募金 | 企業募金 | 団体募金 | 学校募金 | 街頭・一般・ 自販機募金 | 合計 |
|-------|------------|-----------|-----------|-----------|--------|-----------------|------------|
| 平成24年 | 44,729,835 | 3,068,870 | 3,221,264 | 3,118,702 | 82,500 | 1,233,404 | 55,454,575 |
| 平成25年 | 44,453,917 | 3,216,140 | 3,324,008 | 2,820,903 | 0 | 1,643,548 | 55,458,516 |
| 平成26年 | 44,427,424 | 2,533,868 | 3,169,688 | 2,996,291 | 70,064 | 1,522,790 | 54,720,125 |
| 平成27年 | 43,320,963 | 2,373,078 | 4,227,647 | 2,272,656 | 40,460 | 1,127,130 | 53,361,934 |
| 平成28年 | 43,552,464 | 2,230,706 | 3,518,535 | 2,217,184 | 40,000 | 1,044,648 | 52,603,537 |

(公財)山梨県緑化推進機構の会計年度は暦年

(2)「緑の募金」の主な用途

単位：円

| 事業項目 | 森林整備事業 | 緑化推進事業 | 国際緑化事業等 | 市町村の 緑化活動 交付金 | 募金活動費 |
|-------|---|--|--|----------------------------|-------------------|
| 事業の内容 | ・水源林、学校林などの森林整備に交付金を交付 ・地球温暖化防止のための森づくり活動に交付金を交付 | ・学校、街路、公園などの緑化に交付金を交付 ・緑の少年隊の育成に交付金を交付 ・地区で行う植樹祭などの緑化普及啓発事業に交付金を交付 | ・国土緑化推進機構が実施する「林業専攻高校生・海外研修」に参加する者に助成するために交付金を交付 | ・市町村の緑化推進組織が行う森林整備や緑化推進に助成 | ・緑の募金活動に対する啓発活動など |
| 平成24年 | 12,850,991 | 6,999,530 | 360,000 | 15,549,000 | 3,479,895 |
| 平成25年 | 17,710,006 | 7,468,337 | 400,000 | 14,623,486 | 4,046,317 |
| 平成26年 | 8,736,610 | 9,366,895 | 400,000 | 15,387,774 | 2,433,977 |
| 平成27年 | 8,823,000 | 8,169,000 | 400,000 | 17,344,000 | 3,519,268 |
| 平成28年 | 10,699,000 | 10,816,000 | 400,000 | 17,070,000 | 3,447,293 |

(公財)山梨県緑化推進機構の会計年度は暦年

5 5 緑 化 樹 生 産

県では、「山梨県直営生産緑化樹利用要領」に基づき、緑化樹を各緑化園で養成し、県及び市町村の公共施設に配付している。

(1) 公共用緑化樹養成数

単位：本

| 緑化園名 年度 | 日野春 | 小淵沢 | 大泉 | 計 |
|------------|-------|-------|-------|-------|
| 平成24年度 | 2,733 | 1,307 | 4,459 | 8,499 |
| 平成25年度 | 2,731 | 1,227 | 4,363 | 8,321 |
| 平成26年度 | 2,788 | 1,099 | 4,411 | 8,298 |
| 平成27年度 | 2,674 | 843 | 4,658 | 8,175 |
| 平成28年度 | 2,485 | - | 4,458 | 6,943 |

(2) 施設別緑化樹配付状況

単位：本

| 区分 年度 | 国・県施設 | | 市町村施設 | | 計 | | 備考 |
|---------------------|-------|---------|-------|---------|-------|---------|----|
| | 施設数 | 本数 | 施設数 | 本数 | 施設数 | 本数 | |
| 昭和49年度から平成23年度までの累計 | 2,192 | 391,650 | 3,518 | 287,122 | 5,710 | 678,772 | |
| 平成24年度 | 7 | 95 | 14 | 244 | 21 | 339 | |
| 平成25年度 | 6 | 65 | 6 | 132 | 12 | 197 | |
| 平成26年度 | 7 | 140 | 13 | 181 | 20 | 321 | |
| 平成27年度 | 2 | 27 | 11 | 197 | 13 | 224 | |
| 平成28年度 | 5 | 85 | 13 | 253 | 18 | 338 | |
| 計 | 2,219 | 392,062 | 3,575 | 288,129 | 5,794 | 680,191 | |

5 6 緑 の 少 年 隊

緑の少年隊は、次代を担う子ども達が緑化推進活動をはじめ、森林での学習活動、地域の社会奉仕活動、キャンプなどのレクリエーション活動を通して、自然を愛し、人を愛し、自ら社会を愛する心豊かな人間に育っていくことを目的とした、子ども達の自主的な団体である。

本県では、昭和49年に山中湖緑の少年隊が結成されて以来、毎年1～3隊が設立され、昭和63年9月には「緑の少年隊山梨県連盟」が結成された。

平成28年4月現在の隊数・隊員は、63隊、6,802人(指導者除く)となっている。

緑の少年隊一覧(平成28年4月現在)

| 地区 | 市町村 | 隊名 | 設立 | 地区 | 市町村 | 隊名 | 設立 | | |
|-------------|---------------|----------------|-------------|-------------|-----------------|---------------|------------|-------------------|-----|
| 中 | 甲府市 | 健康の森 緑の少年隊 | S53 | 峡 | 市川三郷町 | 上野小学校 緑の少年少女隊 | 4 | | |
| | | 北東中 緑の少年少女隊 | 5 | | | 市川東小 緑の少年少女隊 | 8 | | |
| | | 中道南小学校 緑の少年少女隊 | 11 | | | 六郷小 緑の少年少女隊 | 9 | | |
| | 韮崎市 | 穂坂小 緑の少年少女隊 | 2 | | 富士川町 | 増穂中学校 緑の少年少女隊 | 3 | | |
| | | 八田小 緑の少年少女隊 | 12 | | | 鯉沢町 緑の少年少女隊 | 8 | | |
| | | 白根百田小学校 緑の少年隊 | 元 | | | 早川中 緑の少年少女隊 | S61 | | |
| | | 芦安小 緑の少年少女隊 | 11 | | | 身延町 | 原小 緑の少年少女隊 | 9 | |
| | | 若草 緑の少年隊 | 12 | | | 下部小 緑の少年少女隊 | 7 | | |
| | 南アルプス市 | 櫛形西小 緑の少年少女隊 | S62 | | 南部町 | 南部中学校 緑の少年隊 | 5 | | |
| | | 甲西 緑の少年隊 | 11 | 5町 | | 9隊 | | | |
| | | 北杜市 | 明野小 緑の少年少女隊 | 6 | | 富士東部 | 富士吉田市 | 富士見台中学校 緑の少年少女隊 | S63 |
| | | | 須玉小 緑の少年少女隊 | 11 | | | 都留市 | ガールスカウト富士吉田 緑の少女隊 | 13 |
| | | | 高根中 緑の少年隊 | S55 | | | 都留市 | 都留文大附属小 緑の少年少女隊 | 4 |
| | 長坂小学校 緑の少年少女隊 | | 5 | 都留市 | ガールスカウト都留 緑の少女隊 | | 13 | | |
| | 泉小 緑の少年少女隊 | | S61 | 大月市 | 初狩小 緑の少年少女隊 | | 5 | | |
| | 武川小 緑の少年少女隊 | 9 | 上野原市 | 秋山小 緑の少年隊 | 6 | | | | |
| | 白州小 緑の少年少女隊 | 4 | 道志村 | 道志小 緑の少年少女隊 | 13 | | | | |
| | 小淵沢小 緑の少年隊 | 8 | 西桂町 | 西桂小 緑の少年少女隊 | 10 | | | | |
| | 甲斐市 | 竜王北小 緑の少年少女隊 | 11 | 忍野村 | 忍野小 緑の少年少女隊 | | 10 | | |
| | 甲斐市 | 敷島北小 緑の少年少女隊 | 5 | 山中湖村 | 山中小学校 緑の少年少女隊 | | S49 | | |
| | 甲斐市 | 双葉中 緑の少年隊 | S58 | 鳴沢村 | 鳴沢村 緑の少年隊 | | 2 | | |
| | 中央市 | 田富中学校 緑の少年少女隊 | 12 | 富士河口湖町 | 河口湖 緑の少年隊 | | 元 | | |
| | | 豊富 緑の少年少女隊 | 12 | | 勝山 緑の少年隊 | | S50 | | |
| | | 玉穂南小 緑の少年少女隊 | 12 | | 西浜小 緑の少年少女隊 | | 3 | | |
| | | 昭和町 緑の少年少女隊 | 12 | | 勝山中 緑の少年少女隊 | | S60 | | |
| | 7市町 | 25隊 | | | 小菅村 | 小菅小 緑の少年少女隊 | 3 | | |
| | 峡 | 山梨市 | 八幡小 緑の少年少女隊 | 19 | 丹波山村 | 丹波小 緑の少年少女隊 | 11 | | |
| 笛川小 緑の少年少女隊 | | | 5 | 12市町村 | 17隊 | | | | |
| 笛吹市 | | 春日居小 緑の少年少女隊 | 7 | 計 | 27市町村 | 63隊・6802人 | | | |
| | | 石和町 緑の少年少女隊 | 11 | | | | | | |
| | | 黒駒 緑の少年隊 | 4 | | | | | | |
| | | 一宮町 緑の少年少女隊 | 7 | | | | | | |
| | | 八代小 緑の少年少女隊 | 25 | | | | | | |
| | | 境川小 緑の少年少女隊 | 10 | | | | | | |
| 東 | | 甲州市 | 芦川 緑の少年少女隊 | 4 | | | | | |
| | | | 神金小 緑の少年少女隊 | S63 | | | | | |
| | | | 菱山小 緑の少年少女隊 | 5 | | | | | |
| | 大和小 緑の少年隊 | | S60 | | | | | | |
| 3市 | 12隊 | | | | | | | | |

5 7 森 林 公 園

(1) 県民の森

| | | | | | |
|-----------|---|--------|--------|--------|--------|
| 所在地 | 南アルプス市上市之瀬字中尾山1760番地外 | | | | |
| 面積 (ha) | 953ha | | | | |
| 供用開始 | 昭和50年4月1日(当初開設 S43年) *H18より指定管理者導入 | | | | |
| 主な施設 | 森林科学館周辺(森林科学館、林間広場、展望台、休憩舎、第一駐車場、散策路) 南伊奈ヶ湖周辺(菖蒲池四阿、自由広場、水生植物園、木製デッキ、第二駐車場) 森林科学館分室・登山道等(森林科学館分室、アヤマ平避難小屋、見晴し平四阿、見晴し平駐車場、登山道等) 南アルプス市施設(グリーンロッジ、キャンプ場、ウッドビレッジ、北伊奈ヶ湖水辺公園) | | | | |
| | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 |
| 管理費(千円) | 15,028 | 15,352 | 14,592 | 14,492 | 14,392 |
| 利用者数(人) | 49,494 | 51,245 | 47,853 | 49,676 | 45,588 |

(注)利用者数は、県民の森森林科学館が実施する「入園者入込調査」による。

(2) 武田の杜

| | | | | | |
|-----------|---|--------|--------|--------|---------|
| 所在地 | 甲府市山宮町片山3371外 | | | | |
| 面積 (ha) | 2,500ha | | | | |
| 供用開始 | 昭和54年5月1日(当初開設 健康の森S48年) *H18より指定管理者導入 | | | | |
| 主な施設 | 健康の森195ha(サービスセンター、森林学習展示館、展望休憩室、キャンプ場、デイキャンプ場、遊歩道、癒しの小径、林間広場、野鳥観察小屋、四阿、展望台、自由広場、岩石園、水飲み場、手洗い場、トイレ、駐車場等) 鳥獣センター1ha(第1展示館、第2展示館、野鳥園) 幹線遊歩道23.6km(休憩舎、水飲み場、トイレ) | | | | |
| | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 |
| 管理費(千円) | 43,576 | 43,710 | 41,509 | 41,509 | 41,508 |
| 利用者数(人) | 89,915 | 86,716 | 94,832 | 99,326 | 100,412 |

(注)利用者数は、健康の森、鳥獣センター、幹線遊歩道の合計値。武田の杜管理事務所が実施する「入園者入込調査」による。

(3) 金川の森

| | | | | | |
|-----------|--|---------|---------|---------|---------|
| 所在地 | 笛吹市一宮町国分1162-1外 | | | | |
| 面積 (ha) | 36ha | | | | |
| 供用開始 | 平成8年5月30日 *H18より指定管理者導入 | | | | |
| 主な施設 | どんぐりの森10.9ha(管理事務所、トイレ、遊具施設、経塚古墳、ターゲットバードゴルフ場(ミニコース)、森のせせらぎ、峯望池、バーベキュー場、サイクルステーション等) スポーツの森11.3ha(サイクルステーション、乗物広場、遊具施設、ターゲットバードゴルフ場、マウンテンバイクコース等) さくらの森2.7ha(さくら堤、花見台、トイレ等) ふれあいの森3.7ha(芝生広場、トイレ等) かぶと虫の森5.3ha(バードデッキ、遊具施設、野鳥のせせらぎ、ゲートボール場、トイレ、いきもの観察施設、空中観察施設等) こもれびの森2.3ha(ドッグラン、水飲み場等) | | | | |
| | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 |
| 管理費(千円) | 73,639 | 73,677 | 71,487 | 69,942 | 69,840 |
| 利用者数(人) | 276,300 | 278,800 | 321,300 | 322,850 | 304,600 |

(注)利用者数は、森林公園金川の森管理事務所が実施する「入園者入込調査」による。

58 森林文化の森

県有林を核とした豊かな森林と地域の歴史・文化、産業、風習などを関連づけ、山梨ならではの新しい森林文化を発信し、地域振興にも寄与するため、平成10年度に「森林文化の森」の整備計画を策定した。既にある3つの森林公園のほか、県内各地の12箇所の森を整備し、各種森林体験プログラムが実施されている。

「森林文化の森」

| 番号 | 箇所名 | 所在市町村 | 面積 (ha) | テーマ |
|----|----------|-----------------|---------|--------------------------|
| | 釜無水源の森 | 北杜市白州町 | 400 | 豊かな溪流と山の幸に出会う森づくり |
| | 八ヶ岳の森 | 北杜市長坂町、大泉町、小淵沢町 | 2,300 | 鹿や蝶と共生し、星空を楽しむ森づくり |
| | 瑞牆の森 | 北杜市須玉町 | 1,600 | 瑞牆山とシラカバ林に人が集う森づくり |
| | 乙女高原の森 | 山梨市牧丘町 | 760 | レンゲツツジと山野草とふれあう高原の森づくり |
| | 兜山の森 | 笛吹市春日居町 | 120 | ヤマナシの森再生とふるさとの眺望を楽しむ森づくり |
| | 大菩薩の森 | 甲州市塩山 | 1,200 | 日川源流とブナ・モミ原生林に親しむ森づくり |
| | 小金沢シオジの森 | 大月市七保町 | 500 | シオジの純林と富士のパノラマに出会える森づくり |
| | 稲山ケヤキの森 | 笛吹市八代町 | 120 | ケヤキの巨木林に憩う森づくり |
| | 河口の森 | 富士河口湖町 | 340 | 富士の眺望と文学にふれあえる森づくり |
| | 十谷の森 | 富士川町 | 1,600 | 渓谷散策とヒノキの美林を体験する森づくり |
| | 本栖の森 | 身延町、富士河口湖町 | 700 | 本栖湖の悠久の自然と峠道文化をたどる森づくり |
| | 思親山の森 | 南部町 | 470 | 駿河湾の眺望と山の幸に出会う森づくり |

「森林公園」

| 番号 | 箇所名 | 所在市町村 | 面積 (ha) | 主な施設 |
|----|------|--------|---------|---|
| | 県民の森 | 南アルプス市 | 953 | 森林科学館、森林科学館分室、遊歩道、休憩展望施設、菖蒲池園地等 |
| | 武田の杜 | 甲府市 | 2,500 | 森林学習展示館、サービスセンター、遊歩道、自由広場、展望休憩舎、キャンプ場、ログキャビン等 |
| | 金川の森 | 笛吹市 | 36 | 管理事務所、冒険遊び場、サイクルステーション、乗り物広場、ターゲットバードゴルフ場、芝生広場等 |

林地開発許可等の現況

59 林地開発許可状況

| 目的 年度 | 工場・事業場 用地の設置 | | 住宅団地の造成 | | 別荘地の造成 | | 宿泊施設、レ ジャー施設の設置 | |
|----------|-----------------|----|---------|----|--------|----|--------------------|----|
| | 件数 | 面積 | 件数 | 面積 | 件数 | 面積 | 件数 | 面積 |
| 平成24年度 | 3 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 4 |
| 平成25年度 | 7 | 17 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 平成26年度 | 11 | 51 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 平成27年度 | 7 | 30 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 平成28年度 | 4 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

林地開発協議(連絡調整)は含まない

60 採石、山・陸砂利、土採取認可状況

単位 面積:m²、数量:m³

| 区分 年度 | 採石認可 | | | 山・陸砂利採取認可 | | | 土採取認可 | | |
|----------|------|---------|------------|-----------|--------|--------|-------|--------|--------|
| | 件数 | 掘削面積 | 数量 | 件数 | 掘削面積 | 数量 | 件数 | 掘削面積 | 数量 |
| 平成24年度 | 3 | 30,354 | 281,927 | 2 | 7,201 | 50,920 | 1 | 5,134 | 12,362 |
| 平成25年度 | 3 | 25,897 | 152,701 | 1 | 4,791 | 29,098 | 2 | 11,523 | 21,467 |
| 平成26年度 | 4 | 217,828 | 4,315,400 | 1 | 4,659 | 27,136 | 2 | 11,523 | 20,931 |
| 平成27年度 | 3 | 472,039 | 1,768,591 | 1 | 6,813 | 35,218 | 2 | 10,986 | 15,636 |
| 平成28年度 | 8 | 594,767 | 10,473,778 | 2 | 19,696 | 82,115 | 1 | 4,597 | 8,381 |

面積の単位:ha

| 区分 年度 | 土石等の採掘 | | 道路の新設又は改築 | | その他 | | 計 | |
|----------|--------|----|-----------|----|-----|----|----|----|
| | 件数 | 面積 | 件数 | 面積 | 件数 | 面積 | 件数 | 面積 |
| 平成24年度 | 0 | 0 | 3 | 5 | 0 | 0 | 7 | 17 |
| 平成25年度 | 0 | 0 | 1 | 3 | 0 | 0 | 9 | 20 |
| 平成26年度 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 7 | 12 | 58 |
| 平成27年度 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 4 | 8 | 34 |
| 平成28年度 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 9 |

6 1 土砂の埋立て等許可等の状況

面積の単位:ha

| 区分 年度 | 許可 | | 届出 | | 計 | |
|----------|----|------|----|------|----|------|
| | 件数 | 面積 | 件数 | 面積 | 件数 | 面積 |
| 平成24年度 | 4 | 3.9 | 2 | 1.2 | 6 | 5.1 |
| 平成25年度 | 2 | 1.8 | 3 | 5.8 | 5 | 7.6 |
| 平成26年度 | 4 | 13.0 | 7 | 41.8 | 11 | 54.8 |
| 平成27年度 | 3 | 4.2 | 4 | 6.2 | 7 | 10.4 |
| 平成28年度 | 2 | 1.7 | 7 | 8.7 | 9 | 10.4 |

届出は法令又は他の条例の規定による許可を受けたもの
(条例第6条第5項)

6 2 ゴルフ場の現況

面積の単位 : ha

| 区分 | 施設数 | 面積 | ホール数 | 備考 |
|-------|-----|-------|------|----|
| ゴルフ場数 | 41 | 4,722 | 819 | |
| 設計確認済 | 1 | 94 | 18 | |
| 計 | 42 | 4,816 | 837 | |

恩賜県有財産

6 3 県有林の地籍移動

| 調査時点 | 面積 |
|-------------|-----------|
| 平成29年 3月31日 | 158,238ha |

資料:「森林GIS集計表」

(附表)

平成28年度地籍移動表

単位:ha

| 区分 | 契約年月日 | 面積 | 摘要 |
|----|-----------|--------|---|
| 売払 | H28.11.18 | 3.0498 | 日川通常砂防工事(甲州市塩山牛奥地内)の嵯峨塩2号堰堤入 り口及び高上げ工事用地として、砂防管理者 山梨県知事へ売却 |
| 売払 | H28.12.2 | 0.8721 | 古杣西沢砂防工事(北杜市長坂町小荒間地内)の砂防堰堤及 び管理用道路用地として、中北建設事務所長へ売却 |
| 売払 | H28.12.2 | 0.0080 | 囲繞地となっている土地(北杜市長坂町富岡地内)への公道か らの進入路として売却 |
| 売払 | H29.2.17 | 0.4405 | 柳原沢砂防事業(山中湖村平野地先)の砂防ダム建設工事用 地として、富士・東部建設事務所長へ売却 |
| 売払 | H29.3.15 | 0.2168 | 精進移住地と国道139号線を接続する町道新設(富士河口湖 町精進地内)の用地として、富士河口湖町長へ売却 |
| 計 | 5件 | 4.5872 | |

6 4 県有林以外の土地及び建物一覧表

単位：m²

| 名 称 | 所 在 地 | 土 地 | 建物等 | 備 考 |
|-------------|---------------------------------|-------------------|---------------|-------|
| 南アルプス林道駐在所 | 南アルプス市芦安芦倉字野呂川入東方 | | 284.75 | |
| 葦崎(林)職員宿舍跡地 | 葦崎市水神二丁目5053-3 | 311.29 | | 恩特買収 |
| 吉田(林)水源用地 | 南都留郡富士河口湖町船津字東横塚6076-2 | 844.00 | | 恩特買収 |
| 林業技術センター敷地 | 南アルプス市上今諏訪字中河原850-1外 | 62,758.87 | | 一般と交換 |
| 岩殿貯木場跡地 | 大月市賑岡町岩殿字子神森104-1外 | 8,554.00 | | 恩特買収 |
| 神金石材土場 | 甲州市塩山赤尾字相之田453-1外 | 3,302.43 | | 恩特買収 |
| 松里貯木場跡地 | 甲州市塩山小屋敷巳の起1866外 | 27,699.15 | | 恩特買収 |
| 遅能戸林道先作業道 | 大月市賑岡町奥山字中村430-5,435-2 | 652.00 | | 恩特寄附 |
| 旧高根菅林区事務所跡地 | 北杜市高根町清里字念場原3545-1934,3545-1997 | 1,320.13 | | 恩特買収 |
| 計 | | 105,441.87 | 284.75 | |

* H29.3.31現在「山林資産等の現在高」による

6 5 境界保全管理事業実績

| 所属 | 旧所属 | 種別 | 実施年度 | | | | | | |
|-------|-----|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|---------|-----------|---|
| | | | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | | |
| | | | | | | | 委託 | 自力 | 計 |
| 中 北 | 巡視 | 154.94 km | 218.57 km | 151.10 km | 106.68 km | 72.97 km | 0.00 km | 72.97 km | |
| | 伐開 | 82.70 | 102.39 | 90.58 | 57.82 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | |
| | 歩道 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | |
| | 検測 | 0.23 | 0.67 | 0.50 | 1.13 | 1.18 | 0.00 | 1.18 | |
| | 標柱 | 6 本 | 0 本 | 0 本 | 19 本 | 15 本 | 0 本 | 15 本 | |
| 峡 東 | 巡視 | 70.64 km | 93.73 km | 102.34 km | 55.48 km | 69.01 km | 0.00 km | 69.01 km | |
| | 伐開 | 51.10 | 35.31 | 54.31 | 27.09 | 33.07 | 0.00 | 33.07 | |
| | 歩道 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | |
| | 検測 | 3.96 | 1.95 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | |
| | 標柱 | 24 本 | 83 本 | 0 本 | 7 本 | 17 本 | 0 本 | 17 本 | |
| 峡 南 | 巡視 | 92.77 km | 61.32 km | 74.51 km | 63.29 km | 82.92 km | 0.00 km | 82.92 km | |
| | 伐開 | 64.20 | 43.47 | 52.07 | 42.43 | 55.09 | 0.00 | 55.09 | |
| | 歩道 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | |
| | 検測 | 0.82 | 0.28 | 0.52 | 0.33 | 0.55 | 0.33 | 0.88 | |
| | 標柱 | 10 本 | 6 本 | 12 本 | 9 本 | 9 本 | 0 本 | 9 本 | |
| 富士・東部 | 巡視 | 185.41 km | 163.43 km | 181.10 km | 177.78 km | 207.14 km | 0.00 km | 207.14 km | |
| | 伐開 | 58.99 | 49.36 | 54.25 | 54.09 | 61.65 | 0.00 | 61.65 | |
| | 歩道 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | |
| | 検測 | 0.00 | 1.41 | 1.20 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | |
| | 標柱 | 0 本 | 38 本 | 2 本 | 0 本 | 0 本 | 0 本 | 0 本 | |
| 合 計 | 巡視 | 503.76 km | 537.05 km | 509.05 km | 403.23 km | 432.04 km | 0.00 km | 432.04 km | |
| | 伐開 | 256.99 | 230.53 | 251.21 | 181.43 | 149.81 | 0.00 | 149.81 | |
| | 歩道 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | |
| | 検測 | 5.01 | 4.31 | 2.22 | 1.46 | 1.73 | 0.00 | 2.06 | |
| | 標柱 | 40 本 | 127 本 | 14 本 | 35 本 | 41 本 | 0 本 | 41 本 | |

(注) 境界保全管理事業は、昭和63年度から実施。

林

政

6 6 林政関係予算及び決算

(1) 一般会計

歳 出

単位:円

| 年 度 | 予 算 額 | 決 算 額 | 差 引 額 |
|--------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 平成24年度 | (4,637,581,237) 26,499,005,237 | (4,470,239,474) 16,495,598,902 | (9,089,774,166) 10,003,406,335 |
| 平成25年度 | (9,089,774,166) 25,564,897,166 | (8,490,527,671) 18,078,045,855 | (6,968,115,544) 7,486,851,311 |
| 平成26年度 | (6,589,483,852) 19,181,082,852 | (6,118,067,895) 15,474,754,654 | (2,346,111,016) 3,706,328,198 |
| 平成27年度 | (2,346,111,016) 14,219,610,016 | (2,334,884,438) 11,798,574,637 | (1,579,909,040) 2,421,035,379 |
| 平成28年度 | (1,579,909,040) 19,235,967,040 | (1,532,664,074) 17,313,097,861 | (1,195,874,534) 1,922,869,179 |

平成28年度内訳

単位:円

| 科目 (款)(項)(目) | 予 算 額 | 決 算 額 | 差 引 額 |
|-----------------|---|---|--|
| 農林水産業費 | (1,460,107,040) 18,926,163,040 | (1,417,757,550) 17,176,821,337 | (1,186,326,534) 1,749,341,703 |
| 林業費 | (1,460,107,040) 18,926,163,040 | (1,417,757,550) 17,176,821,337 | (1,186,326,534) 1,749,341,703 |
| 林業総務費 | (0) 1,598,854,000 | (0) 1,584,232,776 | (0) 14,621,224 |
| 緑のふるさと推進事業費 | (36,719,840) 340,740,840 | (36,719,840) 326,140,900 | (3,693,600) 14,599,940 |
| 林業振興指導費 | (0) 874,135,000 | (0) 799,059,077 | (133,200) 75,075,923 |
| 造林費 | (247,744,000) 7,599,207,000 | (241,122,510) 7,401,569,933 | (134,216,734) 197,637,067 |
| 林道費 | (672,479,520) 2,996,886,520 | (636,751,520) 2,381,348,760 | (579,751,480) 615,537,760 |
| 治山費 | (503,163,680) 5,212,081,680 | (503,163,680) 4,420,496,544 | (468,531,520) 791,585,136 |
| 鳥獣管理費 | (0) 205,191,000 | (0) 177,830,514 | (0) 27,360,486 |
| 林業試験費 | (0) 99,067,000 | (0) 86,142,833 | (0) 12,924,167 |
| 災害復旧費 | (119,802,000) 309,804,000 | (114,906,524) 136,276,524 | (9,548,000) 173,527,476 |
| 農林水産施設災害復旧費 | (119,802,000) 309,804,000 | (114,906,524) 136,276,524 | (9,548,000) 173,527,476 |
| 林道災害復旧費 | (119,802,000) 209,804,000 | (114,906,524) 136,276,524 | (9,548,000) 73,527,476 |
| 治山施設災害復旧費 | (0) 100,000,000 | (0) 0 | (0) 100,000,000 |
| 諸支出金 | (0) 0 | (0) 0 | (0) 0 |
| 森林整備担い手対策基金積立金 | (0) 0 | (0) 0 | (0) 0 |
| 森林整備担い手対策基金積立金 | (0) 0 | (0) 0 | (0) 0 |
| 計 | (1,579,909,040) 19,235,967,040 | (1,532,664,074) 17,313,097,861 | (1,195,874,534) 1,922,869,179 |

注:()は繰越額で内数であり、予算総額欄は27年度からの、差引額欄は29年度への繰越額をいう。

(2) 林業改善資金特別会計

歳 入

単位:円

| 年 度 | 予算額 | 決算額 | 差引額 |
|--------|-------------|-------------|------------|
| 平成24年度 | 101,440,000 | 135,360,392 | 33,920,392 |
| 平成25年度 | 101,401,000 | 144,985,072 | 43,584,072 |
| 平成26年度 | 107,996,000 | 157,761,791 | 49,765,791 |
| 平成27年度 | 104,768,000 | 167,441,641 | 62,673,641 |
| 平成28年度 | 84,025,000 | 154,095,279 | 70,070,279 |

平成28年度内訳

| 科 目 | 予算額 | 決算額 | 差引額 |
|-------|------------|-------------|-------------|
| 国庫支出金 | 0 | 0 | 0 |
| 繰入金 | 1,477,000 | 0 | △ 1,477,000 |
| 繰越金 | 51,142,000 | 122,843,081 | 71,701,081 |
| 諸収入 | 31,406,000 | 31,252,198 | △ 153,802 |
| 県債 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 84,025,000 | 154,095,279 | 70,070,279 |

歳 出

単位:円

| 年 度 | 予算額 | 決算額 | 差引額 |
|--------|-------------|------------|------------|
| 平成24年度 | 101,440,000 | 36,824,175 | 64,615,825 |
| 平成25年度 | 101,401,000 | 35,316,313 | 66,084,687 |
| 平成26年度 | 107,996,000 | 28,722,756 | 79,273,244 |
| 平成27年度 | 104,768,000 | 44,598,560 | 60,169,440 |
| 平成28年度 | 84,025,000 | 15,759,828 | 68,265,172 |

平成28年度内訳

| 科 目 | 予算額 | 決算額 | 差引額 |
|-----------------|------------|------------|------------|
| 林業改善資金貸付金 | 72,521,000 | 4,256,978 | 68,264,022 |
| 資金貸付金 | 71,000,000 | 4,000,000 | 67,000,000 |
| 資金運営費 | 1,521,000 | 256,978 | 1,264,022 |
| 木材産業等高度化推進資金貸付金 | 11,504,000 | 11,502,850 | 1,150 |
| 資金貸付金 | 11,504,000 | 11,502,850 | 1,150 |
| 資金運営費 | 0 | 0 | 0 |
| 林業就業促進資金貸付金 | 0 | 0 | 0 |
| 資金貸付金 | 0 | 0 | 0 |
| 資金運営費 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 84,025,000 | 15,759,828 | 68,265,172 |

(3) 恩賜県有財産特別会計

歳入

単位:円

| 年 度 | 予 算 額 | 決 算 額 | 差 引 額 |
|--------|---------------|----------------|---------------|
| 平成24年度 | 7,990,085,000 | 9,186,020,790 | 1,195,935,790 |
| 平成25年度 | 7,319,217,000 | 9,640,615,320 | 2,321,398,320 |
| 平成26年度 | 8,411,901,000 | 10,378,204,598 | 1,966,303,598 |
| 平成27年度 | 6,890,323,000 | 10,086,227,794 | 3,195,904,794 |
| 平成28年度 | 7,822,979,880 | 10,101,614,571 | 2,278,634,691 |

平成28年度内訳

単位:円

| 科 目 | 予 算 額 | 決 算 額 | 差 引 額 |
|--------------------|---------------|---------------|---------------|
| 分担金及び負担金 | 5,000,000 | 4,924,800 | △ 75,200 |
| 造林費負担金 | 5,000,000 | 4,924,800 | △ 75,200 |
| 使用料及び手数料 | 1,960,570,000 | 1,950,487,256 | △ 10,082,744 |
| 行政財産使用料 | 1,960,570,000 | 1,950,487,256 | △ 10,082,744 |
| 県 支 出 金 | 1,716,588,000 | 1,251,250,101 | △ 465,337,899 |
| 管理費県補助金 | 2,633,000 | 2,072,260 | △ 560,740 |
| 事業費県補助金 | 1,713,955,000 | 1,249,177,841 | △ 464,777,159 |
| 公共事業特例法 精算費県補助金 | 0 | 0 | 0 |
| 財 産 収 入 | 2,380,984,000 | 2,514,529,460 | 133,545,460 |
| 財産貸付収入 | 2,202,216,000 | 2,315,714,818 | 113,498,818 |
| 利子及び配当金 | 2,572,000 | 3,858,024 | 1,286,024 |
| 生産物売払収入 | 176,190,000 | 173,803,848 | △ 2,386,152 |
| 不動産売払収入 | 4,000 | 21,152,770 | 21,148,770 |
| 物品売払収入 | 1,000 | 0 | △ 1,000 |
| 有価証券等売払収入 | 1,000 | 0 | △ 1,000 |

| 科 目 | 予 算 額 | 決 算 額 | 差 引 額 |
|--------------|----------------------|-----------------------|----------------------|
| 寄 付 金 | 1,000 | 0 | △ 1,000 |
| 一般寄付金 | 1,000 | 0 | △ 1,000 |
| 繰 越 金 | 359,526,880 | 3,172,892,678 | 2,813,365,798 |
| 繰越金 | 359,526,880 | 3,172,892,678 | 2,813,365,798 |
| 諸 収 入 | 2,928,000 | 48,148,276 | 45,220,276 |
| 受託事業収入 | 560,000 | 560,000 | 0 |
| 延滞金・加算金及び過料 | 1,000 | 520,851 | 519,851 |
| 補償金 | 1,000 | 3,300,562 | 3,299,562 |
| 弁償金 | 1,000 | 136,910 | 135,910 |
| 違約金及び延納利息 | 1,000 | 1,011,780 | 1,010,780 |
| 雑 入 | 2,364,000 | 42,618,173 | 40,254,173 |
| 県 債 | 1,254,702,000 | 1,016,702,000 | △ 238,000,000 |
| 造林債 | 0 | 0 | 0 |
| 林道債 | 779,000,000 | 569,000,000 | △ 210,000,000 |
| 林道災害復旧債 | 34,000,000 | 6,000,000 | △ 28,000,000 |
| 借換債 | 441,702,000 | 441,702,000 | 0 |
| 繰 入 金 | 142,680,000 | 142,680,000 | 0 |
| 県有林基金繰入金 | 142,680,000 | 142,680,000 | 0 |
| 一般会計繰入金 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 7,822,979,880 | 10,101,614,571 | 2,278,634,691 |

歳 出

単位:円

| 年 度 | 予 算 額 | 決 算 額 | 差 引 額 |
|--------|------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 平成24年度 | (968,265,783) 8,958,350,783 | (968,239,145) 6,647,928,304 | (2,038,133,237) 2,310,422,479 |
| 平成25年度 | (2,038,133,237) 9,357,350,237 | (1,455,368,467) 6,588,081,041 | (2,204,847,115) 2,769,269,196 |
| 平成26年度 | (2,204,847,115) 8,615,501,115 | (2,200,679,156) 7,303,417,586 | (1,084,897,790) 1,312,083,529 |
| 平成27年度 | (1,084,897,790) 7,975,220,790 | (1,081,802,670) 6,913,335,116 | (767,248,880) 1,061,885,674 |
| 平成28年度 | (767,248,880) 7,822,979,880 | (707,379,120) 6,897,741,704 | (635,520,182) 925,238,176 |

平成28年度内訳

単位:円

| 科 目 | 予 算 額 | 決 算 額 | 差 引 額 |
|--------------|----------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|
| 管理費 | (79,478,000) 863,520,000 | (77,116,320) 843,816,655 | (0) 19,703,345 |
| 総務費 | (0) 579,934,000 | (0) 573,248,204 | (0) 6,685,796 |
| [職員給与費] | 548,269,858 | 541,969,879 | 6,299,979 |
| [管理指導費] | 30,171,142 | 29,939,450 | 231,692 |
| [労務対策費] | 1,493,000 | 1,338,875 | 154,125 |
| 保護管理費 | (79,478,000) 283,586,000 | (77,116,320) 270,568,451 | (0) 13,017,549 |
| [森林保護費] | 6,353,000 | 4,730,444 | 1,622,556 |
| [県有林基金積立金] | 2,571,000 | 2,556,090 | 14,910 |
| [境界管理費] | 31,391,000 | 29,351,501 | 2,039,499 |
| [財産管理費] | 30,490,000 | 27,072,219 | 3,417,781 |
| [清里の森管理費] | 7,824,000 | 5,270,797 | 2,553,203 |
| [清里の森再整備事業費] | (79,478,000) 204,957,000 | (77,116,320) 201,587,400 | (0) 3,369,600 |
| [県有林基金管理費] | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 | (687,770,880) 3,659,773,880 | (630,262,800) 2,829,105,243 | (635,520,182) 830,668,637 |
| 計画調査費 | (0) 36,894,000 | (0) 31,057,462 | (0) 5,836,538 |
| [県有林管理計画編成費] | (0) 3,691,000 | (0) 3,622,358 | (0) 68,642 |
| [調査処分費] | (0) 33,203,000 | (0) 27,435,104 | (0) 5,767,896 |
| 造林費 | (67,000,000) 871,321,000 | (66,969,720) 757,009,377 | (109,896,342) 114,311,623 |

| 科 目 | 予 算 額 | 決 算 額 | 差 引 額 |
|--------------------|----------------------|----------------------|--------------------|
| [県造林費] | (67,000,000) | (66,969,720) | (109,896,342) |
| | 851,021,000 | 736,784,577 | 114,236,423 |
| [県行造林費] | 0 | 0 | 0 |
| [県営作業道整備事業] | (0) | (0) | (0) |
| | 0 | 0 | 0 |
| [県有林低コスト安定供給推進事業費] | (0) | (0) | (0) |
| | 0 | 0 | 0 |
| [森林整備支援事業費] | 5,000,000 | 4,924,800 | 75,200 |
| [森林環境保全推進事業] | (0) | (0) | (0) |
| | 15,300,000 | 15,300,000 | 0 |
| 林 道 費 | (585,810,880) | (530,828,080) | (511,051,840) |
| | 2,618,357,880 | 1,990,903,983 | 627,453,897 |
| [県営林道改良費] | () | () | (58,031,000) |
| | 254,191,000 | 196,160,000 | 58,031,000 |
| [県営林道維持修繕費] | 512,865,000 | 451,445,743 | 61,419,257 |
| [県営森林管理道開設費] | (329,484,400) | (274,501,600) | (198,151,720) |
| | 999,615,400 | 746,480,880 | 253,134,520 |
| [県営森林居住環境整備事業費] | (256,326,480) | (256,326,480) | (254,869,120) |
| | 851,686,480 | 596,817,360 | 254,869,120 |
| 林道災害復旧費 | (34,960,000) | (32,465,000) | (14,572,000) |
| | 132,359,000 | 49,296,000 | 83,063,000 |
| [平成27年林道災害復旧費] | (34,960,000) | (32,465,000) | (0) |
| | 48,114,000 | 39,749,000 | 8,365,000 |
| [平成28年林道災害復旧費] | (0) | (0) | (14,572,000) |
| | 84,245,000 | 9,547,000 | 74,698,000 |
| 県有林野開発費 | 842,000 | 838,421 | 3,579 |
| [スバルライン沿線管理費] | 560,000 | 560,000 | 0 |
| [県有林総合利用調査費] | 282,000 | 278,421 | 3,579 |
| 交 付 金 | 2,045,214,000 | 2,024,877,375 | 20,336,625 |
| 交 付 金 | 2,045,214,000 | 2,024,877,375 | 20,336,625 |
| 公 債 費 | 1,163,507,000 | 1,140,335,562 | 23,171,438 |
| 元利償還金 | 1,163,507,000 | 1,140,335,562 | 23,171,438 |
| 繰 出 金 | 89,965,000 | 59,606,869 | 30,358,131 |
| 一般会計繰出金 | 89,965,000 | 59,606,869 | 30,358,131 |
| 予 備 費 | 1,000,000 | 0 | 1,000,000 |
| 予 備 費 | 1,000,000 | 0 | 1,000,000 |
| 計 | (767,248,880) | (707,379,120) | (635,520,182) |
| | 7,822,979,880 | 6,897,741,704 | 925,238,176 |

(注) ()は繰越額で内数であり、予算額欄は27年度からの、差引額欄は29年度への繰越額をいう。
[]は事業名を示す。

6 7 恩賜林の交付金交付状況

単位 面積:ha、金額:円

| 区分 年度 | 保護団体 | | | | 保護面積 | 交付金 | | | | |
|----------|-------|-----|------|-----|-----------|---------------|---------------|-----------|---------------|---------------|
| | 総数 | 内訳 | | | | 総額 | 内訳 | | | |
| | | 市町村 | 保護組合 | 財産区 | | | 事業割交付金 | 面積割交付金 | その他交付金 | |
| 平成24年度 | 160 | 6 | 43 | 111 | 122,071.8 | 1,991,950,010 | 2,072,724 | 2,570,909 | 1,987,306,377 | |
| 平成25年度 | 160 | 6 | 43 | 111 | 122,077.0 | 1,998,467,431 | 1,413,058 | 2,072,724 | 1,994,981,649 | |
| 平成26年度 | 160 | 6 | 43 | 111 | 122,145.6 | 2,018,471,973 | 2,153,301 | 1,413,058 | 2,014,905,614 | |
| 平成27年度 | 160 | 6 | 43 | 111 | 122,195.5 | 2,003,353,728 | 1,428,075 | 2,153,301 | 1,999,772,352 | |
| 平成28年度 | 160 | 6 | 43 | 111 | 122,195.5 | 2,024,894,867 | 1,832,296 | 1,428,075 | 2,021,634,496 | |
| 所属別内訳 | 中北 | 77 | 1 | 18 | 58 | 44,341.3 | 124,427,112 | 776,072 | 481,177 | 123,169,863 |
| | 峡東 | 26 | 0 | 11 | 15 | 19,393.7 | 5,833,931 | 387,907 | 269,209 | 5,176,815 |
| | 峡南 | 26 | 0 | 6 | 20 | 23,314.7 | 5,053,698 | 433,480 | 258,899 | 4,361,319 |
| | 富士・東部 | 32 | 5 | 9 | 18 | 35,145.7 | 1,889,580,126 | 234,837 | 418,790 | 1,888,926,499 |

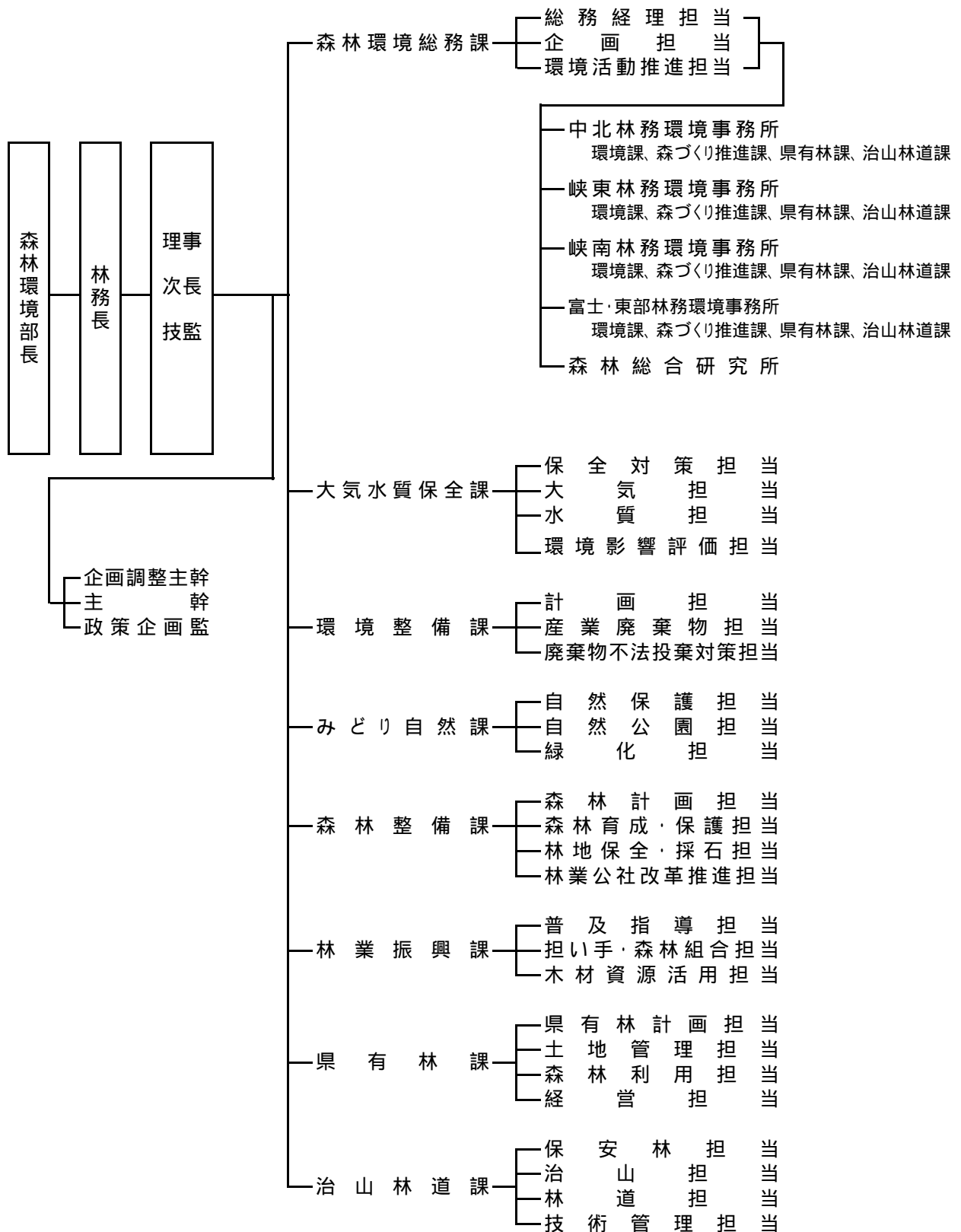
保護組合数については、甲府市(上帯那町)と山梨市(牧丘町)で構成される北奥仙丈外二山恩賜県有財産保護組合を中北・峡東の両所属で計上。

その他交付金の内訳

| | |
|--------------|----------------------|
| 部分林分収交付金 | 44,195,366 |
| 土地利用条例交付金 | 77,852,749 |
| 県有資産所在市町村交付金 | 124,736,600 |
| 演習場交付金 | 1,774,849,781 |
| 計 | 2,021,634,496 |

6 8 森林環境行政組織図（平成28年4月1日）

【森林環境部】



6 9 森 林 環 境 行 政 職 員 数

平成28年4月1日現在 単位：人

| 区 分 | 総 数 | 事務吏員 | 技術吏員 | その他 | 非常勤嘱託 | 臨時職員 |
|--------------|------------|-----------|------------|----------|-----------|-----------|
| 総 数 | 423 | 94 | 270 | 2 | 38 | 19 |
| 本 庁 総 数 | 154 | 64 | 84 | 0 | 3 | 3 |
| 部 長 | 1 | 1 | | | | |
| 林 務 長 | 1 | | 1 | | | |
| 理 事 | 1 | 1 | | | | |
| 次 長 | 3 | 3 | | | | |
| 技 監 | 1 | | 1 | | | |
| 企画調整主幹 | 1 | | 1 | | | |
| 主 幹 | 6 | 1 | 5 | | | |
| 政策企画監 | 1 | 1 | | | | |
| 森林環境総務課 | 20 | 16 | 1 | | | 3 |
| | | | | | | |
| 大気水質保全課 | 16 | 4 | 12 | | | |
| 環境整備課 | 24 | 14 | 10 | | | |
| みどり自然課 | 16 | 10 | 5 | | 1 | |
| 森林整備課 | 18 | 5 | 12 | | 1 | |
| 林業振興課 | 13 | 3 | 10 | | | |
| 県有林課 | 15 | 3 | 12 | | | |
| 治山林道課 | 17 | 2 | 14 | | 1 | |
| 出 先 総 数 | 269 | 30 | 186 | 2 | 35 | 16 |
| 中北林務環境事務所 | 69 | 8 | 51 | | 6 | 4 |
| 峡東林務環境事務所 | 50 | 5 | 36 | | 5 | 4 |
| 峡南林務環境事務所 | 52 | 7 | 38 | | 4 | 3 |
| 富士・東部林務環境事務所 | 66 | 7 | 48 | | 6 | 5 |
| 森林総合研究所 | 32 | 3 | 13 | 2 | 14 | |

林 業 公 社
(H 2 8 年 度 廃 止)

70 造林実行面積

単位：h a

| 樹種 年度 | スギ | ヒノキ | アカマツ | カラマツ | 計 |
|-----------------|-------|-------|-------|------|-------|
| 平成24年度 までの累計 | 1,219 | 5,455 | 1,255 | 377 | 8,306 |
| 平成25年度 | - | - | - | - | 0 |
| 平成26年度 | - | - | - | - | 0 |
| 平成27年度 | - | - | - | - | 0 |
| 平成28年度 | - | - | - | - | 0 |

71 保育事業実績

単位：h a、m

| 区分 年度 | 下刈 | つる切 | 除伐 | 獣害防除 | 枝打 | 間伐 | その他 | 作業道開設 |
|-----------------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 平成24年度 までの累計 | 73,390 | 10,879 | 12,300 | 3,949 | 8,651 | 8,042 | 9,925 | 7,150 |
| 平成25年度 | 0 | 0 | 182 | 161 | 46 | 20 | 4 | 1,700 |
| 平成26年度 | 0 | 6 | 1 | 127 | 1 | 177 | 0 | 0 |
| 平成27年度 | 0 | 0 | 0 | 63 | 0 | 128 | 0 | 531 |
| 平成28年度 | 0 | 0 | 0 | 6 | 7 | 31 | 0 | 0 |

注)その他:倒木起、クズ枯殺等

そ の 他

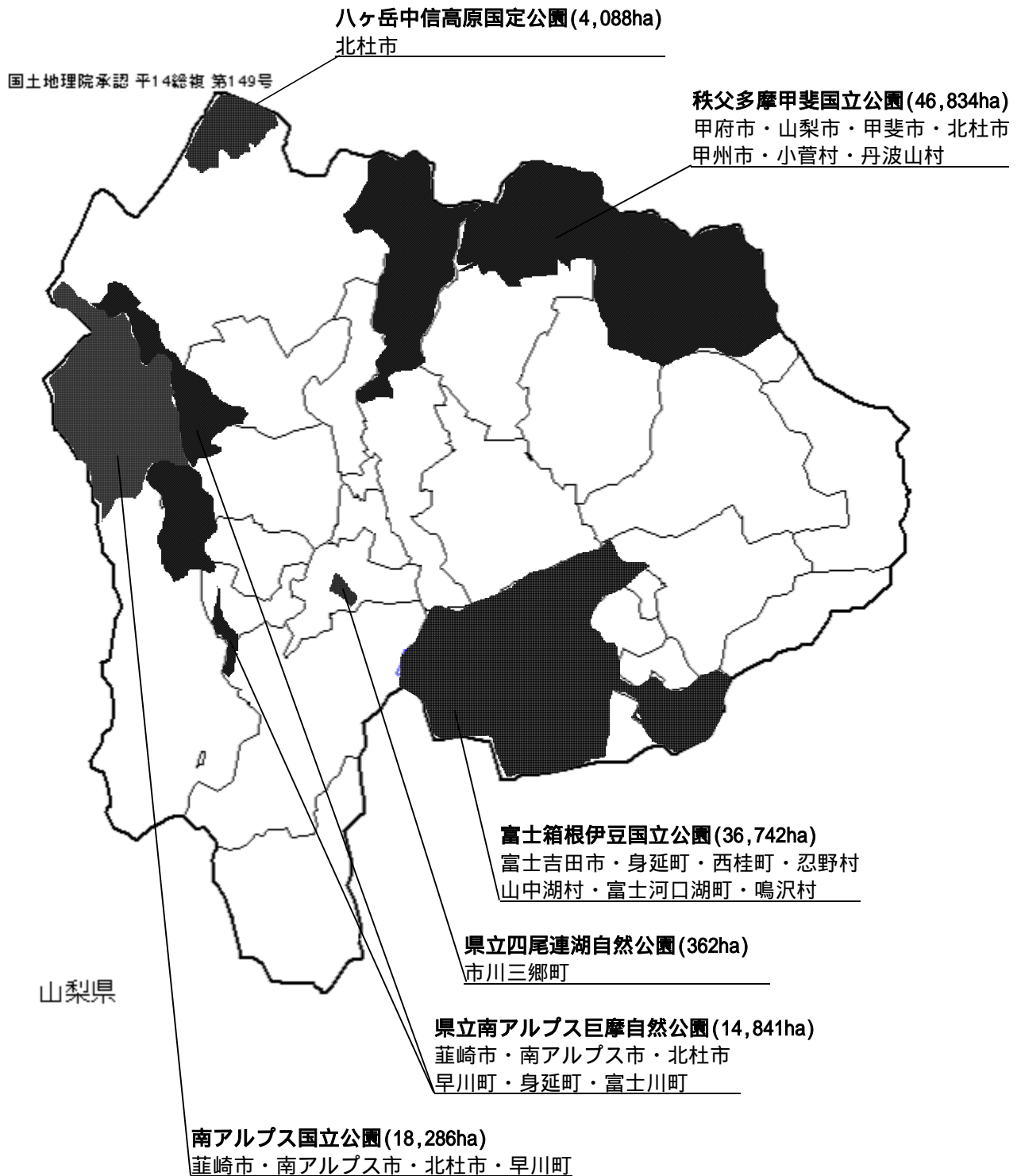
7 2 自 然 公 園

| 公園名 | 関係市町村 (都、県) | 指定年月日 (追加) (山梨県分のみ) | 公園 全面積 (ha) | 特 徴 |
|----------------|--|--|--------------------|---|
| 富士箱根伊豆 国立公園 | <p>(東京都 神奈川県 山梨県 静岡県)</p> <p>富士吉田市 南巨摩郡 身延町 南都留郡 西桂町、忍野村 山中湖村、鳴沢村、富士河口湖町</p> | <p>昭和 11 年 2 月 1 日</p> <p>(昭和 50 年 2 月 21 日 北富士地域追加 平成 3 年 7 月 20 日 乗り入れ規制地域 の指定(北麓地域))</p> <p>(平成 8 年 7 月 16 日 変 更)</p> <p>(平成 18 年 3 月 22 日 変 更 乗り入れ規制地域 の指定(本栖湖水面))</p> | 121,695 | <p>富士山は、海拔高 3,776m の孤峰の 壮大さと単式コニーデの典型的なも ので、その裾野には明媚な五湖をた たえ、北方には、三ツ峠、御坂山地、 パノラマ台などの好展望地を備え、 富士山の山腹を被う植生には顕著な 垂直分布が観測され、北西部の青木 ヶ原樹海、山中のハリモミ純林、つ つじが原のレンゲツツジの群落、富 士カラ松などが特徴のある植生を示 している。また、山腹には、随所に 火山現象による樹型溶岩、溶岩風穴 など学術的にも貴重な資料が多い。</p> |
| 秩父多摩甲斐 国立公園 | <p>(埼玉県 東京都 山梨県 長野県)</p> <p>甲府市、山梨市 北杜市、甲斐市 甲州市、 北都留郡 小菅村、丹波山 村</p> | <p>昭和 25 年 7 月 10 日 平成 12 年 8 月 10 日 変更と同時に秩父多 摩甲斐国立公園に名 称変更</p> | 126,259 | <p>この公園は、金峰山 2,599m を最高 峰とし、標高 2,000m を超える山々が 10 座以上におよぶ奥秩父連峰がほ ぼ東西に屏風状に並び、甲武信岳 (2,475m) で三方に分水して、笛吹 川、荒川、千曲川となり、それぞれ、 駿河湾、東京湾、日本海に注ぐ水源 地帯である。この地域は、構造山地 特有の古生層と相まって、すばら しい V 字型溪谷をつくり、壮年期の地 ぼうを呈し、花崗岩からなる金峰山、 瑞牆山、昇仙峡などの奇勝が特異な ランドマークを形成し、傑出した景 観を備えている。また、山地を被う 森林植生は暖帯林から亜寒帯林の垂 直分布が観測でき、貴重な高山植物 や野生動物の生息地としても適した 地域である。</p> |
| 南アルプス 国立公園 | <p>(山梨県 長野県 静岡県)</p> <p>韮崎市、南アル プス市、北杜市 南巨摩郡早川 町</p> | 昭和 39 年 6 月 1 日 | 35,752 (35,751) | <p>本地域は、富士山に次ぐ第 2 の高 峰北岳(3,193m) をはじめとする、 3,000m 級の高峰を有する赤石山地、 駒ヶ岳、鳳凰三山により構成されて おり、垂直的地殻隆起の壮大雄偉な 重量感ある山々と、山稜・山腹には 高山植物群落、原生林があり、原始 的景観がよく保たれている。また、 間ノ岳北岳、大樺沢、白根御池付近 には氷河地形がある。</p> |

| 公園名 | 関係市町村 (都、県) | 指定年月日 (追加) (山梨県分のみ) | 公園 全面積 (ha) | 特徴 |
|-------------------|---|---------------------------|-------------------|---|
| 八ヶ岳中信高原 国定公園 | <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">山梨県 長野県</div> 北杜市 | 昭和39年6月1日 | 39,857 | <p>八ヶ岳は、最高峰の赤岳で標高2,899mにおよび、日本列島を地質学上東西に二分する大地溝帯に沿って噴出した、南北25km標高2,000mを超える一連の見事な火山列を形成し、この火山列の頂部は並走する断層群によって地形が複雑化し、さらに著しい浸食作用により荒々しく削り出され、きわめて変化に富んでいる。また、山壁からは千尋の渓谷が流下し、中腹以下は優美な裾野が展開して、山岳と森林が形成する自然景観が特徴である。</p> |
| 県立四尾連湖 自然公園 | 西八代郡 市川三郷町 | 昭和34年4月2日 | 362 | <p>本地帯は、山上湖として有名な四尾連湖を中心として、これをとりまく大畠山、蛾ヶ岳の諸峰と山麓にわたる地域である。四尾連湖は、周囲1.2kmの小湖であるが、山上にあって静かなたたずまいである。蛾ヶ岳はこの地域で最も高く、富士山、南アルプス、秩父の各連峰の展望地として格好の位置にある。</p> |
| 県立南アルプス 巨摩自然公園 | 韮崎市 南アルプス市 北杜市 南巨摩郡 早川町、身延町 富士川町 | 昭和41年4月1日 | 14,841 | <p>本地域は、南アルプス国立公園の前衛一帯からなり、御所山、燕頭山・千頭星山・大崖頭山・櫛形山・富士見山と連続している巨摩山地で、赤石山地との境は一大断層線に相当していて、断層の裂け目に沿って西山温泉をはじめとする温泉や鉱泉に恵まれている。巨摩山地には小規模ながら準平原が残存するほか、白鳳渓谷、湯川不動庵などの渓谷美に恵まれた山岳景勝地である。また、亜高山植物の群落、天然記念物のカモシカあるいは野猿、鳥類の生息地である。</p> |

単位 面積：ha

| 面 積 (山 梨 県 分) | | | | 備 考 (関係都県公園面積) |
|---|-------|----------|--------|--|
| (公園名) | 国 有 地 | 公 有 地 | 私 有 地 | |
| 総 数 (富士箱根伊豆 国立公園) 36,742 | 2,301 | 22,234 | 12,207 | 東京都 27,499 神奈川県 10,356 静岡県 46,693 静岡県との境界未定 405 |
| (秩父多摩甲斐 国立公園) 46,834 | 197 | 35,403 | 11,234 | 埼玉県 34,411 東京都 35,298 長野県 9,716 |
| (南アルプス 国立公園) 18,286 | - | (17,692) | 593 | 長野県 14,079 静岡県 3,387 (注)公園計画の再検討が終了していないため、県別合計と公園面積は一致しない。 ()内は県の再測定値による。 |
| (八ヶ岳中信高原 国定公園) 4,088 | - | 4,088 | - | 長野県 35,769 |
| (県立四尾連湖 自然公園) 362 | - | 60 | 302 | |
| (県立南アルプス 巨摩自然公園) 14,841 | - | 11,740 | 3,101 | |



(平成29年3月末現在)

73 名勝および天然記念物

(1)文化財保護法による指定

| 名称 | 地域 | 指定年月日 | 解説 |
|---------------------|-----------------|--------------------------------|---|
| 名勝 | | | |
| 特別名勝富士山 | 富士吉田市 外4町村 | 昭27.11.22 | 日本最高の高さとして火山活動によって生まれた円錐形の山容は筆舌しがたい美しさがある。 |
| 特別名勝御岳昇仙峡 | 甲府市、甲斐市 | 昭28.3.31 | 荒川上流に展開する奇石怪石と青松のコントラストは絶景である。 |
| 猿橋 | 大月市 | 昭7.3.25 | 卓抜な構架は日本三大奇橋の一つとして有名である。 |
| 恵林寺庭園 | 甲州市 | 昭19.6.26 | 心字池を中心とした築山、滝、洞穴などの岩石を多用した石組みは、剛健な趣がある。山号の乾徳山を垣間見ることが出来る。 |
| 向嶽寺庭園 | 甲州市 | 平6.6.6 | 本堂の裏、塩山の斜面に石組みを配し、滝を落とし、龍池には東から西に水を通した池泉鑑賞式庭園。 |
| 富士五湖 | 身延町、山中湖村、富士河口湖町 | 平23.9.21 | 山中湖・河口湖・西湖・精進湖・本栖湖からなり、富士山信仰とも関わりがあり、浮世絵「三坂水面」等に代表される富士山と湖の一体感のある多くの芸術作品の題材となっている。 |
| 天然記念物 | | | |
| 特別天然記念物ライチョウ | 南アルプス | 昭30.2.15 | 鶺鴒目、雉科(ライチョウ亜科)、ライチョウ属で、氷河期の大陸と陸続の時に、生息域を拡大したが、その後高山地帯にとりのこされた。 |
| 特別天然記念物カモシカ | 南アルプス、秩父山系 | 昭30.2.15 | 名前からはシカの仲間のようなだが、偶蹄目、ウシ科、カモシカ属である。北海道、沖縄を除く日本全土の低山地から高山帯にかけて分布している。 |
| 特別天然記念物鳴沢熔岩樹型 | 鳴沢村 | 昭27.3.29 | 溶岩樹型は溶岩が森林地帯を流れる時、樹木を包囲して固結して空洞となったものと、あるいは樹幹の中に溶岩が侵入して、そのまま固結するものがある。 |
| 富士山原始林及び青木ヶ原樹海 | 鳴沢村・富士河口湖町 | 大15.2.24 平22.3.8(追加指定・名称変更) | 富士北麓青木ヶ原樹海から5合目に向かって一大原始林が続いている。この原始林は富士山の熔岩流の量により、森林の様相も異なっており、学術上からもまた植物垂直分布を見る上からも重要であり、また景観のうえからも価値が高い。 |
| 燕岩岩脈 | 甲府市 | 昭9.12.28 | 柱状節理の代標的岩脈。 |
| 躑躅原のレンゲツツジ及びフジザクラ群落 | 富士吉田市 | 昭3.3.3 | レンゲツツジは背が低く、多数の枝を出して株立ちとなり大きな花をつける。フジザクラの正名はマメザクラで、サクラとしては低木である。県花となっている。 |
| 山ノ神のフジ | 富士吉田市 | 昭3.1.31 | 樹種はマメ科のフジ2株からなっていて、甲樹は幹囲2.40m、乙樹は2.20m。 |
| 吉田胎内樹型 | 富士吉田市 | 昭4.12.17 | 剣丸尾熔岩流の東縁にあり、1本の横臥樹型と3本の井形樹型、小円筒型横臥樹型からなる全長61mの熔岩樹型。 |
| 雁ノ穴 | 富士吉田市 | 昭7.10.19 | 雁ノ穴丸尾にあり、崩れ穴(全長57m)、流れ穴(全長150m)の2つの熔岩洞穴と16個の熔岩樹型からなる。 |
| 三恵の大ケヤキ | 南アルプス市 | 昭3.11.30 | 指定当時日本一の巨樹ともいわれ目通り幹囲14.80m、高さ20m、幹の中心部が朽ちて2本に別れたような形になっている。 |
| 古長禅寺のビャクシン | 南アルプス市 | 昭29.6.21 | 約650年前の開山当時前庭の四隅に夢窓疎石によって植えられたと伝える古木、4本のうち最大のものは株立ちとなっている。北西の木で根回り6.95m、高さ15mである。 |
| 山高の神代ザクラ | 北杜市 | 大11.10.12 | 樹種はシロヒガンで開花期は4月20日ころである。伝説によれば日本武尊のお手植えで、樹勢が衰えを憂慮した日蓮上人が念じたところ、不思議にも快復したといわれる。 |
| 美森の大ヤマツツジ | 北杜市 | 昭10.6.7 | ツツジ類は高木樹などが失われた場所に2次的に生えるもので、この付近山ツツジは赤色、赤紫色の花をつけるものが多く、指定樹は赤色である。群落をなす。 |
| 根古屋神社の大ケヤキ | 北杜市 | 昭33.5.15 | 根古屋神社の拝殿前にある巨木で向かって左を田木、右を畑木と称して、芽吹きで豊作を占ったという。田木幹囲13.19m、畑木幹囲12.23mである。 |
| 上野原の大ケヤキ | 上野原市 | 昭19.11.13 | もと御岳神社の境内にあったもので、神社移転後、埋め立てて校庭となった。基部の約3mは盛土の中であるが、幹囲8.64m、高さ28mの巨木である。 |

| 名称 | 地域 | 指定年月日 | 解説 |
|----------------|--------|---|---|
| 新倉の糸魚川ー静岡構造線 | 早川町 | 平13. 8.13 | 本州を東西に分かつ構造線である糸魚川静岡地質構造線の中で最大規模の断層路頭であり、フォッサ・マグナ構造発達史研究上極めて貴重な路頭。 |
| 本国寺のオハツキイチョウ | 身延町 | 昭 4. 4. 2 | 雌株で、葉の上に種子を結ぶ。幹囲5.30m、高さ29.0m。日蓮上人お手植えの伝説がある。 |
| 上沢寺のオハツキイチョウ | 身延町 | 昭 4. 4. 2 | 雌株で、葉の上に実をつける珍しい種であることが白井博士により紹介されたのがこの木である。幹囲5.76m、高さ30mである。逆さイチョウ、毒消しイチョウの名で親しまれている伝説の木である。 |
| 身延町のブッポウソウ繁殖地 | 身延町 | 昭12.12.21 | ブッポウソウは、仏法僧目、仏法僧科、仏法僧属に入り、一科一属である。南アジアに分布し、5月ごろ日本には飛来する。ハトよりやや大きく、頭部は黒、嘴と足が赤、他は青紫色である。本県唯一の生息地。 |
| 八木沢のオハツキイチョウ | 身延町 | 昭15. 7.12 | 雄株で、葉の上に雄花がつくものである。オハツキイチョウの雄株は県下では2本しか見つかっていない。幹囲3m、高さ25mである。 |
| 忍野八海 | 忍野村 | 昭 9. 5. 1 平24. 9.19 (追加指定・一部指定解除) | 出口池、お釜池、底抜池、銚子池、湧池、濁池、鏡池、菖蒲池の八湧水からなる。このほかにも小湧水はあるが、仏教思想によって八海に限った。 |
| 山中のハリモミ純林 | 山中湖村 | 昭38. 1.18 | 鷹丸尾という熔岩流の上(72.34ha)に発達したハリモミの純林である。世界的に有名。近年植生の変化が見られる。 |
| 鳴沢氷穴 | 鳴沢村 | 昭 4.12.17 | 長さ52mの熔岩洞穴で、2つの広間を持ち、天井には熔岩鐘乳石面が保存され、トンネルに並行して熔岩樹型が見られる。また富士山の覆流水が氷った氷塊があるので、名称のもととなった。 |
| 神座風穴 附蒲鉾穴及び眼鏡穴 | 鳴沢村 | 昭 4.12.17 | 総延長約440mの規模の大きな風穴で、風穴内の空気は外温とほとんど変わらず、氷がない。蒲鉾穴は28mの長さで、ガスが表層を走った表層洞穴、眼鏡穴は円形のガス噴気孔とガスによって形成されたものである。 |
| 大室洞穴 | 鳴沢村 | 昭 4.12.17 | 大室山の北麓にあり、標高1190mである。現在入り口部が塞がれ入洞することができない。 |
| 精進の大スギ | 富士河口湖町 | 昭 3. 1.31 | 諏訪神社社殿南側にあり、目通り幹囲10.20m、樹高40mの巨木。 |
| 富士風穴 | 富士河口湖町 | 昭 4.12.17 | 総延長230m、幅5～10m、高さ5m前後で、多量の氷を有している。 |
| 富岳風穴 | 富士河口湖町 | 昭 4.12.17 | 総延長258.7m、熔岩棚がよく発達しているほか、熔岩鐘乳石は落下しており、洞穴形成後あとから流入した熔岩が縄状熔岩を形成している。 |
| 本栖風穴 | 富士河口湖町 | 昭 4.12.17 | 長さ約494mで、洞穴中央部に2つのガス噴気孔と一部に熔岩葡萄状鐘乳石が発達している。 |
| 竜宮洞穴 | 富士河口湖町 | 昭 4.12.17 | 標高940m、長さ約60mで、洞穴入り口付近に南北性の熔岩溝が発達する。崩壊が激しい危険な洞穴である。 |
| 船津胎内樹型 | 富士河口湖町 | 昭 4.12.17 | 複雑に雑交した溶岩樹型で、特に広場と呼ばれる部分の熔岩は肋骨状をなし、鉄分のため赤味を帯びる。 |
| 西湖蝙蝠穴及びコウモリ | 富士河口湖町 | 昭 4.12.17 | 標高925mで洞穴の総延長が約350mにも及ぶ。熔岩鐘乳石面、縄状熔岩床が発達している。夏季でも冷気を覚えず、冬季も比較的温暖であることから、コウモリの冬眠場所となった。 |
| 甲斐犬 | 地域を定めず | 昭 9. 1.22 | 体高32～51cm、体重12～24kg、耳はやや長く、四肢は強健で飛節が発達し、尾は差尾または巻尾、毛は虎模様で粗剛である。 |
| ヤマネ | 地域を定めず | 昭50. 6.26 | ネズミ目ヤマネ科の小動物。高山の森林地帯に棲み、果実や昆虫を食する。 |

(2) 山梨県文化財保護条例による指定

| 名 称 | 所在地 | 指定年月日 | 特 徴 |
|---------------|--------|-----------|---|
| 名勝 | | | |
| 棲雲寺庭園 | 甲州市 | 昭54. 3.31 | 急斜面にある庭園は、規模雄大で他に例がなく、その中に磨崖仏二躯がある。 |
| 東光寺庭園 | 甲府市 | 昭54. 3.31 | 池泉鑑賞式庭園で再興開山蘭溪道隆作と伝える。枯滝を中心に豪快な石組で、大変迫力に富む。 |
| 三光寺庭園 | 甲州市 | 昭54. 3.31 | 寺の草創は推古天皇の三年と伝える。流水式庭園、二つの鶴、亀の出島を持つ。 |
| 大善寺庭園 | 甲州市 | 昭54. 3.31 | 池泉鑑賞式庭園で、江戸時代初期の三枝守全の作庭。豪華な景趣、洗練された造形美を持つ。 |
| 永安寺庭園 | 山梨市 | 昭58.12.26 | 斜面を利用した2段構成の石組み構成は見事で、右手奥には巨大な主石をの鳳来石組みがある。 |
| 天然記念物 | | | |
| 富士浅間神社の大スギ | 富士吉田市 | 昭33. 6.19 | 神社の御神木、幹囲8.23m、高さ45m、富士太郎と呼ばれる。 |
| 福士金山神社のイチョウ | 南部町 | 昭33. 6.19 | 雌木で県下一の巨木、幹囲8.85m、高さ30m。 |
| 湯島の大スギ | 早川町 | 昭33. 6.19 | 幹囲は、10.8m、高さは50m、県下一の大杉。 |
| 河口浅間神社の七本スギ | 富士河口湖町 | 昭33. 6.19 | 7本のスギの巨木。最も大きいもので、囲8.75m、高さ47.5mである。 |
| 檜峰神社のコノハズク生息地 | 笛吹市 | 昭33. 6.19 | コノハズクは、4月下旬ころ飛来する。コノハズクがブポウソウと鳴くのを確認した記念の場所。 |
| 七面山の大トチノキ | 早川町 | 昭34. 2. 9 | 目通り幹囲6.80m、高さ25mの巨樹。 |
| 身延山の千本スギ | 身延町 | 昭34. 2. 9 | 身延山西谷にある面積0.85ha、本数約250本、代表的な木は幹囲6.30m、高さ55mである。 |
| 神田の大糸サクラ | 北杜市 | 昭34. 2. 9 | エドヒガンの変種イトザクラ。目通り幹囲7.50m、高さ9mで、花期は4月中下旬である。 |
| 白州殿町のサクラ | 北杜市 | 昭34. 2. 9 | エドヒガン、目通り幹囲5.4m、高さ16m。 |
| 雲峰寺のサクラ | 甲州市 | 昭34. 2. 9 | エドヒガン、目通り幹囲5.30m、高さ約20m。 |
| 本良院の大ツゲ | 北杜市 | 昭34. 2. 9 | 幹囲2.25m、高さ約5.85mである。樹種はモチノキ科のイヌツゲである。 |
| 渋沢のヒイラギモクセイ | 北杜市 | 昭34. 2. 9 | 樹種はギンモクセイとヒイラギの雑種と推定される。幹囲3.35m、高さ約6.4mである。 |
| 岩窪のヤツブサウメ | 甲府市 | 昭34. 2. 9 | ウメの変種ザロンバイ(座論梅)。結果した形が品の字に似ているので「品字梅」ともいう。 |
| 真福寺の大カヤ | 都留市 | 昭34. 2. 9 | 目通り幹囲6.00m、高さ16.30mの巨木。 |
| 上於曽のアカガシ | 甲州市 | 昭34. 2. 9 | ブナ科アカガシで、高さ18.7m。 |
| 永岳寺の大カシ | 韮崎市 | 昭34. 2. 9 | ブナ科シラカシで、高さ25m。 |
| 塩部寿のフジ | 甲府市 | 昭34. 2. 9 | 県道拡幅で昭和48年に現在地に移植、2本に別れ目通り幹囲0.75mと0.80m、花期は4月下旬。 |
| 苗敷山のアスナロ | 韮崎市 | 昭34. 2. 9 | 穂見神社に植えられた、囲3.50m、高さ30mの大樹。 |
| モリアオガエル及び生息地 | 南部町 | 昭34. 2. 9 | 樹上生活を行い、産卵も水上の枝に卵塊を着け、孵化してオタマジャクシとして水中に落ちる。 |
| 七面山の大イチイ | 早川町 | 昭34. 2. 9 | 目通り幹囲5.90m、高さ21.50mの巨樹。 |
| 笹子峠の矢立のスギ | 大月市 | 昭35.11. 7 | 『甲斐叢記』の記述や二代広重の名画になっている。目通り幹囲9.70m、高さ26.2mで樹幹は空洞。 |
| 湯沢の思いスギ | 南アルプス市 | 昭35.11. 7 | 連理(れんり)の姿を呈す大木で、それぞれの幹囲5mで10mとなる。高さ33m。 |

| 名 称 | 所在地 | 指定年月日 | 特 徴 |
|--------------|--------|-----------|--|
| 上大幡のナシ | 都留市 | 昭35.11.7 | アオナシの台木にサビナシを接木したもので貴重。 |
| 一宮浅間神社の夫婦ウメ | 笛吹市 | 昭35.11.7 | 花は紅色八重、めしべが2本で、1つの花に2果結実し、ゆ着する。 |
| 洞雲寺八房のウメ | 山梨市 | 昭35.11.7 | ヤツサウメの特徴顕著。『甲斐国志』に紹介あり。 |
| 野牛島のビャクシン | 南アルプス市 | 昭35.11.7 | 目通り幹囲3.10m、高さ12mの巨樹。 |
| 白根町のカエデ | 南アルプス市 | 昭35.11.7 | イロハモミジ(タカオカエデ)、目通り幹囲4.02m、高さ21mの巨樹。 |
| 楡形町中野のカキ | 南アルプス市 | 昭35.11.7 | 渋柿の品種エブク、目通り幹囲4.00mの巨木。 |
| 宝珠寺のマツ | 南アルプス市 | 昭35.11.7 | クロマツ、目通り幹囲3.40mの巨樹。 |
| 忍草浅間神社のイチイ群 | 忍野村 | 昭35.11.7 | イチイ17本。最大は、幹囲3.70m、高さ15m。 |
| 本郷の千年ザクラ | 南部町 | 昭36.12.7 | エドヒガンの花の白色なもの。目通り幹囲4.40m、高さ12mで巨樹、老樹として有名。 |
| 一色のニッケイ | 身延町 | 昭36.12.7 | 目通り幹囲1.60m、高さ8mの巨樹。 |
| 下竹森のネズ | 甲州市 | 昭36.12.7 | 目通り幹囲3.10m、高さ16.5mの巨樹。 |
| 鶯宿峠のリョウメンヒノキ | 笛吹市 | 昭36.12.7 | 鶯宿峠のナンジャモンジャといわれ、ヒノキの変種。 |
| 軍刀利神社のカツラ | 上野原市 | 昭36.12.7 | 目通り幹囲9.00m、高さ31mの巨樹。 |
| 比志神社の大スギ | 北杜市 | 昭36.12.7 | 目通り幹囲6.90m、高さ31mの巨樹。 |
| 吉祥寺の新羅ザクラ | 山梨市 | 昭36.12.7 | エドヒガン、倒れた幹からまた成長、幹囲3.10mの巨樹。 |
| 青岩鍾乳洞 | 丹波山村 | 昭37.12.17 | 丹波山川支流、後山川の上流青岩谷左岸にある。総延長約740m。 |
| 水晶峠のヒカリゴケ洞穴 | 甲府市 | 昭38.9.9 | 昔、水晶を採掘した洞穴に発生するヒカリゴケ。 |
| 上菅口のネズ | 甲斐市 | 昭38.9.9 | 目通り幹囲2.65m、高さ13.3m、樹齢約300年の巨樹。 |
| 龍地の揚子ウメ | 甲斐市 | 昭38.9.9 | 本樹はアンズ。果実の核に揚子をさしたような穴がある。幹囲1.15m、高さ7mの巨樹。 |
| 菅田天神社のカシ群 | 甲州市 | 昭38.9.9 | ツクバネガシとオオツクバネガシの巨木24木。最大のは、幹囲3m以上、高さ24mである。 |
| 小原東のザクロ | 山梨市 | 昭38.9.9 | 目通り幹囲1.62m、高さ7.5mの巨樹。 |
| 顕本寺のオハツキイチョウ | 南部町 | 昭38.9.9 | 目通り幹囲4.80m、高さ25.5m。双性のお葉付イチョウである点が植物学上特異である。 |
| 竜泉寺の万年マツ | 山梨市 | 昭38.9.9 | クロマツ、目通り幹囲2.65m、高さ7mの名木。 |
| 鏡円坊のサクラ | 身延町 | 昭39.2.20 | イトザクラ、幹囲3.75m、高さ13mの巨樹。 |
| 湯沢のサイカチ | 南アルプス市 | 昭39.6.25 | 目通り幹囲3.00m、高さ6.4mの巨木。 |
| 萬福寺のムクノキ | 甲州市 | 昭39.6.25 | 目通り幹囲4.97m、高さ22.5mの巨樹。根が板状。 |
| 塩沢寺の舞鶴マツ | 甲府市 | 昭40.5.13 | クロマツ、目通り幹囲1.60m、高さ7m、鶴が舞い上がった形をした名木である。 |
| 膝立の天王ザクラ | 山梨市 | 昭40.8.19 | エドヒガン、目通り幹囲4.25m、高さ14.7mの巨樹。 |
| 城下のシキザクラ | 山梨市 | 昭40.8.19 | シキザクラ、春秋2回咲く珍種。 |
| 小淵沢のモミ | 北杜市 | 昭41.5.30 | 目通り幹囲5.85m、高さ40mの巨木。 |

| 名 称 | 所在地 | 指定年月日 | 特 徴 |
|--------------|--------------------------|--------------------------------|--|
| 樋之上のタカオモミジ | 身延町 | 昭41. 5.30 | タカオモミジ、目通り幹囲3.90m、高さ25.0mの巨樹。 |
| 本妙寺のイチョウ | 身延町 | 昭41. 5.30 | 目通り幹囲6.75m、高さ30mの巨樹。 |
| 鶴島のムクノキ | 上野原市 | 昭41. 5.30 | 目通り幹囲6.30m、高さ23mの巨樹。 |
| 青春のサクラ群 | 北杜市 | 昭41. 5.30 | ソメイヨシノ48株の巨樹群、最大幹囲3.80m、高さ10mである。花期は4月下旬。 |
| 寺所の大ヒラギ | 北杜市 | 昭42. 5.29 | 幹囲2.05m、高さ8.5mの巨樹。 |
| 一宮神社の社叢 | 上野原市 | 昭42. 5.29 | 目通り幹囲8.40mのスギを始め、ヒノキ、トチノキの巨木が多い。 |
| 樋之上のヤマボウシ | 身延町 | 昭42. 5.29 | 目通り幹囲1.60m、高さ16mの巨樹。 |
| 流通寺のビャクシン | 市川三郷町 | 昭43. 2. 8 | 目通り幹囲3.5m、高さ8mの巨樹。 |
| 清泰寺のカヤ | 北杜市 | 昭43. 2. 8 | 目通り幹囲5.40m、高さ28mの巨樹。 |
| 大嵐のビャクシン | 南アルプス市 | 昭43. 2. 8 | 目通り幹囲3.80m、高さ17mの巨木。 |
| 智光寺のカヤ | 笛吹市 | 昭45.10.26 | 根張りの発達状況は県下一。目通り幹囲5.37m、高さ29mの巨木。 |
| 下黒沢のコウヤマキ | 北杜市 | 昭45.10.26 | 目通り幹囲4.60m、高さ21mの巨木。 |
| 鳥久保のサイカチ | 北杜市 | 昭45.10.26 | 幹囲5.40m、高さ15mの巨木。 |
| 遠照寺のアカマツ | 北杜市 | 昭45.10.26 | 2本(夫婦の松)の巨木。各根回り4.85m、3.30m |
| 宗源寺のヒダリマキカヤ | 笛吹市 | 昭45.10.26 | カヤノ変種ヒダリマキガヤデ。カヤの奇木。 |
| 鏡中祭のゴヨウマツ | 南アルプス市 | 昭45.10.26 | 庭木で目通り幹囲0.75m、高さ10.55m。ゴヨウマツの別種ネギシゴヨウにあたる。 |
| 井出八幡神社の社叢 | 南部町 | 昭45.10.26 | 本県最南端の社叢、タブノキ、カゴノキのほかヤブニケイ、クスノキなどの暖地系植物が目立つ。 |
| 氷室神社の大スギ | 富士川町 | 昭48. 7.12 | 目通り幹囲8.20m、高さ40m巨木。 |
| 一瀬クワ | 市川三郷町 | 昭51. 2.23 | 一瀬クワの原木。一瀬クワは葉質、収量ともに優れ、養蚕に貢献した功績はきわめて大きい。 |
| キマダラルリツバメ | 南都留郡、北都留郡、富士吉田市、都留市及び大月市 | 昭52. 3.31 昭58. 7.21 記載変更 | シジミチョウ科。後翅に2本の尾を持つ珍しい蝶。 |
| ミヤマシロチョウ | 南巨摩郡、南アルプス市、北杜市及び韮崎市 | 昭52. 3.31 昭58. 7.21 記載変更 | 標高1400～2000m生息する高山蝶の一種。 |
| 須玉町日影のトチノキ | 北杜市 | 昭54. 2. 8 | 目通り幹囲8.40m、高さ30mの巨木。 |
| 四尾連のリョウメンヒノキ | 市川三郷町 | 昭55. 9.18 | 二株。目通り幹囲6.30m、高さ28mと幹囲4.6m、高さ27mの巨樹。 |
| 法久寺のコツブガヤ | 甲斐市 | 昭58.12.26 | 果実が15～20mmと矮小。 |
| 下黒駒の大ヒラギ | 笛吹市 | 昭60. 3.19 | 幹囲2.95m、高さ7.5mの巨樹。 |
| 十日市場の大ケヤキ | 南アルプス市 | 昭61. 3.19 | 幹囲8.8m、高さ24mの巨木。 |
| 島尻の大カヤ | 南部町 | 昭61. 3.19 | 幹囲5.7m、高さ16mの巨樹。普通のカヤより実が大きく3cm近くある。 |
| 慈恩寺のフジ | 甲府市 | 昭62. 1.21 | 囲2.5m、枝の広がり約300㎡の巨木。 |

| 名 称 | 所在地 | 指定年月日 | 特 徴 |
|-------------------|------------|------------------------|--|
| 下石森のチョウセンマツ | 山梨市 | 昭62.12. 2 | 幹囲1.70m、高さ7.3mのチョウセンゴヨウの名木。 |
| 称願寺のサクラ | 笛吹市 | 昭63.11.16 | 樹種はヤマザクラ系の園芸種で名前が特定できない珍しいものである。幹囲4.18m、高さ6.5m |
| 七日市場のチョウセンマキ | 山梨市 | 昭63.11.16 | 根元で別れ、その幹囲2.05m、高さ5.70mの大木。 |
| 養福寺のフジ | 北杜市 | 平 1. 4.19 | シラカシとスギ、エノキに絡んで、高さ30m。古い木で根元は7本に別れ、太いものは1.1m。 |
| 大豆生田のヒイラギ | 北杜市 | 平 2. 2. 7 | 幹囲3.5m、高さ7.7mの県下随一の雄株の巨樹。 |
| 京ヶ島の夫婦スギ | 早川町 | 平 2 .6.28 | 2本の巨木(夫婦スギ)男スギは幹囲7.23m、高さ38.5m、女スギは幹囲6.77m、高さ40.5m。 |
| 比志のエゾエノキ | 北杜市 | 平 2.12.20 | 幹囲3.90m、高さ13mの巨木。 |
| 表門神社のコツブガヤ | 市川三郷町 | 平 3. 5.30 | 目通り2.2m、樹高19.5m。コツブガヤは、種子が小さい点が特色。甲斐市法久寺にも同種がある。 |
| 鳴沢のアズキナシ | 鳴沢村 | 平 3. 5.30 | 幹囲3.15m、高さ23mの巨木。 |
| 薬王寺のオハツキイチョウ | 市川三郷町 | 平 4. 3. 5 | 珍しい雄木。幹囲3.8m、高さ18m。 |
| 若神子新町のモミ | 北杜市 | 平 4. 3. 5 | 幹囲5.5m、高さ33mの巨木。 |
| 東の大イヌガヤ | 山梨市 | 平 4. 3. 5 | 貴重な老大樹。 |
| 箕輪新町のヒメコマツ | 北杜市 | 平 5. 2.15 | ゴヨウマツ(ヒメコマツ)で幹囲2.96m、高さ25mの巨木。 |
| 切差金毘羅山のヒノキ群 | 山梨市 | 平 5.11.29 平 9.12.15 | 山中の岩脈上に発達したヒノキ群で、最大のものは幹囲6.75m、高さ16.5m。 |
| フジマリモ及び生息地 | 山中湖、河口湖、西湖 | 昭33. 6.19 平 5.11.29 | フジマリモは緑藻類ミドリゲ族シオグサ科マリモ属の藻類。 |
| リニア高川トンネル産出新第三紀化石 | 甲府市 | 平 6.11. 7 | 新生代(約700万年前)のツキヒガイの貝化石。 |
| 諏訪神社の社叢 | 北杜市 | 平 6.11. 7 | アサダ、トチノキの大木の森床に石灰岩特有の植物群落がある。 |
| 船宮神社の大ヒノキ | 甲州市 | 平 6.11. 7 | 幹囲6.48m、高さ30mの巨木。 |
| 柳川のイヌガヤ群 | 富士川町 | 平 6.11. 7 | 約40本が群生。最大は、幹囲0.9m、高さ7m。 |
| 兄川から出土したナウマン象等の化石 | 甲府市、山梨市 | 平 7. 6.22 | 約3万年前の年代が得られているナウマンゾウの臼歯および大型のシカの化石。 |
| 手打沢の不整合露頭 | 身延町 | 平 8. 2.19 | フォッサマグナ構造発達史研究の歴史的舞台となった不整合露頭。 |
| 小淵沢町・白州町のトウヒ属樹根化石 | 北杜市 | 平 9.12.15 | 出土層位からリス氷期のもとと推定されるトウヒ属の樹根化石。 |
| 軽水風穴 | 鳴沢村 | 平10. 6. 8 | 殻(クラスト)の三層の間に空間が出来て鍾乳が見られること、チューブ・イン・チューブ、葡萄状溶岩鍾乳の特に貴重な洞穴。 |
| 溶岩球(LAVA BALL)群 | 鳴沢村 | 平10. 6. 8 | 入口部に引っ掛った3個、洞外に2個の計5個の球状をした溶岩球。 |
| 慈雲寺のイトザクラ | 甲州市 | 平17.12.26 | 目通幹囲3.15m、樹高14m、枝張り11.5～12.5m、花弁5枚、花径2～2.2cm、紅紫色 |
| 関のサクラ | 北杜市 | 平21.12.24 | エドヒガン、幹囲5.79m、樹高15mの巨木 |
| 本遠寺の大クスノキ | 身延町 | 平24. 8.30 | 幹囲7.3m、樹高19m、本県でこれほどのクスノキの巨木は稀である。 |

7 4 山梨県自然環境保全条例による自然環境保全地区等一覧表

(1) 自然環境保全地区一覧表

| 区分 | 名称 | 場所 | 所有区分(ha) | | | | |
|----------------------------|-----------------|---|----------|-------|--------|--------|--------|
| | | | 国有地 | 県有地 | 民有地 | 計 | |
| 自然保存地区 (13) | 小金沢山 | 甲州市塩山上萩原、塩山下萩原、塩山牛奥 甲州市大和町初鹿野、田野 大月市大月町真木 大月市七保町瀬戸、奈良子 | | 612 | | 612 | |
| | 小金沢土室 | 大月市七保町瀬戸 | | 15 | | 15 | |
| | 滝子山 | 大月市笹子町白野、初狩町下初狩 | | 37 | | 37 | |
| | 三ツ峠山 | 都留市大幡 | | 140 | | 140 | |
| | 御正体山 | 都留市鹿留、菅野熊井戸 南都留郡道志村 | | 55 | 41 | 96 | |
| | 七里ヶ岩 | 韮崎市穴山町重久 北杜市須玉町若神子 | 3 | 44 | 1 | 48 | |
| | 黒岳 | 笛吹市御坂町上黒駒 | | 12 | | 12 | |
| | 七面山 | 南巨摩郡早川町赤沢 南巨摩郡身延町身延 | | 147 | 51 | 198 | |
| | 笹ヶ岳 | 南巨摩郡早川町雨畑、保 | | 615 | | 615 | |
| | 篠井山 | 南巨摩郡南部町成島、福土、楮根 | | 74 | 19 | 93 | |
| | 大岩山 | 北杜市白州町大武川 | | 241 | | 241 | |
| | 大平 | 北杜市白州町上教来石 | | 15 | | 15 | |
| | 清水谷 | 北杜市白州町上教来石 | | 22 | | 22 | |
| | | 計 | | 3 | 2,029 | 112 | 2,144 |
| 自然環境保全地区 景観保存地区 (12) | 小金沢溪谷 | 大月市七保町瀬戸 | | 165 | | 165 | |
| | 小檜山 | 山梨市牧丘町北原 | | 13 | | 13 | |
| | 大滝不動尊 | 甲州市勝沼町菱山 | | | 40 | 40 | |
| | 竜門峡 | 甲州市大和町初鹿野、田野、木賊 | | 18 | 48 | 66 | |
| | 戸川溪谷 | 南巨摩郡富士川町小室、平林 | | 28 | 2 | 30 | |
| | 雨畑湖 | 南巨摩郡早川町雨畑 | | 46 | 170 | 216 | |
| | 保川溪谷 | 南巨摩郡早川町保 | | 9 | 61 | 70 | |
| | 早川溪谷 | 南巨摩郡早川町湯島、新倉 | | 18 | 53 | 71 | |
| | 福土川溪谷 | 南巨摩郡南部町福土 | | | 44 | 44 | |
| | 観音峠・茅ヶ岳 | 甲斐市上芦沢 北杜市須玉町江草、金ヶ岳 | | 401 | | 401 | |
| | 紅葉橋 | 北杜市須玉町江草、比志 | | 47 | 3 | 50 | |
| | 八ヶ岳川俣 | 北杜市大泉町西井出 | | 132 | | 132 | |
| | | 計 | | 0 | 877 | 421 | 1,298 |
| | 歴史景観保全 地区(5) | 塩の山 | 甲州市塩山上於曾 | | | 34 | 34 |
| 岩殿山 | | 大月市賑岡町強瀬、畑倉 | | 48 | 1 | 49 | |
| 白山城 | | 韮崎市神山町鍋山 | | | 12 | 12 | |
| 山梨岡 | | 笛吹市春日居町鎮目 | | | 16 | 16 | |
| 谷戸城 | | 北杜市大泉町谷戸 | | | 6 | 6 | |
| | 計 | | 0 | 48 | 69 | 117 | |
| 世界遺産景観 保全地区(1) | 富士山北麓 | 富士吉田市、南都留郡山中湖村 南都留郡鳴沢村、南都留郡富士河口湖町 | | 2,937 | 10,138 | 13,075 | |
| | | 計 | | 0 | 2,937 | 10,138 | 13,075 |
| 自然活用地区 | 乙女高原 | 山梨市牧丘町北原 | | 91 | | 91 | |

(2)自然記念物一覧表

| 区分 | 名称 | 場所 | 所有区分 (ha) | | | |
|-------------|---------------------------------|-------------------------------------|-----------|--------|--------|--------|
| | | | 国有地 | 県有地 | 民有地 | 計 |
| 植 物 (28) | 新屋山神社の社そう | 富士吉田市新屋 | | | 0.52 | 0.52 |
| | 三窪のレンゲツツジ及び生育地 | 甲州市塩山小屋敷、平沢 | | 29.67 | | 29.67 |
| | 竹森のザゼンソウ | 甲州市塩山竹森 | | | 1.11 | 1.11 |
| | 嵯峨塩のオオバボダイジュ、モイワボダイジュ、ハルニレ及び生育地 | 甲州市塩山牛奥、大和町初鹿野 | | 0.73 | | 0.73 |
| | 三ツ峠山の特殊植物 | 都留市大幡 南都留郡西桂町下暮地 南都留郡富士河口湖町河口 | | 794.67 | 57.86 | 852.53 |
| | 川棚のアラカシ林 | 都留市川棚 | | | 0.14 | 0.14 |
| | 宝鏡寺のヤマブキソウ及び生育地 | 都留市夏狩 | | | 0.14 | 0.14 |
| | 苗敷山のモミ林 | 韮崎市旭町上条南割 | | | 2.46 | 2.46 |
| | 滝戸山のアオギリ林 | 甲府市中畑町 | | 1.65 | | 1.65 |
| | 滝戸山のシラカシ林 | 甲府市中畑町 | | 0.65 | | 0.65 |
| | 芦川のスズラン及び生育地 | 笛吹市芦川町上芦川 | | | 2.61 | 2.61 |
| | 畑熊のミスミソウ | 西八代郡市川三郷町畑熊 | | | 0.06 | 0.06 |
| | 氷室神社のスギ林 | 南巨摩郡富士川町平林 | | | 1.60 | 1.60 |
| | 早川橋のモクゲンジ林 | 南巨摩郡身延町遅沢 | | | 0.12 | 0.12 |
| | 七面山のゴヨウツツジ | 南巨摩郡早川町高住 南巨摩郡早川町雨畑 | | 8.12 | | 8.12 |
| | 一宮賀茂神社のサカキ林 | 南巨摩郡身延町下山 | | | 0.29 | 0.29 |
| | 佐野の暖帯林 | 南巨摩郡南部町下佐野 | | | 0.06 | 0.06 |
| | 円蔵院のカギガタアオイ及びリンボク | 南巨摩郡南部町南部 | | | 0.11 | 0.11 |
| | 西市森の暖帯林 | 南巨摩郡南部町富士 | | | 0.05 | 0.05 |
| | 富士川のサツキ及びシラン | 南巨摩郡南部町万沢 | 0.72 | | | 0.72 |
| | 金山沢のハシドイ林 | 北杜市須玉町小尾 | | 4.91 | | 4.91 |
| | 木賊平のエゾリンドウ | 北杜市須玉町比志 | | 0.41 | | 0.41 |
| | 石尊神社のアカマツ並木 | 北杜市白州町鳥原 | | | 0.55 | 0.55 |
| | 大室のカワナリ | 南都留郡道志村大室 | 350m*1 | | | 350m |
| | 石合のカタヒバ | 南巨摩郡南部町富士 | | | 0.20 | 0.20 |
| | 古城山のシイ及びウラジロ | 南巨摩郡南部町南部 | | | 0.30 | 0.30 |
| | 反木川上流のヨコグラノキ | 南巨摩郡身延町八坂 | | | 0.0066 | 0.0066 |
| | 楡形山アヤマメ平及び裸山のアヤマメ群落 | 南アルプス市上市之瀬 | | 11.33 | | 11.33 |
| 動物 (2) | 栃代川上流のハコネサブリヨウソウ及び生息地 | 南巨摩郡身延町栃代 | 1170m*2 | | | 1170m |
| | 日野のオオムラサキ及び生息地 | 北杜市長坂町日野 | | 0.59 | 0.92 | 1.51 |
| 地質鉱物 (8) | 大島の灰長石 | 大月市七保町葛野 | | | 0.01 | 0.01 |
| | 牧丘の千貫岩 | 山梨市牧丘町北原 | | 0.07 | | 0.07 |
| | 曽根丘陵の植物化石及び硅藻化石 | 笛吹市境川町藤袋 | | | 0.02 | 0.02 |
| | 日蔭山の枕状溶岩 | 甲府市左右口町 | | 0.02 | | 0.02 |
| | 小原島の貝化石 | 南巨摩郡身延町粟倉 | | | 0.14 | 0.14 |
| | 上佐野の透輝石 | 南巨摩郡南部町上佐野 | | | 0.03 | 0.03 |
| | ホッチ峠のマンジュウ石 | 甲斐市神戸、亀沢 | | | 0.02 | 0.02 |
| | 小袖の鍾乳洞 | 北都留郡丹波山村 | | | 0.49 | 0.49 |

*1公有土地水面 *2河川敷延長

75 やまなしの森林100選

平成4年度選定

| 分類 | 番号 | 名称 | 所在地 | 特長等 |
|---------------------|----|------------------|---------------------|-----------------|
| 林業上模範となる森林 | 1 | 奥仙丈のクリ林 | 甲府市上帯那町 | 広範囲に密生して分布 |
| | 2 | 塔岩のアカマツ林 | 甲府市上帯那町 | 良質な種子採取する母樹林 |
| | 3 | 富士山の人工カラマツ林 | 富士吉田市上吉田 | 大正天皇即位を記念し植樹 |
| | 4 | 萩原山のヒノキ・カラマツの二段林 | 甲州市塩山上萩原 | 水源かん養を目指した複層林 |
| | 5 | 塚本山のヒノキ林 | 山梨市三富上釜口 | 塚本氏の寄付金で植栽 |
| | 6 | 中草のスギ・ヒノキ林 | 南部町成島 | 富士川地域の代表的優良林 |
| | 7 | 相の山のヒノキ林 | 南部町内船 | 手入れの行き届いた美林 |
| | 8 | 森村山林のスギ・ヒノキ林 | 南部町福士 | 明治中期に造林開始 |
| | 9 | 南又のスギ・ヒノキ林 | 南部町福士 | 林業経営の手本に |
| | 10 | 富沢町有林のヒノキ林 | 南部町福士 | 古い歴史もつ一斉人工林 |
| | 11 | 高谷山の人工シラビソ林 | 南アルプス市芦安芦倉 | 低い標高に貴重な造林地 |
| | 12 | 東条林 | 南アルプス市上市之瀬 | 恩賜林御下賜に感激し植樹 |
| | 13 | 木賊峠の人工カラマツ林 | 北杜市須玉町比志 | まれに見る大木の美林 |
| | 14 | 江草前山のケヤキ林 | 北杜市須玉町江草 | 人工植栽で集団的に生育 |
| | 15 | ハヶ岳山麓人工カラマツ林 | 北杜市小淵沢町、高根町、長坂町、大泉町 | 広大な美林 |
| | 16 | 小淵沢のアカマツ林 | 北杜市小淵沢町棒道下 | 周辺の景観形成に役立つ |
| | 17 | 下暮地のケヤキ林 | 西桂町下暮地 | 150年前から順次植栽 |
| | 18 | 札合のヒノキ・アカマツ林 | 忍野村内野 | 優れた林相、森林浴にも人気 |
| | 19 | 富士山二合目の人工シラビソ林 | 鳴沢村富士山 | 低い標高でも生育良好 |
| | 20 | 鳴沢の人工シラビソ・カラマツ林 | 鳴沢村富士山 | 公益的機能を重視し列状混植 |
| | 21 | 典範山のヒノキ林 | 小菅村棚沢 | 造林に17年費やす |
| | 22 | サカサ沢のヒノキ林 | 丹波山村泉水谷 | 森林復旧と水源かん養目的に植栽 |
| | 23 | 大沼沢のスギ林 | 丹波山村泉水谷 | ヒノキ、カラマツを混交植栽 |
| 景観等に優れた人々に親しまれている森林 | 24 | 御岳昇仙峡のアカマツ林 | 甲府市高成町、甲斐市吉沢 | 優れた渓谷美を彩る天然林 |
| | 25 | 要害山のアカマツ林 | 甲府市上積翠寺町 | 自然休養林として親しまれる |
| | 26 | 小松山のアカマツ林 | 甲府市和田町 | 森林浴や遠足に最適 |
| | 27 | 諏訪の森のアカマツ林 | 富士吉田市上吉田 | 雪代防止に3万本植林 |
| | 28 | 中の茶屋のフジザクラ群 | 富士吉田市上吉田 | カラマツの緑と美しく調和 |
| | 29 | 北口浅間神社の森 | 富士吉田市上吉田 | 境内を埋める巨樹群 |
| | 30 | 大菩薩のブナ林 | 甲州市塩山上萩原 | ハイカーの憩いの場に |
| | 31 | 柳沢峠のブナ・ミズナラ林 | 甲州市塩山上萩原 | 自然散策に絶好の天然広葉樹林 |
| | 32 | 塩の山のアカマツ林 | 甲州市塩山上於曾 | 古今和歌集に詠まれた景勝地 |
| | 33 | 嵯峨塩の広葉樹林 | 甲州市塩山牛奥、大和町初鹿野 | 日川渓谷沿いに多様な樹種 |
| | 34 | 御正体山の広葉樹林 | 都留市鹿留 | 針葉樹林と共生する森 |
| | 35 | 万力林 | 山梨市万力 | 公園に広がるアカマツ林 |
| | 36 | 黒岳の広葉樹林 | 大月市七保町 | 樹種豊富なカエデが魅力 |
| | 37 | 滝子山のブナ・ミズナラ林 | 大月市笹子町 | 米背負峠に高樹齢の大木 |
| | 38 | 午頭のアカマツ林 | 韮崎市円野町 | ハヶ岳、富士望む憩いの場 |
| | 39 | 西奥仙丈の原生林 | 山梨市牧丘町北原 | シラビソ主体に分布 |
| | 40 | 檜峯神社の森 | 笛吹市御坂町上黒駒 | スギ、ヒノキの古木でうっそうと |
| | 41 | 沢妻川のシラカンバ林 | 笛吹市芦川町新井原 | 川沿いに集団的に生育 |
| | 42 | 竜ヶ岳の広葉樹林 | 富士河口湖町本栖 | ミズナラ純林含む優れた天然林 |
| | 43 | 一宮浅間神社のアカマツ林 | 市川三郷町高田 | 境内に広がる高樹齢の美林 |
| | 44 | 氷室神社の森 | 富士川町平林 | スギ林が県自然記念物に |
| | 45 | 小室山妙法寺の森 | 富士川町小室 | 親しまれるスギ、ヒノキの大木 |
| | 46 | 赤沢のスギ、ヒノキ林 | 早川町赤沢 | 七面山参道沿いに壮観な林相 |
| | 47 | 笹ヶ岳の原生林 | 早川町雨畑 | 県最南端のハイマツ群落 |
| | 48 | 久遠寺の森 | 身延町身延 | スギ、ヒノキで見事な森林美 |
| | 49 | 奥山七ツ釜の暖帯林 | 南部町福士 | 溪流沿いの紅葉見もの |
| | 50 | 篠井山の広葉樹 | 南部町福士 | ブナ林にヒメシャラ混生 |

| 分類 | 番号 | 名称 | 所在地 | 特長等 | |
|---------------------------------|--------------|-----------------|-----------------|--------------------|---------------|
| 景観等に 優れた人々に 親しまれて いる森林 | 51 | 伊奈ヶ湖のヒノキ林 | 南アルプス市上市之瀬 | 湖畔に広がる美しい人工林 | |
| | 52 | 紅葉橋の広葉樹とアカマツ林 | 北杜市須玉町江草 | 橋付近にトゲナシサイカチ | |
| | 53 | 本谷川渓谷の広葉樹林 | 北杜市須玉町小尾 | 増富温泉奥に広がる天然林 | |
| | 54 | 金山沢の広葉樹林 | 北杜市須玉町小尾 | 県自然記念物指定のハンドイ林 | |
| | 55 | みずがき山麓のシラカンバ林 | 北杜市須玉町小尾 | 樹皮の美しさ登山者に人気 | |
| | 56 | 富士見平のミズナラ林 | 北杜市須玉町小尾 | 登山道沿いに純林広がる | |
| | 57 | 通仙峡の広葉樹林 | 北杜市須玉町小尾 | 針葉樹と混生する天然林 | |
| | 58 | 川俣渓谷の広葉樹林 | 北杜市大泉町西井出 | 東沢橋からの紅葉が絶景 | |
| | 59 | 大滝湧水の森 | 北杜市小淵沢町上笹尾 | 優良な水環境の保全担う | |
| | 60 | 編笠山の原生林 | 北杜市小淵沢町小淵沢 | コケむした森林にやすらぎ | |
| | 61 | 梨ヶ原のアカマツ林 | 山中湖村山中 | 帯状の大径木が特別名勝に | |
| | 62 | 小菅川雄滝のシオジ林 | 小菅村川入 | 都民の生活用水確保に貢献 | |
| | 63 | 三条谷の広葉樹林 | 丹波山村奥後山 | シオジ主体の天然林 | |
| | 64 | 大菩薩稜線のコメツガ林 | 丹波山村泉水谷 | 登山コース一帯に広がる | |
| | 学術上 貴重な森林 | 65 | 奥仙丈のミズナラ林 | 甲府市上帯那町 | 大木揃いの貴重な原生林 |
| | | 66 | 金峰山のネズコ林 | 甲府市御岳町 | 中腹一帯に珍しい樹種 |
| | | 67 | 富士山の天然シラビソ林 | 富士吉田市、鳴沢村 | 岩に根張り風雪に耐える |
| | | 68 | 剣丸尾のアカマツ林 | 富士吉田市剣丸尾、富士河口湖町剣丸尾 | 溶岩地に発達した天然林 |
| | | 69 | 大菩薩峠のウラジロモミ林 | 甲州市塩山上萩原 | 今後の森林施業に指針 |
| | | 70 | 鈴庫山の天然ヒノキ林 | 甲州市塩山小屋敷 | 学術参考林で保存 |
| | | 71 | 小金沢のシオジ林 | 大月市七保町 | 林道沿いの優れた広葉樹林 |
| | | 72 | 鳳凰山のシラビソ・大シラビソ林 | 韮崎市清哲町 | 深山幽谷の世界遺産 |
| | | 73 | 鳳凰山のダケカンバ林 | 韮崎市清哲町 | 枝張り広く古木の風情 |
| | | 74 | 苗敷山のモミ林 | 韮崎市旭町 | 近くに植物の宝庫 |
| | | 75 | 袖口のサワラ林 | 山梨市牧丘町袖口 | 火山岩上に群状に生育 |
| | | 76 | 黒岳のブナ・ミズナラ林 | 笛吹市御坂町藤野木 | 御坂山を彩る広葉樹林 |
| | | 77 | 稲山のケヤキ林 | 笛吹市八代町岡 | 県内一の規模誇る見本林 |
| | | 78 | 滝戸山のミズナラ林 | 笛吹市境川町藤袋 | 大規模な純林、尾根筋に分布 |
| | | 79 | 滝戸山のアオギリ林 | 甲府市中畑町 | 山地に自生の自然記念物 |
| | | 80 | 滝戸山のシラカシ林 | 甲府市中畑町 | 温帯林の代表的な樹種 |
| | | 81 | 大室山のブナ林 | 富士河口湖町本栖 | 富士北麓を代表する広葉樹 |
| | | 82 | 青木ヶ原樹海 | 富士河口湖町、鳴沢村 | 富士のすそ野に広大な原生林 |
| | | 83 | 本栖の天然ヒノキ林 | 富士河口湖町本栖 | 溶岩地に自生の大径木 |
| 84 | | 栃代のミズメ林 | 身延町杉山 | まれにみる大木の群生 | |
| 85 | | 身延山の千本スギ | 身延町身延 | 県天然記念物指定の美林 | |
| 86 | | 安倍峠のオオイタヤメイゲツ林 | 身延町大城 | 静岡との県境に群生 | |
| 87 | | 信玄堤のケヤキ林 | 甲斐市竜王 | あばれ川を収める礎に | |
| 88 | | 北沢峠の原生林 | 南アルプス市芦安芦倉 | ドロノキとシラビソ混生 | |
| 89 | | 広河原のカツラ林 | 南アルプス市芦安芦倉 | 大木が集団的に生育 | |
| 90 | | 白鳳峠のシラビソ林 | 南アルプス市芦安芦倉 | 典型的な倒木更新の林相 | |
| 91 | | 櫛形山の原生林 | 南アルプス市上市之瀬 | コメツガ、ダケカンバが主体 | |
| 92 | | 金峰山のヒメコマツ林 | 北杜市須玉町小尾 | 登山道に沿って集団的に生育 | |
| 93 | | 清水谷の広葉樹林 | 北杜市白州町上教来石 | コメツガ混生の優良天然林 | |
| 94 | | 大平のシラカバ林 | 北杜市白州町大武川 | 釜無川源流に広範囲に群生 | |
| 95 | | 鞍掛山の天然カラマツ林 | 北杜市白州町白須 | 価値ある大規模な純林 | |
| 96 | | 精進口登山道二合目のブナ林 | 鳴沢村富士山 | 原生林の特徴示す貴重な森 | |
| 97 | | 富士山三合五勺の天然カラマツ林 | 鳴沢村富士山 | 国の特別母樹林に指定 | |
| 98 | | 精進口登山道の富士山原生林 | 鳴沢村富士山 | 亜高山帯の典型的針葉樹林 | |
| 99 | | 御庭・奥庭のカラマツ林 | 鳴沢村富士山 | 風下にだけ伸びた片枝 | |
| 100 | | 富士山五合目のダケカンバ林 | 鳴沢村富士山 | 森林限界での生育が教材に | |

附 属 资 料

森林・林業関係団体

平成29年4月1日

| 団 体 名 | 所在地(〒)・電話番号 |
|---------------------------|--|
| (一社)山梨県森林協会 | 〒400-0016 甲府市武田1-2-5 治山林道協会内 055-251-5522 FAX 055-252-0244 |
| (公社)山梨県恩賜林保護組合連合会 | 〒400-0031 甲府市丸の内1-5-4 恩賜林記念館内 055-237-1595 FAX 055-237-1596 |
| (一社)山梨県林業研究会 | 〒400-0031 甲府市丸の内1-5-4 恩賜林記念館内 055-235-4391 |
| (公財)山梨県緑化推進機構 | 〒400-0031 甲府市丸の内1-5-4 恩賜林記念館内 055-226-6279 FAX 055-226-6291 |
| (一社)山梨県造園建設業協会 | 〒400-0115 甲斐市篠原2456-4 055-279-7328 FAX 055-279-1312 |
| 山梨県造園建設業協同組合 | 〒400-0115 甲斐市篠原2456-4 055-279-1311 FAX 055-279-1312 |
| 山梨県山碎石事業協同組合 | 〒409-3866 中巨摩郡昭和町西条5279 055-240-7311 FAX 055-240-7312 |
| 山梨県石材建設事業協同組合 | 〒400-0064 甲府市下飯田4-10-25 055-223-3288 FAX 055-223-3288 |
| 山梨県林業公社造林推進協議会 | 〒400-0047 甲府市徳行4-11-20 055-227-6067 FAX 055-227-6167 |
| 山梨県山林種苗緑化木協同組合 | 〒400-0031 甲府市丸の内1-5-4 恩賜林記念館内 055-235-3989 FAX 055-227-5770 |
| 山梨県造林協会 | 〒409-3811 中央市極楽寺1214 森林組合連合会内 055-273-0511 FAX 055-273-0549 |
| 山梨県水源林造林推進協議会 | 〒404-0033 甲州市塩山赤尾453-1 峡東森林組合内 0553-33-2901 FAX 0553-33-3903 |
| 山梨県森林組合連合会 | 〒409-3811 中央市極楽寺1214 055-273-0511 FAX 055-273-0549 |
| (一社)山梨県木材協会 | 〒400-0047 甲府市徳行4-11-20 055-228-7339 FAX 055-222-7703 |
| 林業・木材製造業労働災害防止協会 山梨県支部 | 〒400-0047 甲府市徳行4-11-20 055-228-0821 FAX 055-222-7703 |

森林・林業関係団体

平成29年4月1日

| 団 体 名 | 所在地(〒)・電話番号 |
|--------------------|--|
| 山梨県林業・木材産業対策協議会 | 〒409-3811 中央市極楽寺1214 森林組合連合会内 055-273-0511 FAX 055-273-0549 |
| 山梨県特用林産協会 | 〒409-3811 中央市極楽寺1214 森林組合連合会内 055-273-0511 FAX 055-273-0549 |
| 山梨県林業改良普及協会 | 〒400-0016 甲府市武田1-2-5 治山林道協会会館内 055-251-5522 FAX 055-252-0244 |
| 山梨県木材青壮年協会 | 〒400-0331 南アルプス市下今井483 055-283-1500 |
| 山梨県素材生産事業者協議会 | 〒409-3811 中央市極楽寺1214 森林組合連合会内 055-273-0511 FAX 055-273-0549 |
| 山梨県林業機械化協会 | 〒400-0113 甲斐市富竹新田793-2 055-276-0011 FAX 055-276-0023 |
| 山梨県林業研究グループ連絡協議会 | 〒408-0105 北杜市須玉町東向2231 多麻15-2 0551-42-1006 |
| 山梨県森林整備生産事業協同組合 | 〒400-0047 甲府市徳行4-11-20 055-227-6067 FAX 055-227-6167 |
| (株)清里の森管理公社 | 〒407-0301 北杜市高根町清里3545-1 0551-48-3151 FAX 0551-48-3051 |
| (一社)山梨県治山林道協会 | 〒400-0016 甲府市武田1-2-5 055-251-5522 FAX 055-252-0244 |
| (一財)山梨県森林土木コンサルタント | 〒400-0105 甲斐市下今井2868 0551-28-7500 FAX 0551-28-7778 |

審議会等

平成29年4月1日

| | |
|---------------|---|
| 山梨県森林審議会 | 〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1 森林整備課内 055-237-1111 (内6162) |
| 山梨県ゴルフ場等造成審査会 | 〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1 森林整備課内 055-237-1111 (内6106) |

森 林 組 合

平成29年4月1日

| 組 合 名 | 所在地(〒)・電話番号 |
|------------|---|
| 中 央 | 〒400-0851 甲府市住吉1-2-19 055-232-0581 |
| 峡 東 | 〒404-0033 甲州市塩山赤尾453-1 0553-33-2901 |
| 峡 南 | 〒400-0601 南巨摩郡富士川町鯉沢新居山官有番地 0556-27-0231 |
| 早 川 町 | 〒409-2734 南巨摩郡早川町雨畑1 0556-20-5100 |
| 身 延 町 | 〒409-2531 南巨摩郡身延町梅平2483-36 0556-62-0084 |
| 南 部 町 | 〒409-2305 南巨摩郡南部町内船7754-1 0556-64-2064 |
| 峡 北 | 〒408-0303 北杜市武川町宮脇36 0551-26-2300 |
| 南 都 留 | 〒402-0025 都留市法能404-13 0554-43-7455 |
| 大 月 市 | 〒401-0015 大月市大月町花咲1669-11 0554-22-4111 |
| 北 都 留 | 〒409-0112 上野原市上野原5273-2 0554-62-3330 |
| 富 士 北 麓 | 〒401-0301 南都留郡富士河口湖町船津6663-1 0555-72-2300 |
| 山梨県森林組合連合会 | 〒409-3811 中央市極楽寺1214 055-273-0511 |

国の機関等

平成29年4月1日

| 名 称 | 所在地(〒)・電話番号 |
|--|--|
| 関東森林管理局 山梨森林管理事務所 | 〒400-0021 甲府市宮前町7-7 055-253-1336 |
| 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林整備センター 関東整備局 甲府水源林整備事務所 | 〒400-0031 甲府市丸の内3-1-6 山梨316ビル 055-235-7276 |
| 関東農政局甲府地域センター | 〒400-0031 甲府市丸の内1-1-18 甲府合同庁舎 055-254-6055 |